

# 三芳町子どもの生活実態調査 報告書

令和3年3月

三 芳 町



# 目 次

## 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の種類と調査対象	1
3. 調査方法及び調査期間	1
4. 回収状況	1
5. 報告書の記載上の留意点	2
6. 生活困難層の判定について	2

## 第2章 調査の結果

### I 保護者調査

1. 世帯のことについて	4
(1) 回答者の続柄	4
(2) 家族構成	7
(3) 世帯人数	9
(4) 世帯の子どもの人数	11
(5) 親の婚姻状況	13
(6) 養育費の取り決めについて	14
(7) 居住地区	16
2. 親の経歴と仕事について	18
(1) 親の最終学歴	18
(2) 親の就労状況	21
(3) 親の働いていない理由	24
3. 子育て・教育について	27
(1) 子どもが0～2歳に通っていた施設	27
(2) 子どもが3～5歳に通っていた施設	28
(3) 子どものことで悩んでいること	29
(4) 保護者と子どもの関わり方	30
(5) 親の学校行事・その他活動への参加	34
(6) 子どもが食事できる居場所の利用意向	36
(7) 子どもが無料で勉強を教えてもらえる場所の利用意向	37
(8) 子どもの将来の進学段階の予想	38
(9) 子どもの将来の進学段階の理由	39
(10) 子どもの高校進学にあたっての不安	41

4. 子どもの健康状況について	42
(1) 子どもを医療機関に連れていかなかったこと	42
(2) 子どもを医療機関に連れていかなかった理由	44
(3) 子どもの朝食摂取	47
(4) 給食を除く食品の摂取状況	49
(5) 子どもを風呂に入れる頻度	50
(6) 子どもが下着を交換する頻度	51
(7) 子どもの睡眠時間	51
(8) 保護者による子どもの歯の仕上げみがき	52
(9) 子どもの歯みがきの状況	52
(10) 子どもの歯や口のことで気になること	53
5. 現在の暮らしについて	54
(1) 頼れる人の有無	54
(2) 現在の暮らしの状況	63
(3) 世帯の年間収入	65
(4) お金が足りなくて食料が買えなかった経験	67
(5) お金が足りなくて衣服が買えなかった経験	69
(6) 公共料金の未払いの有無	71
6. 回答者自身の状況や悩みと支援について	73
(1) 回答者自身の気持ち	73
(2) 現在の悩みや不安	76
(3) 支援制度の利用	79
7. 自由回答	85
(1) 就学前児童保護者	85
(2) 小学5年生児童保護者	86
(3) 中学2年生生徒保護者	86

## Ⅱ 児童生徒調査

1. 児童生徒自身や健康状態について	87
(1) 性別	87
(2) 主観的健康観	88
(3) 学校に行く日の睡眠時間	89
(4) 健康状態について	90
2. こころの状態や将来のことについて	93
(1) こころの状態や自己肯定感等	93
(2) 進学希望	95
(3) になりたい職業や夢の有無	96
3. 学校生活や勉強について	97
(1) 学校に行くのは楽しみか	97
(2) 学校の授業の理解度	98
(3) 勉強がわからないときに質問する相手	99
(4) 頑張っていること	100
4. 食事の状況について	101
(1) 家での食事の状況	101
(2) こども食堂の利用意向	102

## 第3章 調査結果から見える課題

1. 生活困難層の保護者の傾向	103
2. 支援に対する意向や相談相手	105
3. 子どもの学習や進学について	106
4. 子どもの健康・精神的な状況について	107



# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、本町の現状を把握し、町施策に活用することを目的として、子どもの貧困に関する実態調査をアンケート形式により実施したものである。

## 2. 調査の種類と調査対象

区 分	調査対象
①就学前児童保護者	住民基本台帳より無作為抽出した、就学前の子どものいる世帯の保護者 1,000名
②小学5年生児童及びその保護者	市立小学校に在籍する小学5年生の全児童及びその保護者 各361名
③中学2年生生徒及びその保護者	市立中学校に在籍する中学2年生の全生徒及びその保護者 各351名

## 3. 調査方法及び調査期間

○調査方法

- ①就学前児童保護者調査は郵送による配布・回収。
- ②小学5年生児童及びその保護者、③中学2年生生徒及びその保護者調査は、学校を經由した配布、郵送による回収。

○調査期間

令和3年1月中旬～1月31日(日)

## 4. 回収状況

区 分	対象者数	有効回収数 (回収率)
①就学前児童保護者	1,000	655 (65.5%)
②小学5年生児童	361	227 (62.9%)
小学5年生児童保護者	361	223 (61.8%)
③中学2年生生徒	351	166 (47.3%)
中学2年生生徒保護者	351	166 (47.3%)

## 5. 報告書の記載上の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 図表中の「n=」とは、回答者数を表す。

## 6. 生活困難度の判定について

### (1) 判定の方法

本調査は、埼玉県で平成30年度に実施された「子どもの生活に関する調査」における分析軸の設定を参考に、以下の調査の各設問（世帯人員、世帯の年間収入、ライフラインに関わる支払いの滞り等）により生活困難度を判定し、分析に活用するものである。生活困難度は、以下の2つの要素によって判定される。

本調査では、埼玉県調査のように生活困難層を4つの層に分けてしまうと各層の人数が非常に少なくなるため、分類Ⅰ～Ⅳまでを「生活困難層」、分類Ⅴ～Ⅵを「非生活困難層」と判定した。

また、同一の封筒により回収された保護者調査票と児童生徒調査票に対し、ナンバリングによる紐付けを行うことにより、児童生徒調査においても、生活困難層の判定を行っている。

#### 【要素1】

	生活困難層				非生活困難層		参考 国基準
	分類Ⅰ	分類Ⅱ	分類Ⅲ	分類Ⅳ	分類Ⅴ	分類Ⅵ	
世帯員	生活困難層Ⅰ	生活困難層Ⅱ	+要素2が2つ以上 生活困難層Ⅲ / +要素2が1つ以下 生活困難層Ⅳ	生活困難層Ⅳ	非生活困難層	非生活困難層	
1人	60万円未満	120万円未満	180万円未満	240万円未満	300万円未満	300万円以上	122万円
2人	85万円未満	175万円未満	260万円未満	345万円未満	430万円未満	430万円以上	173万円
3人	105万円未満	210万円未満	315万円未満	420万円未満	525万円未満	525万円以上	211万円
4人	120万円未満	245万円未満	365万円未満	485万円未満	605万円未満	605万円以上	244万円
5人	135万円未満	275万円未満	410万円未満	545万円未満	680万円未満	680万円以上	273万円
6人	150万円未満	300万円未満	450万円未満	600万円未満	750万円未満	750万円以上	299万円
7人	160万円未満	325万円未満	485万円未満	645万円未満	805万円未満	805万円以上	323万円
8人	175万円未満	345万円未満	520万円未満	695万円未満	870万円未満	870万円以上	345万円
9人	185万円未満	365万円未満	550万円未満	735万円未満	920万円未満	920万円以上	366万円

設問番号	内容
【就学前児童保護者】問3 【小5児童保護者】問3 【中2生徒保護者】問3	あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。 1. 2人    2. 3人    3. 4人    4. 5人 5. 6人    6. 7人    7. 8人    8. 9人 9. 10人以上
【就学前児童保護者】問26 【小5児童保護者】問23 【中2生徒保護者】問23	世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。 1. 50万円未満    2. 50～100万円未満 3. 100～150万円未満    4. 150～200万円未満 5. 200～250万円未満    6. 250～300万円未満 7. 300～350万円未満    8. 350～400万円未満 9. 400～450万円未満    10. 450～500万円未満 11. 500～600万円未満    12. 600～700万円未満 13. 700～800万円未満    14. 800～900万円未満 15. 900～1000万円未満    16. 1000万円以上 ※P2の表の所得段階に近い選択肢（金額）の区分を適用。

【要素2】

過去1年間に購入できなかった経験、支払えなかった経験、以下の5項目のうち、2項目以上該当

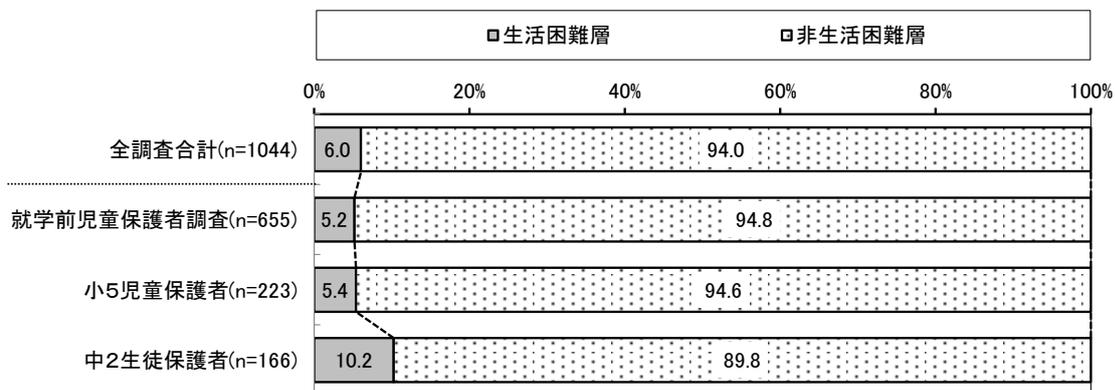
- ①食料      ②衣服      ③電気料金      ④ガス料金      ⑤水道料金

設問番号	内容
【就学前児童保護者】問27 【小5児童保護者】問24 【中2生徒保護者】問24	過去1年間の家族が必要とする食料が買えなかった経験 「よくあった」「ときどきあった」のいずれか
【就学前児童保護者】問28 【小5児童保護者】問25 【中2生徒保護者】問25	過去1年間の家族が必要とする衣服が買えなかった経験 「よくあった」または「ときどきあった」のいずれか
【就学前児童保護者】問29 【小5児童保護者】問26 【中2生徒保護者】問26	過去1年間の料金の未払いになった経験 「電気料金」「ガス料金」「水道料金」

## (2) 各調査における生活困難層の割合

生活困難層の割合は、全体では6.0%、就学前児童保護者調査では5.2%、小5児童保護者調査5.4%、中2生徒保護者調査10.2%となっている。年齢が上がるごとに生活困難層の割合は増加している。

各調査における生活困難層の割合



### 全体

調査数	生活困難層	非生活困難層
1044	63	981
100.0	6.0	94.0

### 就学前児童保護者調査 (上段:件数、下段:%)

調査数	生活困難層	非生活困難層
655	34	621
100.0	5.2	94.8

### 小5児童保護者調査

調査数	生活困難層	非生活困難層
223	12	211
100.0	5.4	94.6

### 中2生徒保護者調査

調査数	生活困難層	非生活困難層
166	17	149
100.0	10.2	89.8

## 第2章 調査の結果

### I 保護者調査

#### 1. 世帯のことについて

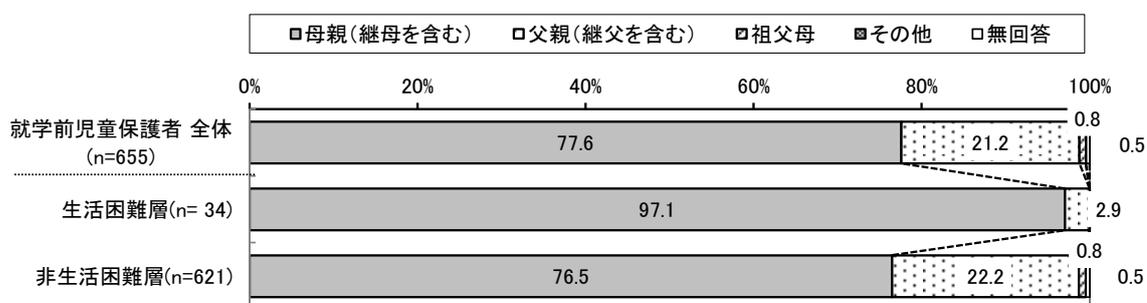
##### (1) 回答者の続柄

【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問1】

お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○)

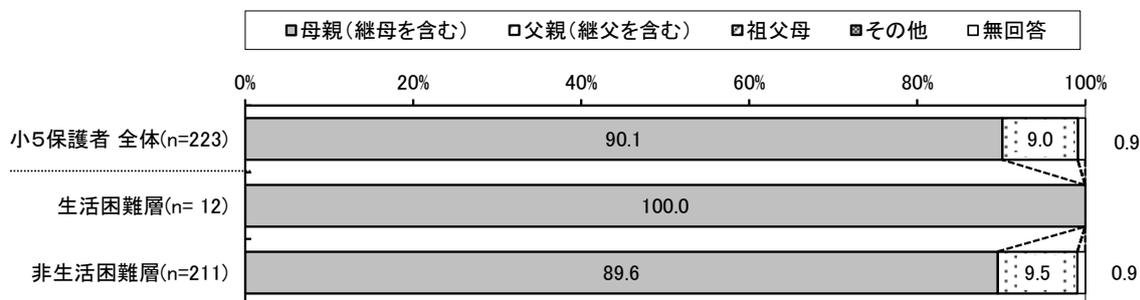
回答者の子どもとの関係は、就学前児童保護者では、「母親（継母を含む）」が77.6%、「父親（継父を含む）」が21.2%となっている。生活状況別では、生活困難層で「母親（継母を含む）」が9割以上と高く、非生活困難層を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】回答者の続柄



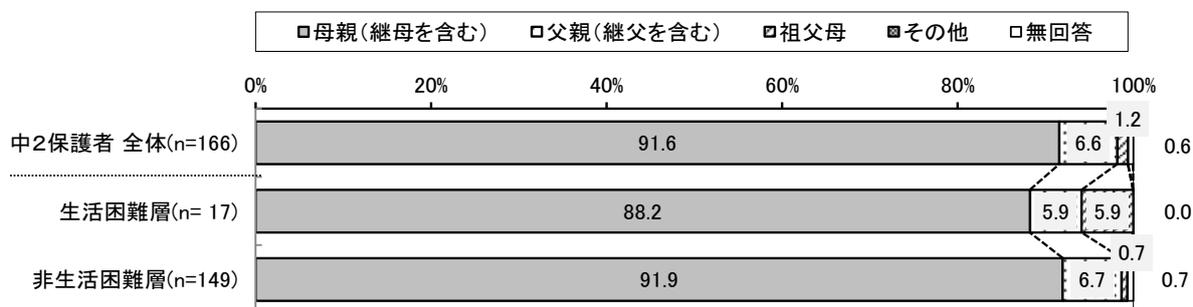
小5児童保護者では、「母親（継母を含む）」が90.1%、「父親（継父を含む）」が9.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「母親（継母を含む）」が100%と非生活困難層の89.6%を上回る。

【小5児童保護者・生活状況別】回答者の続柄



中2生徒保護者では、「母親（継母を含む）」が91.6%、「父親（継父を含む）」が6.6%となっている。生活状況別では、いずれの層も「母親（継母を含む）」が大半を占めるが、生活困難層で「祖父母」が5.9%と非生活困難層の0.7%を上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】回答者の続柄



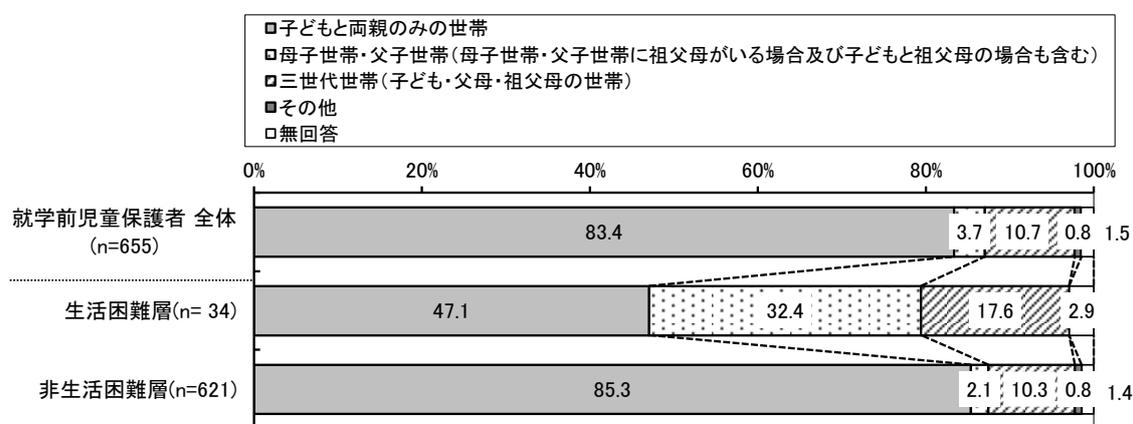
## (2) 家族構成

### 【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問2】

あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○)

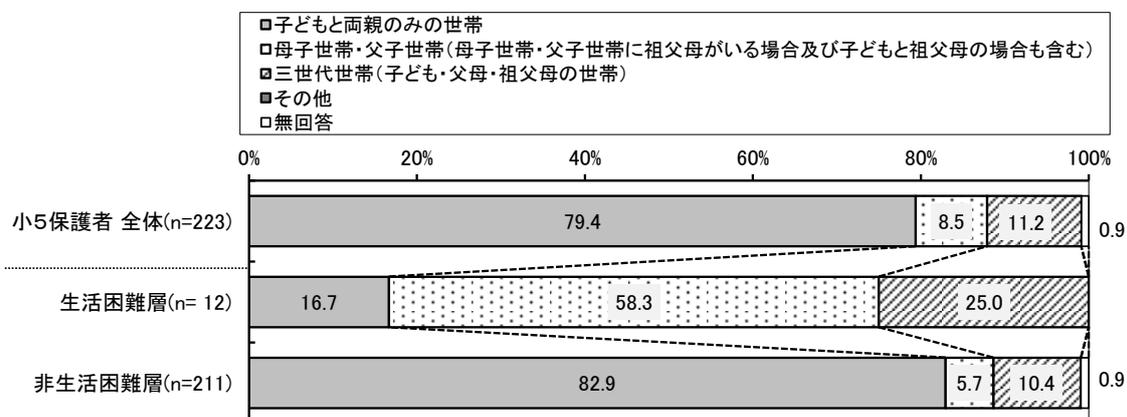
家族構成は、就学前児童保護者では、「子どもと両親のみの世帯」が83.4%、「三世代世帯（子ども・父母・祖父母の世帯）」が10.7%、「母子世帯・父子世帯（母子世帯・父子世帯に祖父母がいる場合及び子どもと祖父母の場合も含む）」が3.7%となっている。生活状況別では、生活困難層で「母子世帯・父子世帯」が32.4%と高く、非生活困難層の2.1%を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】家族構成



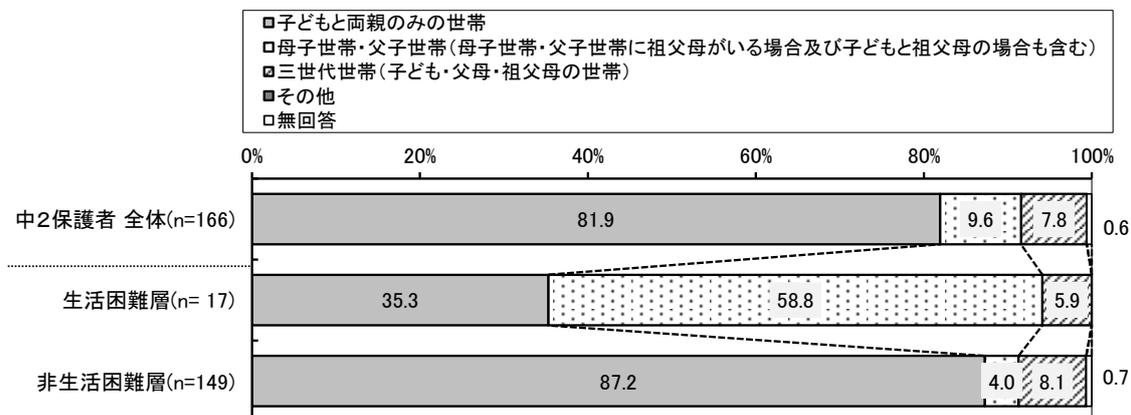
小5児童保護者では、「子どもと両親のみの世帯」が79.4%、「三世代世帯（子ども・父母・祖父母の世帯）」が11.2%、「母子世帯・父子世帯（母子世帯・父子世帯に祖父母がいる場合及び子どもと祖父母の場合も含む）」が8.5%となっている。生活状況別では、生活困難層で「母子世帯・父子世帯」が58.3%と高く、非生活困難層の5.7%を大きく上回る。

【小学5年生児童保護者・生活状況別】家族構成



中2生徒保護者では、「子どもと両親のみの世帯」が81.9%、「母子世帯・父子世帯（母子世帯・父子世帯に祖父母がいる場合及び子どもと祖父母の場合も含む）」が9.6%「三世代世帯（子ども・父母・祖父母の世帯）」が5.9%となっている。生活状況別では、生活困難層で「母子世帯・父子世帯」が58.8%と高く、非生活困難層の4.0%を大きく上回る。

### 【中学2年生保護者・生活状況別】家族構成



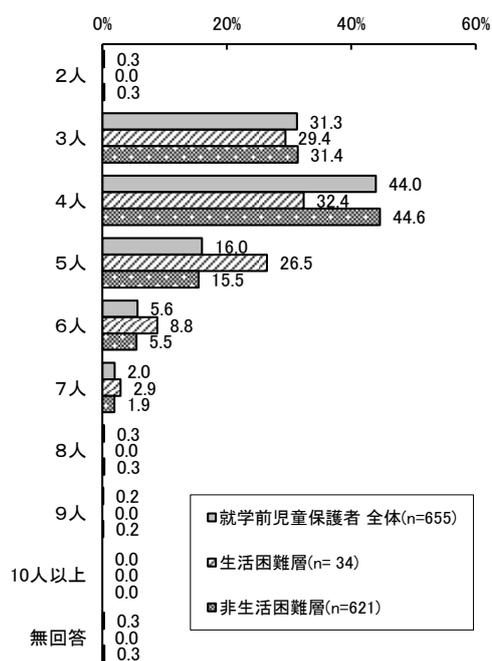
### (3) 世帯人数

#### 【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問3】

あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。)(あてはまるもの1つに○)

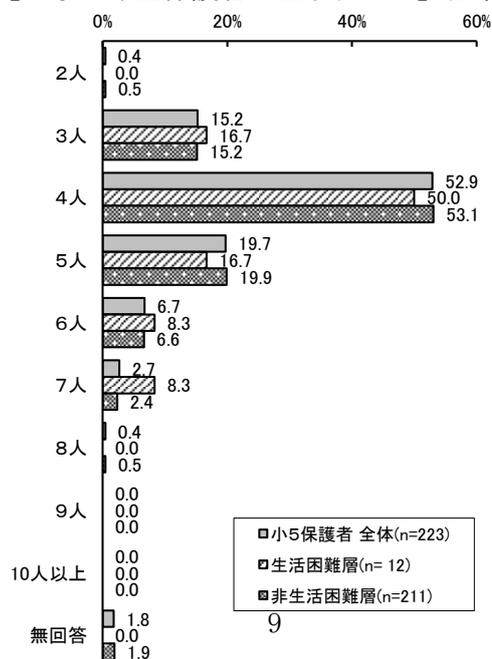
世帯人数は、就学前児童保護者では、「4人」が44.0%で最も高く、次いで「3人」が31.3%、「5人」が16.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「5人」が26.5%と高く、非生活困難層の15.5%を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】世帯人数



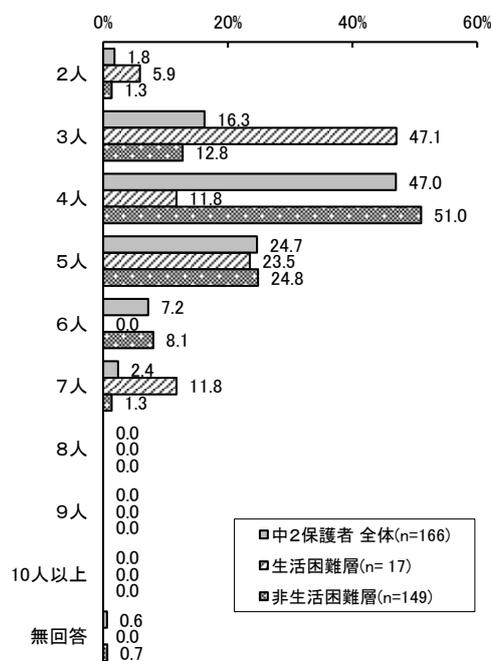
小5児童保護者では、「4人」が52.9%で最も高く、次いで「5人」が19.7%、「3人」が15.2%となっている。生活状況別では、大きな差は見られないが、生活困難層で「7人」が8.3%と、非生活困難層の2.4%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】世帯人数



中2生徒保護者では、「4人」が47.0%で最も高く、次いで「5人」が24.7%、「3人」が16.3%となっている。生活状況別では、生活困難層で「3人」が47.1%、次いで「5人」が23.5%、「4人」「7人」がともに11.8%となっている。非生活困難層では「4人」が51.0%、「5人」が24.8%、「3人」が12.8%の順である。

【中学2年生保護者・生活状況別】世帯人数



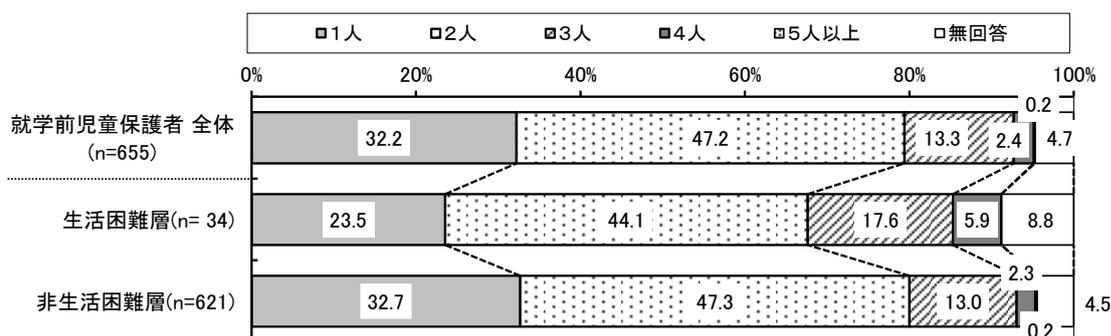
### (4) 世帯の子どもの人数

**【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問4】**

家族のうち、お子さん（令和3年1月1日までに18歳に達する方まで）の人数は  
何人ですか。（あてはまるもの1つに○）

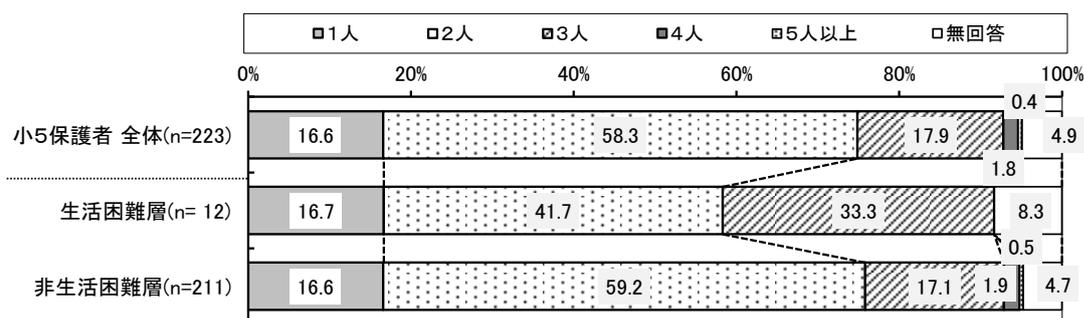
世帯の子どもの人数は、就学前児童保護者では、「2人」が47.2%で最も高く、次いで「1人」が32.2%、「3人」が13.3%となっている。生活状況別では、生活困難層で「3人」が17.6%、「4人」が5.9%であり、非生活困難層の各13.0%、2.3%を上回る。

**【就学前児童保護者・生活状況別】世帯の子どもの人数**



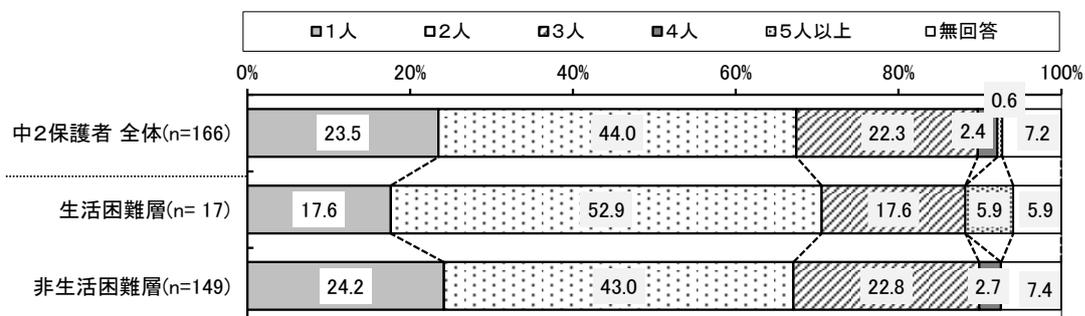
小5児童保護者では、「2人」が58.3%で最も高く、次いで「3人」が17.9%、「1人」が16.6%となっている。生活状況別では、生活困難層で「3人」が33.3%で、非生活困難層の17.1%を上回る。

**【小学5年生保護者・生活状況別】世帯の子どもの人数**



中2生徒保護者では、「2人」が44.0%で最も高く、次いで「1人」が23.5%、「3人」が22.3%となっている。生活状況別では、生活困難層で「2人」が52.9%と、非生活困難層の43.0%を上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】世帯の子どもの人数



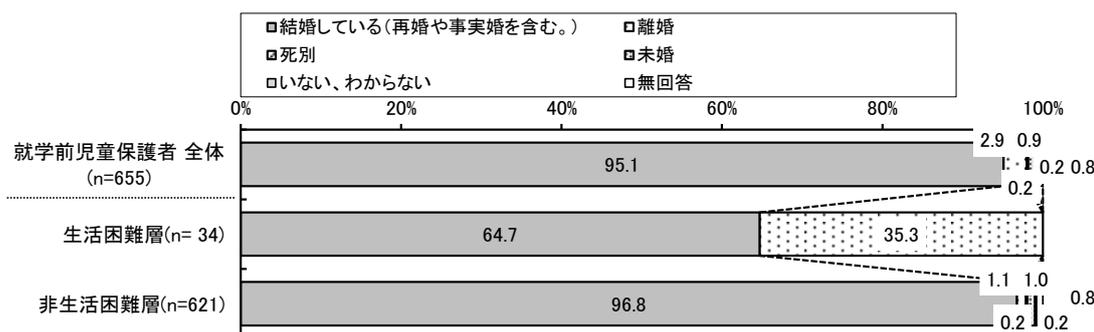
### (5) 親の婚姻状況

**【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問5】**

お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

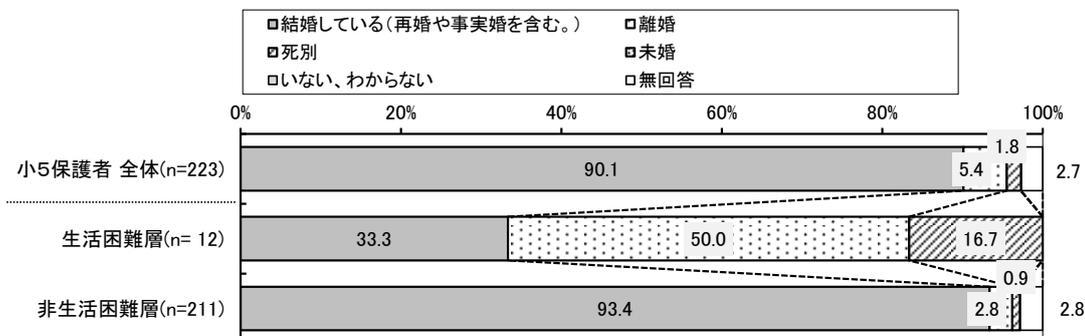
親の婚姻状況は、就学前児童保護者では、「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が95.1%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層で「離婚」が35.3%と非生活困難層の1.1%を大きく上回る。

**【就学前児童保護者・生活状況別】親の婚姻状況**



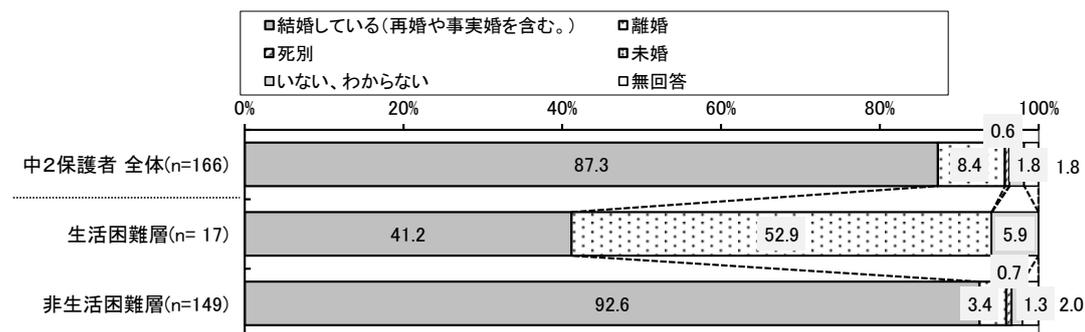
小5児童保護者では、「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が90.1%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層で「離婚」が50.0%と非生活困難層の2.8%を大きく上回る。

**【小学5年生保護者・生活状況別】親の婚姻状況**



中2生徒保護者では、「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が87.3%と最も高い。生活状況別では、生活困難層で「離婚」が52.9%と非生活困難層の3.4%を大きく上回る。

**【中学2年生保護者・生活状況別】親の婚姻状況**



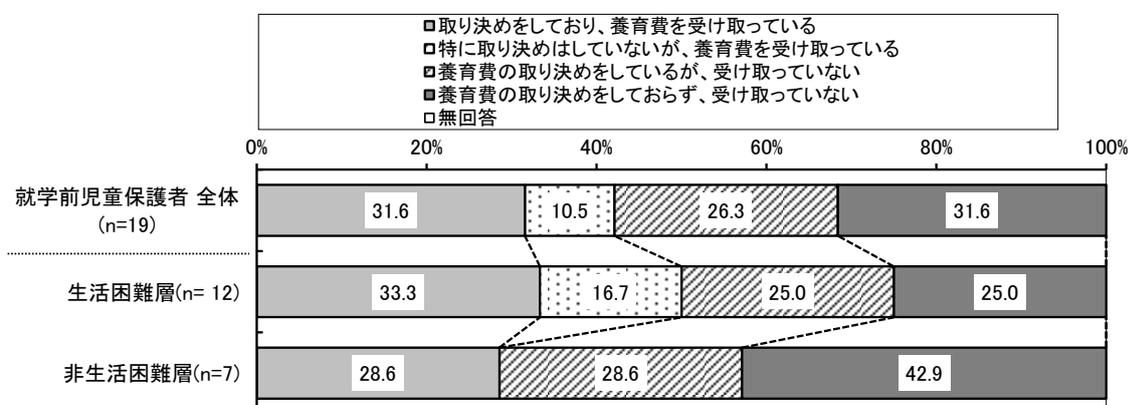
## (6) 養育費の取り決めについて

### 【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問6】

前問で「2. 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに○)

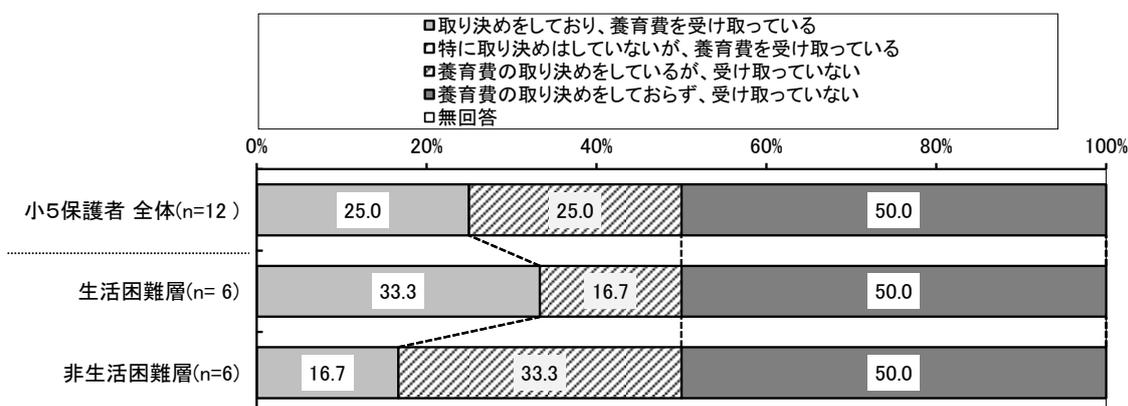
離婚した人の養育費の取り決めについて、就学前児童保護者では、「取り決めをしており、養育費を受け取っている」と「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」がともに31.6%、「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」が26.3%、「特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている」が10.5%となっている。生活状況別では、非生活困難層で「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が42.9%と生活困難層の25.0%を大きく上回る。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】養育費の取り決めについて



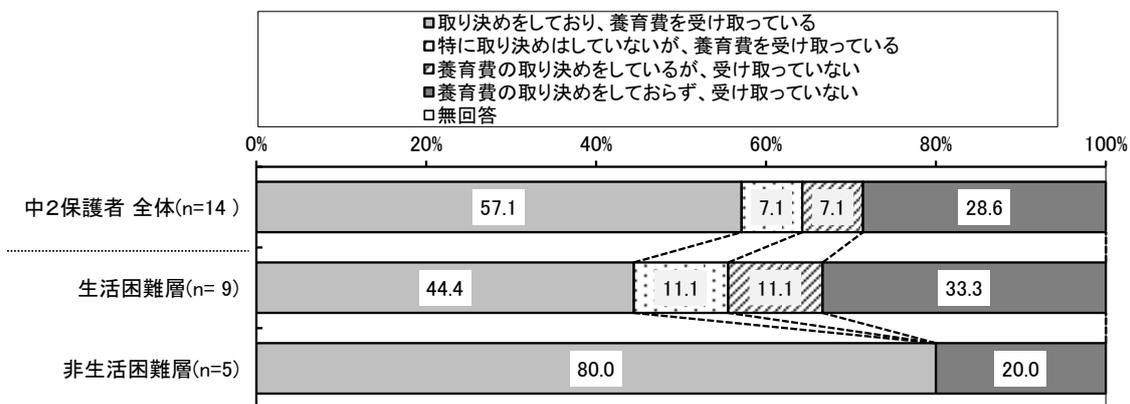
小5児童保護者では、「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が50.0%、「取り決めをしており、養育費を受け取っている」と「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」がともに25.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が33.3%と非生活困難層の16.7%を大きく上回る。

### 【小学5年生保護者・生活状況別】養育費について



中2児童保護者では、「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が57.1%で最も高く、次いで「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が28.6%となっている。生活状況別では、生活困難層で「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が33.3%と非生活困難層の20.0%を上回る。非生活困難層では「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が8割を占める。

【中学2年生保護者・生活状況別】養育費について



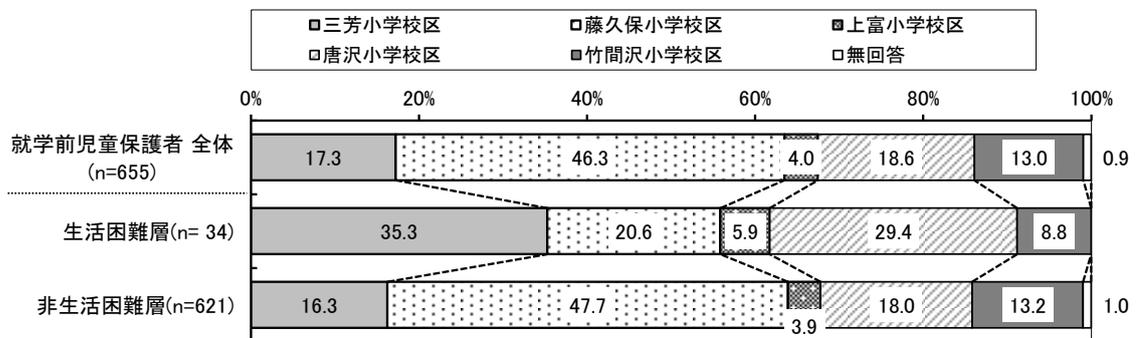
## (7) 居住地区・学区

【就学前児童保護者 問7】お住まいの小学校区を教えてください。(あてはまるもの1つに○) ※小学校区が分からない場合は、ご自宅から最も近い小学校名の学区をお選びください。

### ① 居住する小学校区

居住する小学校区について、就学前児童保護者では、「藤久保小学校区」が46.3%で最も高く、次いでやや差があり「唐沢小学校区」が18.6%、「三芳小学校区」が17.3%、「竹間沢小学校区」が13.0%の順となっている。生活状況別では、生活困難層で「三芳小学校区」が35.3%、「唐沢小学校区」が29.4%と非生活困難層の各16.3%、18.0%を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】小学校区

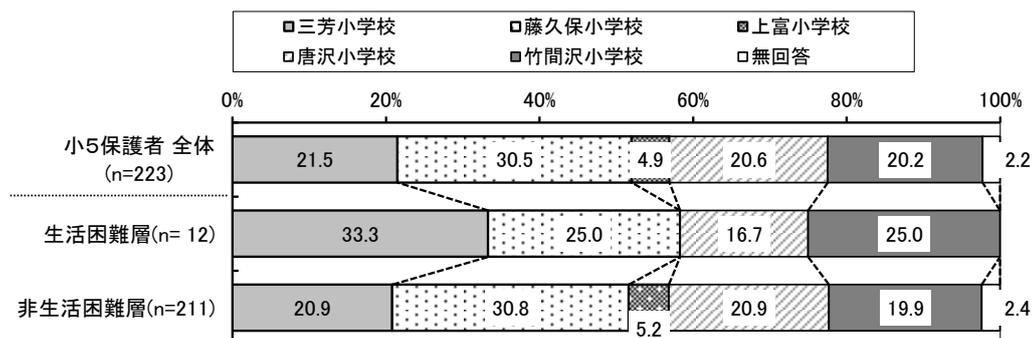


【小5保護者 問7】お子さんが通学する小学校名を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

### ② 子どもが通学する小学校

小5児童保護者では、「藤久保小学校区」が30.5%で最も高く、次いで「三芳小学校区」が21.5%、「唐沢小学校区」が20.6%、「竹間沢小学校区」が20.2%の順となっている。生活状況別では、生活困難層で「三芳小学校区」が33.3%と非生活困難層の20.9%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】小学校区

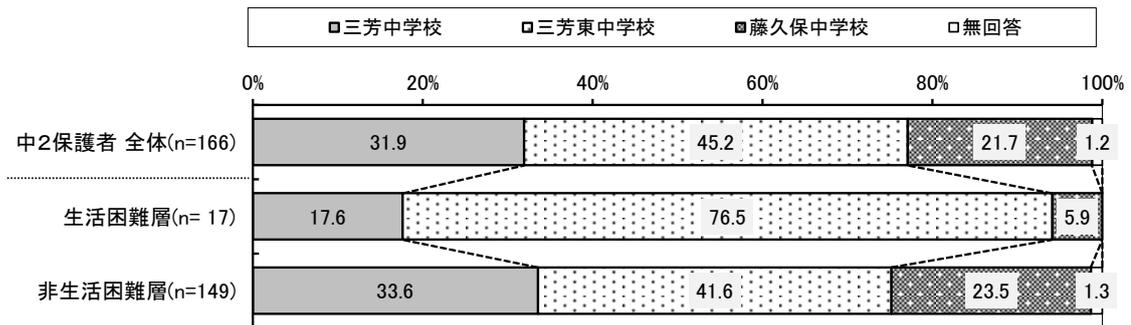


【中2保護者 問7】 お子さんが通学する中学校名を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

### ③ 子どもが通学する中学校

子どもが通学する中学校について、中2生徒保護者では、「三芳東中学校」が45.2%で最も高く、次いで「三芳中学校」が31.9%、「藤久保中学校」が21.7%となっている。生活状況別では、生活困難層で「三芳東中学校」が76.5%と非生活困難層の41.6%を大きく上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】中学校区



## 2. 親の経歴と仕事について

### (1) 親の最終学歴

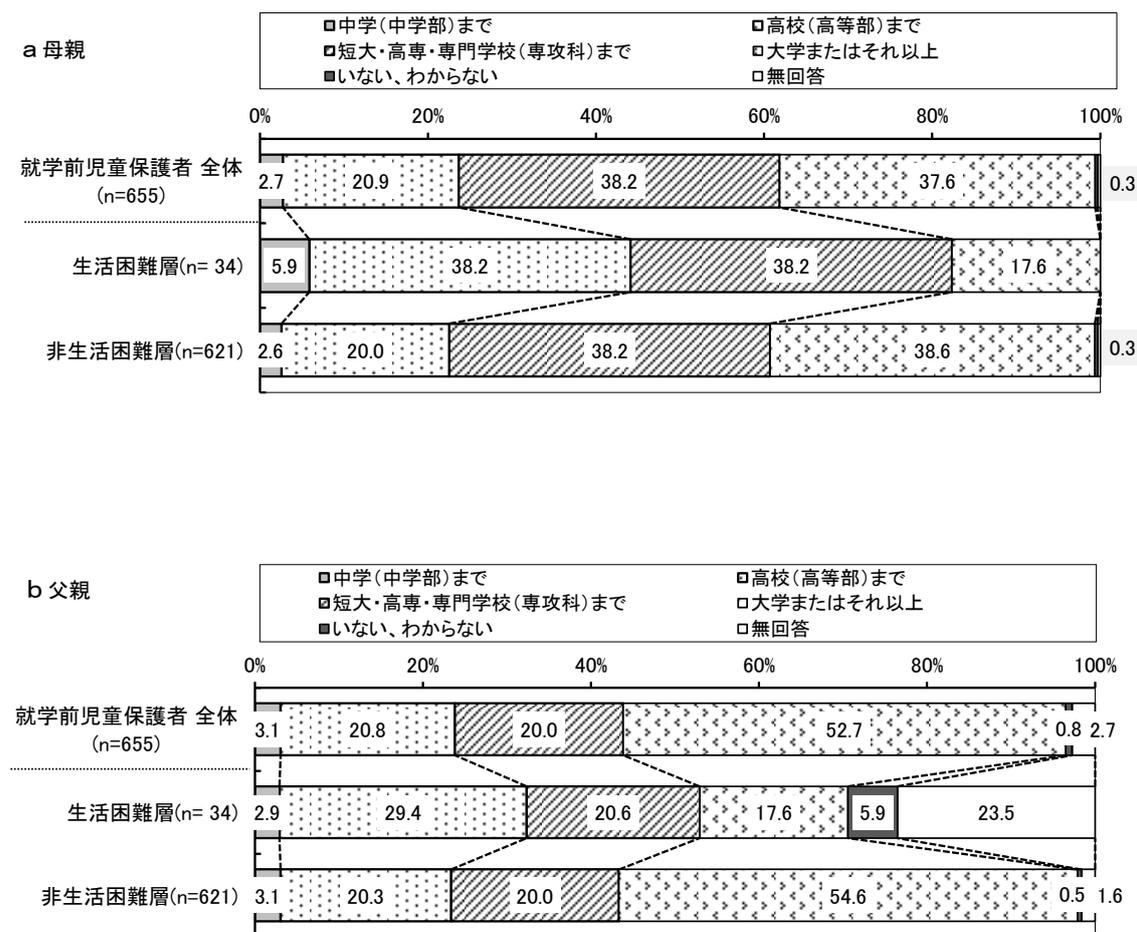
#### 【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問8】

お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

親の最終学歴について、就学前児童保護者では、母親は「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が38.2%、「大学またはそれ以上」が37.6%、「高校(高等部)まで」が20.9%となっている。生活状況別では、生活困難層で「高校(高等部)まで」が38.2%、「中学(中学部)まで」が5.9%と非生活困難層の各20.0%、2.6%を大きく上回る。

父親は「大学またはそれ以上」が52.7%、「高校(高等部)まで」が20.8%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が20.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「高校(高等部)まで」が29.4%、「いない、わからない」が23.5%と非生活困難層の各20.3%、0.5%を上回る。非生活困難層は、「大学またはそれ以上」の54.6%が最も高い。

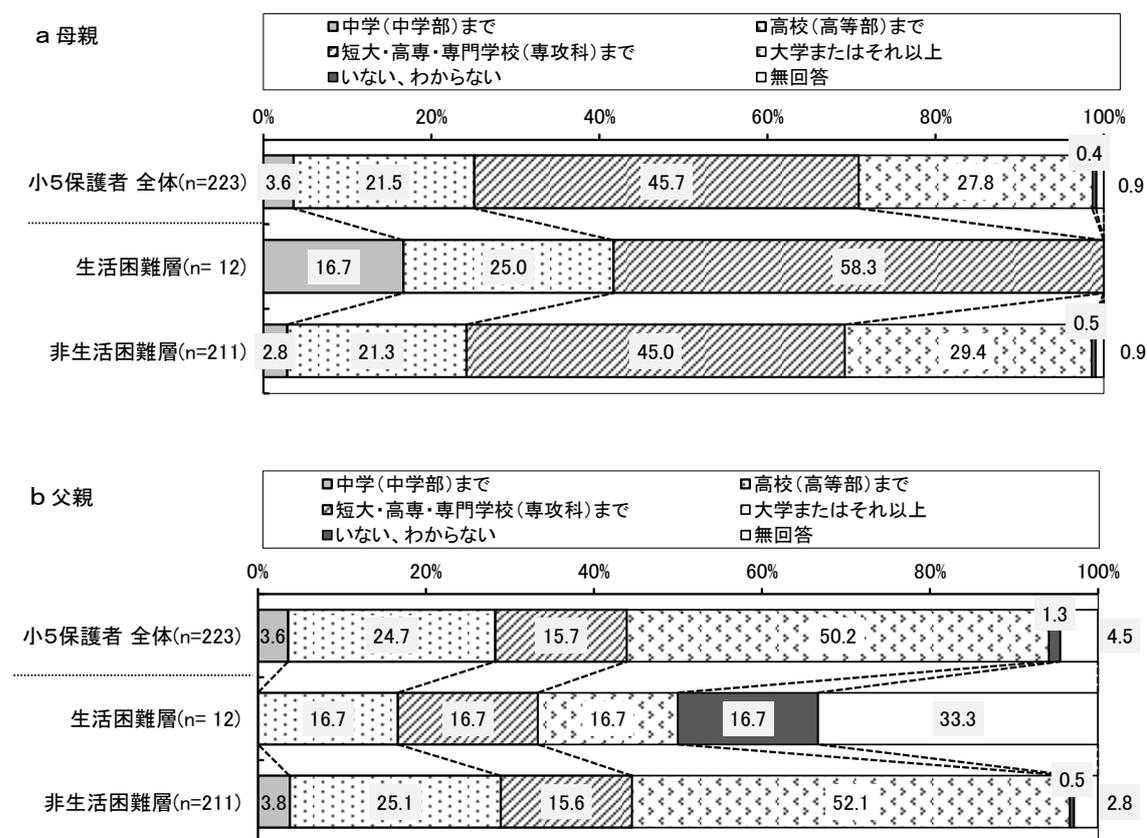
#### 【就学前児童保護者・生活状況別】親の最終学歴



小5児童保護者では、母親は「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が45.7%、「大学またはそれ以上」が27.8%、「高校（高等部）まで」が21.5%となっている。生活状況別では、生活困難層で「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が58.3%、「高校（高等部）まで」が25.0%、「中学（中学部）まで」が16.7%と非生活困難層の各45.0%、21.3%、2.8%を上回る。

父親は「大学またはそれ以上」が50.2%、「高校（高等部）まで」が24.7%、「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が15.7%となっている。生活状況別では、生活困難層で「大学またはそれ以上」が16.7%であり、非生活困難層の52.1%を大きく下回る。

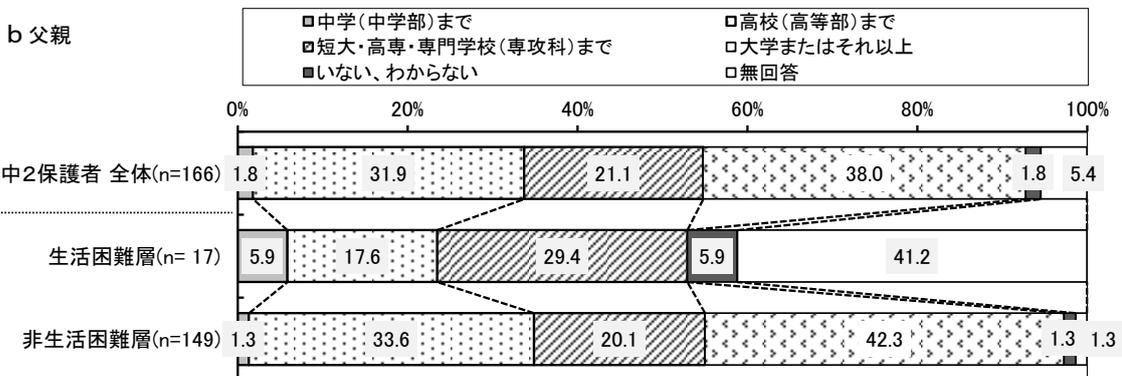
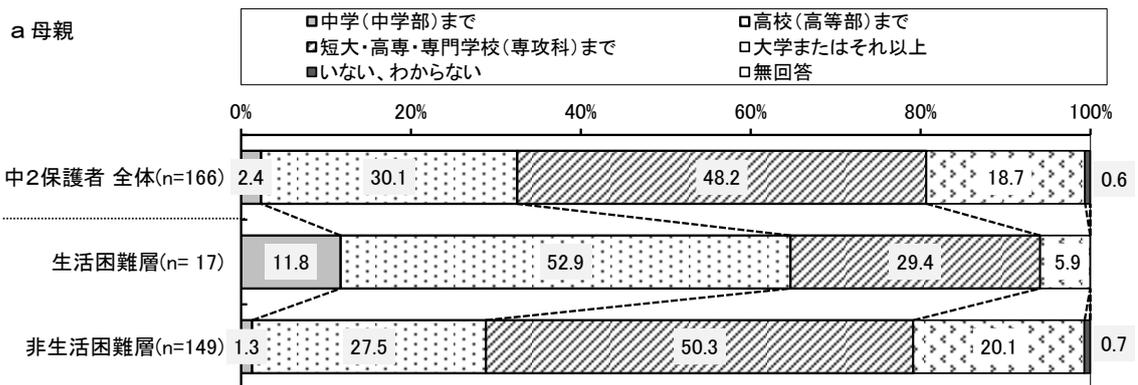
【小学5年生保護者・生活状況別】親の最終学歴



中2生徒保護者では、母親は「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が48.2%、「高校（高等部）まで」が30.1%、「大学またはそれ以上」が18.7%、となっている。生活状況別では、生活困難層で「高校（高等部）まで」が52.9%、「中学（中学部）まで」が11.8%と非生活困難層の各27.5%、1.3%を大きく上回る。

父親は「大学またはそれ以上」が38.0%、「高校（高等部）まで」が31.9%、「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が21.1%となっている。生活状況別では、生活困難層で「大学またはそれ以上」が0%であり、非生活困難層の42.3%を大きく下回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】親の最終学歴



## (2) 親の就労状況

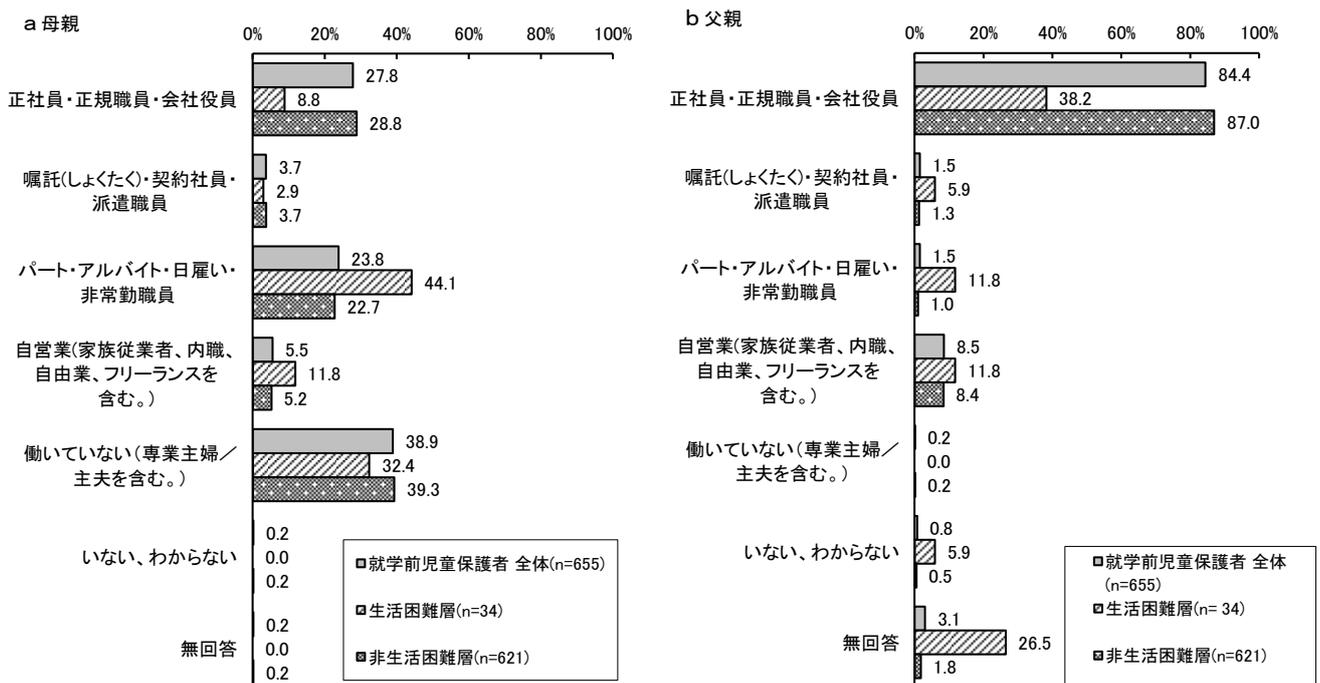
### 【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問9】

お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

親の就労状況について、就学前児童保護者では、母親は「働いていない(専業主婦／主夫を含む。)」が38.9%で最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が27.8%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が23.8%となっている。生活状況別では、生活困難層で「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が44.1%と非生活困難層の22.7%を大きく上回る。非生活困難層では「正社員・正規職員・会社役員」が28.8%であり、生活困難層の8.8%を大きく上回っている。

父親は「正社員・正規職員・会社役員」が84.4%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層で「正社員・正規職員・会社役員」が38.2%と、非生活困難層の87.0%を大きく下回る。

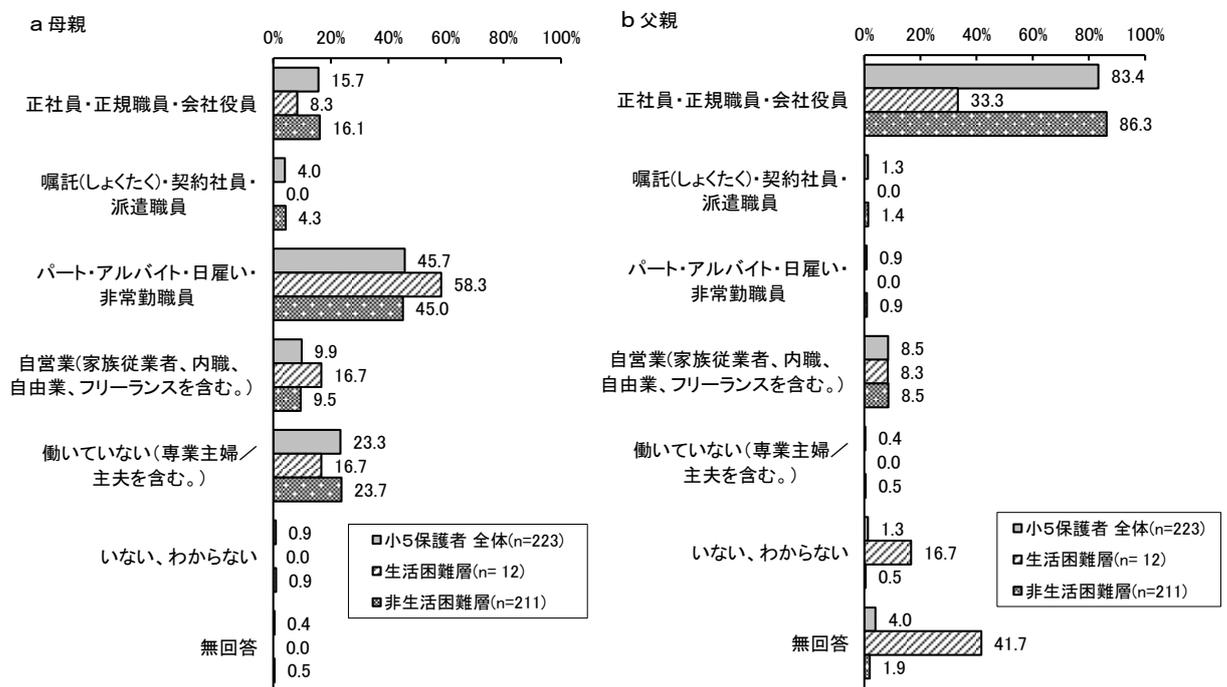
【就学前児童保護者・生活状況別】親の就労状況



小5児童保護者では、母親は「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が45.7%で最も多く、次いで「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」が23.3%、「正社員・正規職員・会社役員」が15.7%となっている。生活状況別では、生活困難層で「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が58.3%と非生活困難層の45.0%を上回る。非生活困難層では「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」が23.7%、「正社員・正規職員・会社役員」が16.1%であり、生活困難層の各16.7%、8.3%を上回っている。

父親は「正社員・正規職員・会社役員」が83.4%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層で「正社員・正規職員・会社役員」が33.3%と、非生活困難層の86.3%を大きく下回る。

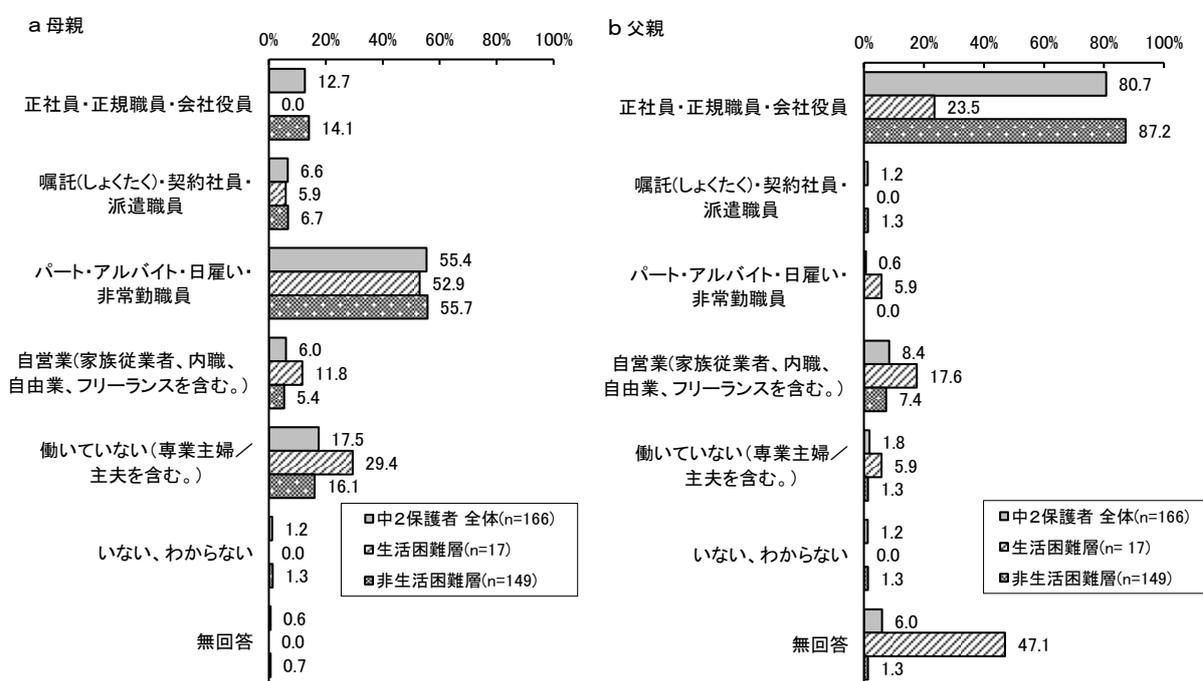
【小学5年生保護者・生活状況別】親の就労状況



中2生徒保護者では、母親は「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が55.4%で最も多く、次いで「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」が17.5%、「正社員・正規職員・会社役員」が12.7%となっている。生活状況別では、生活困難層で「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」が29.4%と非生活困難層の16.1%を上回り、「正社員・正規職員・会社役員」は0%となっている。

父親は「正社員・正規職員・会社役員」が80.7%で最も高い。生活状況別では、生活困難層で「正社員・正規職員・会社役員」が23.5%と、非生活困難層の87.2%を大きく下回る。また、反対に「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。）」は17.6%と非生活困難層を上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】親の就労状況



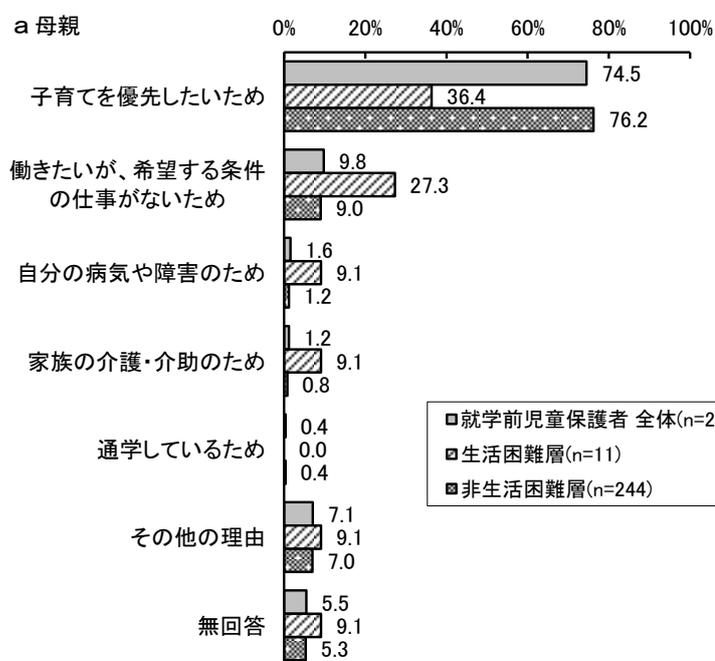
### (3) 親の働いていない理由

【就学前児童保護者／小5保護者／中2保護者 問10】

前問で「5 働いていない」を選んだ場合、働いていない最も主な理由を教えてください。(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

親が働いていない理由について、就学前児童保護者では、母親は「子育てを優先したため」が74.5%で最も高く、主な理由となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が27.3%と非生活困難層の9.0%を大きく上回る。非生活困難層では「子育てを優先したため」が76.2%となっている。父親で該当者は1人であり、非生活困難層で「その他の理由」が1人となっている。(父親で該当は1人しかいないため、グラフは未掲載。)

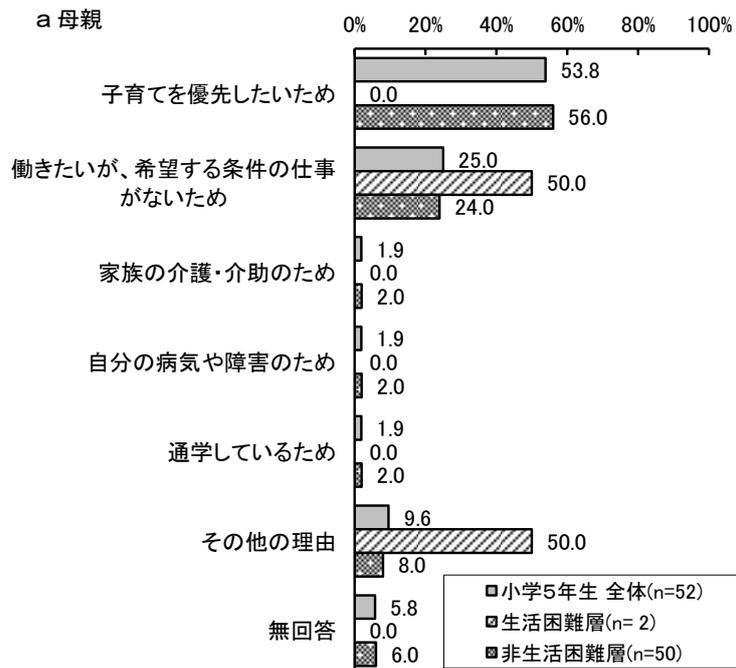
【就学前児童保護者・生活状況別】働いていない理由



小5児童保護者では、母親は「子育てを優先したいため」が53.8%で最も高い。生活状況別で見ると、生活困難層では、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が50.0%と非生活困難層の24.0%を大きく上回る。非生活困難層では「子育てを優先したいため」が56.0%となっている。

父親で該当者は1人であり、非生活困難層で「その他の理由」が1人となっている。(父親で該当は1人しかいないため、グラフは未掲載。)

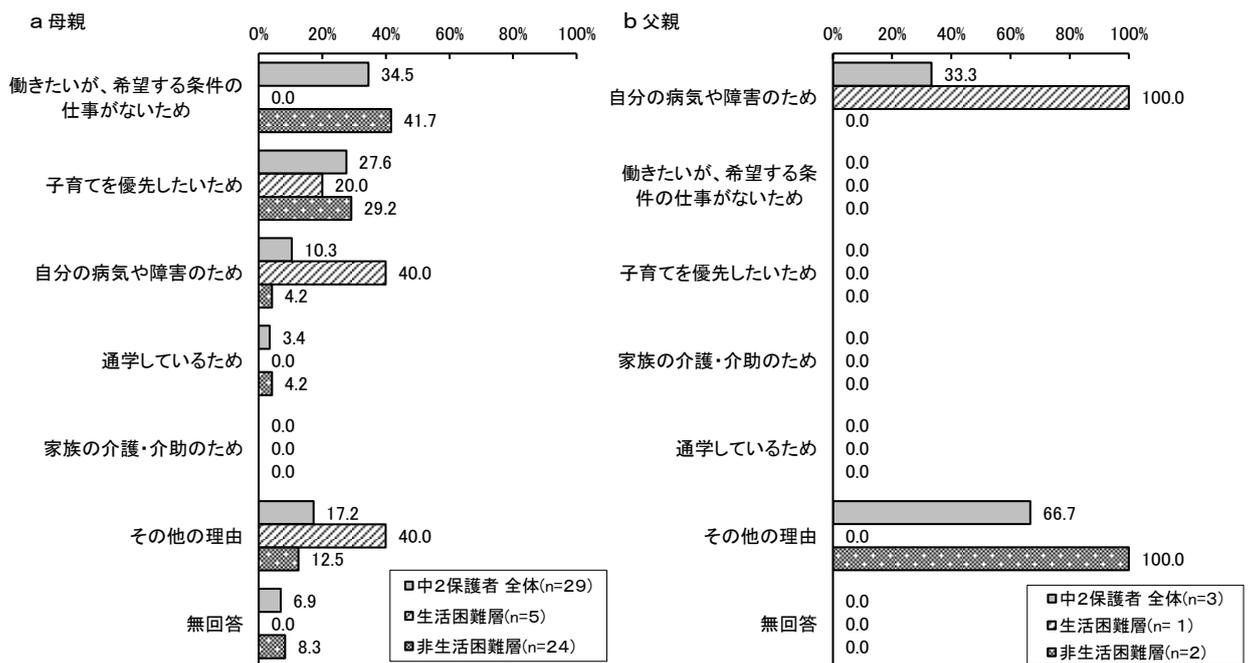
【小学5年生保護者・生活状況別】働いていない理由



中2生徒保護者では、母親は「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が34.5%、次いで「子育てを優先したいため」が27.6%となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では、「自分の病気や障害のため」の40.0%が最も高いが、非生活困難層の4.2%を大きく上回る。非生活困難層では「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が41.7%となっている。

父親で該当者は3人であり、生活困難層では「自分の病気や障害のため」が1人、非生活困難層では「その他の理由」が2人となっている。

### 【中学2年生保護者・生活状況別】働いていない理由



### 3. 子育て・教育について

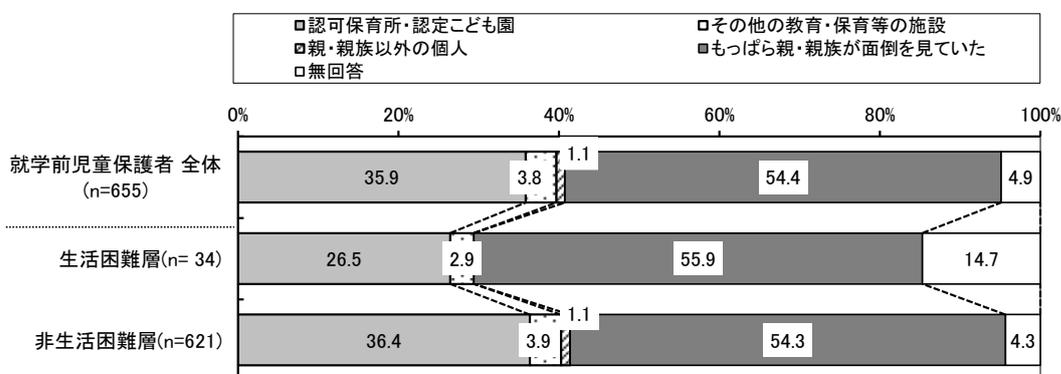
#### (1) 子どもが0～2歳の間に通っていた施設

**【就学前児童保護者／小5保護者 問11】**

調査対象のお子さんが0～2歳の間に通っている（いた）教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

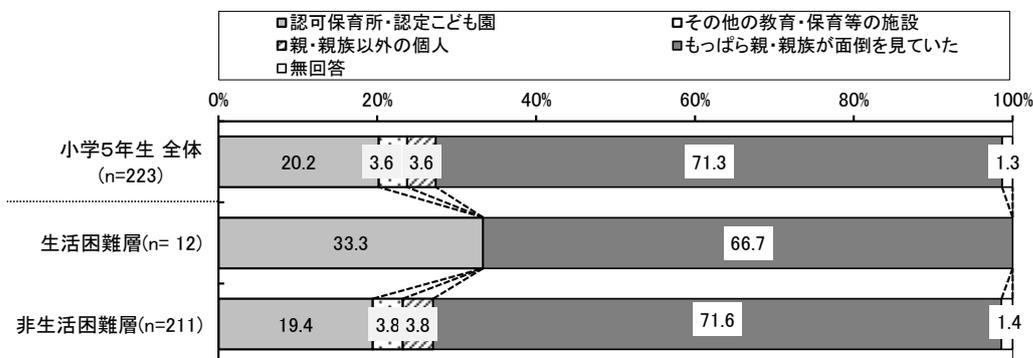
子どもが0～2歳の間に通っていた施設について、就学前児童保護者では、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が54.4%で最も高く、次いで「認可保育所・認定こども園」が35.9%となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では、「認可保育所・認定こども園」が26.5%と非生活困難層の36.4%を大きく下回る。

**【就学前児童保護者・生活状況別】子どもが0～2歳の間に通っていた施設**



小5児童保護者では、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が71.3%で最も高く、次いで「認可保育所・認定こども園」が20.2%となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では、「認可保育所・認定こども園」が33.3%と非生活困難層の19.4%を上回る。

**【小学5年生保護者・生活状況別】子どもが0～2歳の間に通っていた施設**



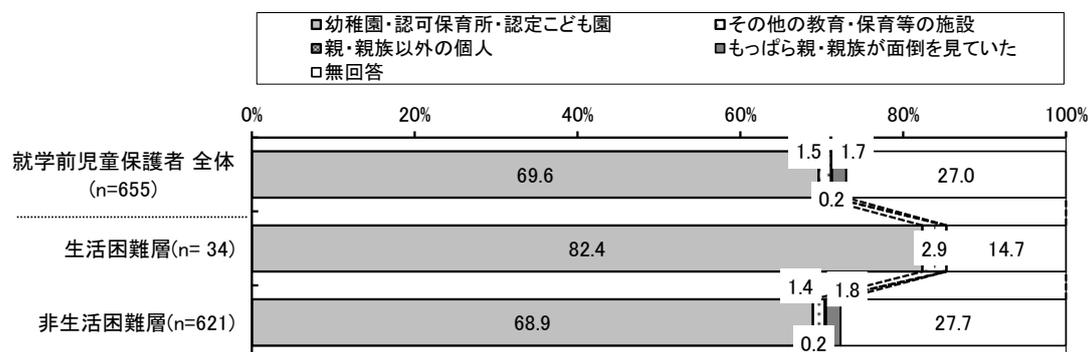
## (2) 子どもが3～5歳の間に通っていた施設

### 【就学前児童保護者／小5保護者 問12】

調査対象のお子さんが3～5歳の間に通っている（いた）教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

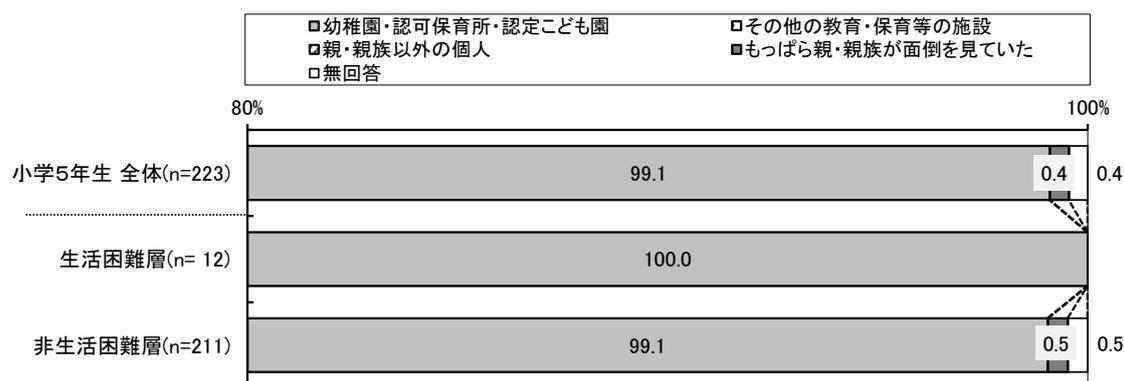
子どもが3～5歳の間に通っていた施設について、就学前児童保護者では、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」の69.6%が主な回答となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が82.4%と非生活困難層の68.9%を大きく上回る。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもが3～5歳の間に通っていた施設



小5児童保護者では、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」の99.1%が主な回答となっている。生活状況別では、いずれも「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が100%に近く、差は見られない。

### 【小学5年生保護者・生活状況別】子どもが3～5歳の間に通っていた施設



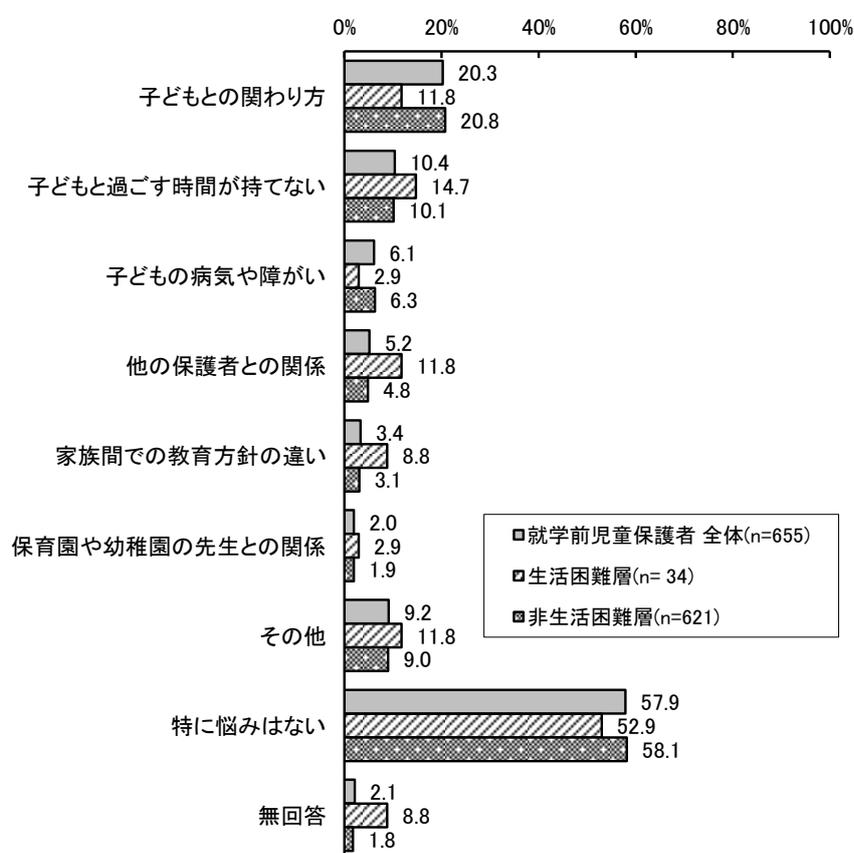
### (3) 子どものことで悩んでいること

**【就学前児童保護者 問13】**

現在、お子さん（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

子どものことで悩んでいることについて、就学前児童保護者では、「特に悩みはない」が57.9%で最も高く、次いでやや差があり「子どもとの関わり方」が20.3%となっている。生活状況別で見ると、いずれの層でも「特に悩みはない」が5割台で最も高いが、非生活困難層では、「子どもとの関わり方」が20.8%と非生活困難層の11.8%を上回る。

**【就学前児童保護者・生活状況別】子どものことで悩んでいること**



#### (4) 保護者と子どもの関わり方

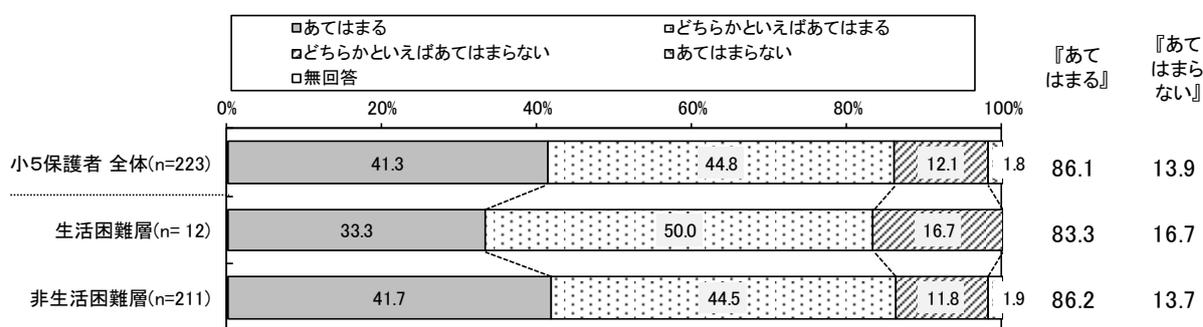
【小5保護者 問13/中2保護者 問11】

保護者の方とお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(a～dそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

##### ① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

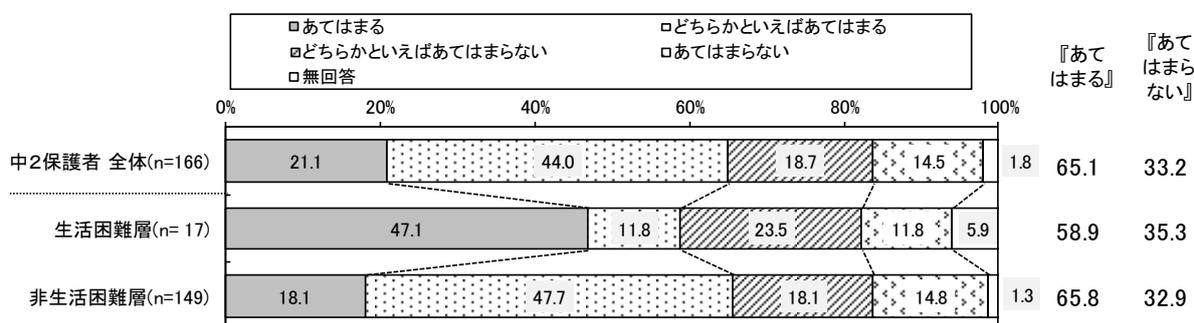
テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めているかについて、小5児童保護者では、「どちらかといえばあてはまる」が44.8%で最も高く、次いで「あてはまる」が41.3%となっている。生活状況別でみると、「あてはまる」は非生活困難層の41.7%が生活困難層の33.3%を上回るものの、大きな差は見られない。

【小学5年生保護者・生活状況別】テレビ等のルールを決めている



中2生徒保護者では、「どちらかといえばあてはまる」が44.0%で最も高く、次いで「あてはまる」が21.1%、「どちらかといえばあてはまらない」が18.7%、「あてはまらない」が14.5%となっている。生活状況別でみると、「あてはまる」は生活困難層の47.1%が非生活困難層の18.1%を大きく上回る。

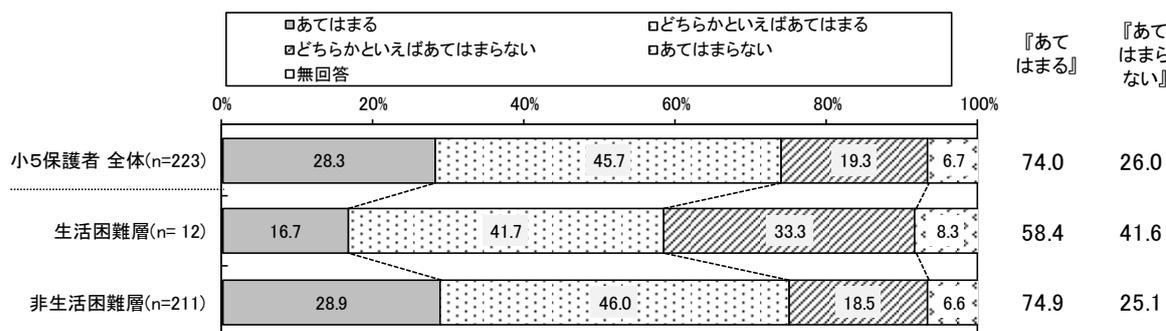
【中学2年生保護者・生活状況別】テレビ等のルールを決めている



## ② お子さんに本や新聞を読むように勧めている

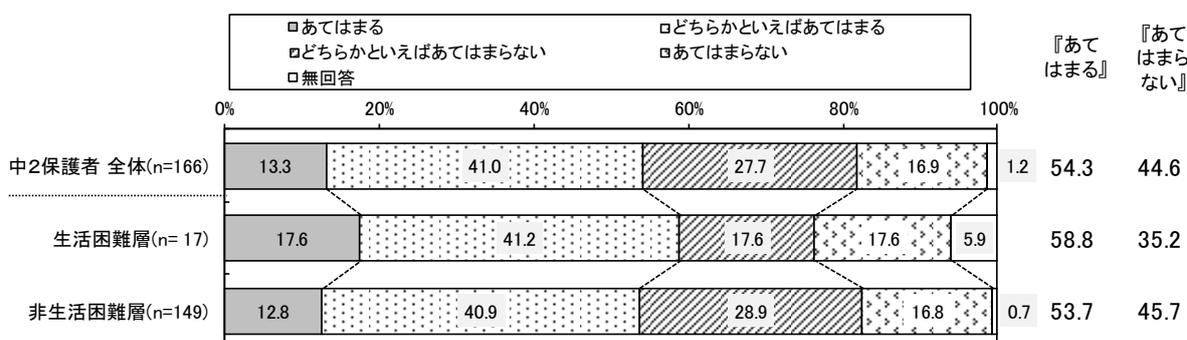
子どもに本や新聞を読むように勧めているかについて、小5児童保護者では、「どちらかといえばあてはまる」が45.7%で最も高く、次いで「あてはまる」が28.3%となっている。生活状況別でみると、非生活困難層で「あてはまる」が28.9%、「どちらかといえばあてはまる」が46.0%であり、生活困難層の各16.7%、41.7%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもに本や新聞を読むよう勧めている



中2生徒保護者では、「どちらかといえばあてはまる」が41.0%で最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が27.7%となっている。生活状況別でみると、生活困難層で「あてはまる」が17.6%、「どちらかといえばあてはまる」が41.2%であり、非生活困難層の各12.8%、40.9%を上回るが大きな差は見られない。

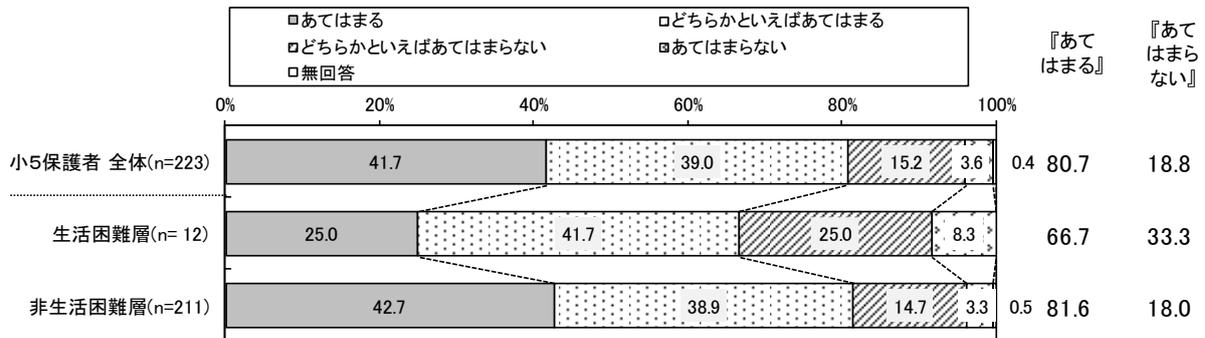
【中学2年生保護者・生活状況別】子どもに本や新聞を読むよう勧めている



### ③ お子さんが小さいころ絵本の読み聞かせをしていた

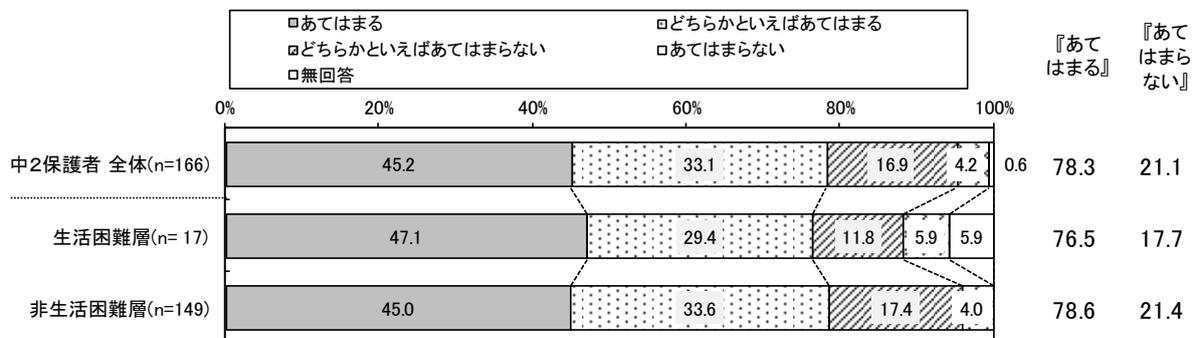
子どもが小さいころ絵本の読み聞かせをしていたかについて、小5児童保護者では、「あてはまる」が41.7%、「どちらかといえばあてはまる」が39.0%となっている。生活状況別でみると、非生活困難層で「あてはまる」が42.7%と、生活困難層の25.0%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】小さいころ絵本の読み聞かせをしていた



中2生徒保護者では、「あてはまる」が45.2%、「どちらかといえばあてはまる」が33.1%となっている。生活状況別でみると、いずれの「あてはまる」が4割台後半であり、差は見られない。

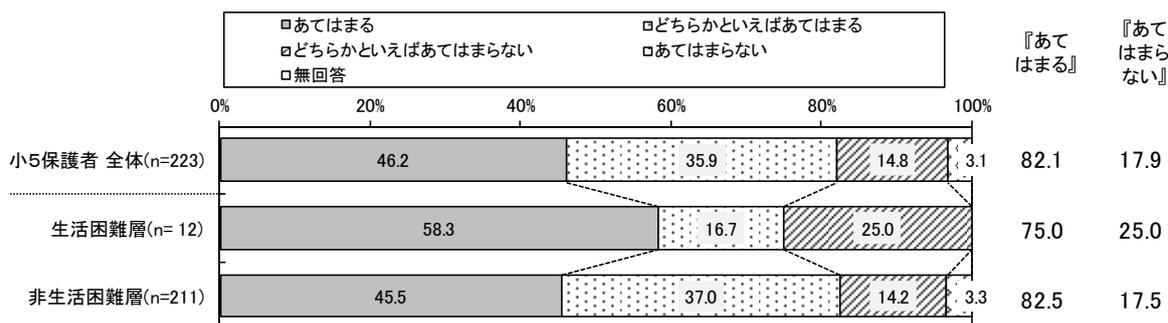
【中学2年生保護者・生活状況別】小さいころ絵本の読み聞かせをしていた



#### ④ お子さんから勉強や成績のことについて話をしてくれる

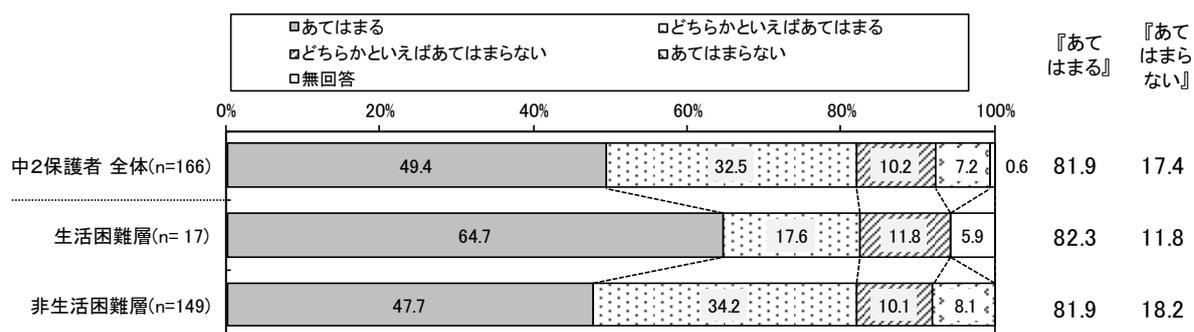
子どもから勉強や成績のことについて話をしてくれるかについて、小5児童保護者では、「あてはまる」が46.2%、「どちらかといえばあてはまる」が35.9%となっている。生活状況別でみると、非生活困難層で「あてはまる」が58.3%と、生活困難層の45.5%を上回るものの、「どちらかといえばあてはまらない」は生活困難層の25.0%が非生活困難層の14.2%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもから勉強や成績について話をしてくれる



中2生徒保護者では、「あてはまる」が49.4%、「どちらかといえばあてはまる」が32.5%となっている。生活状況別でみると、生活困難層で「あてはまる」が64.7%と、生活困難層の47.7%を大きく上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもから勉強や成績について話をしてくれる



## (5) 親の学校行事・その他活動への参加

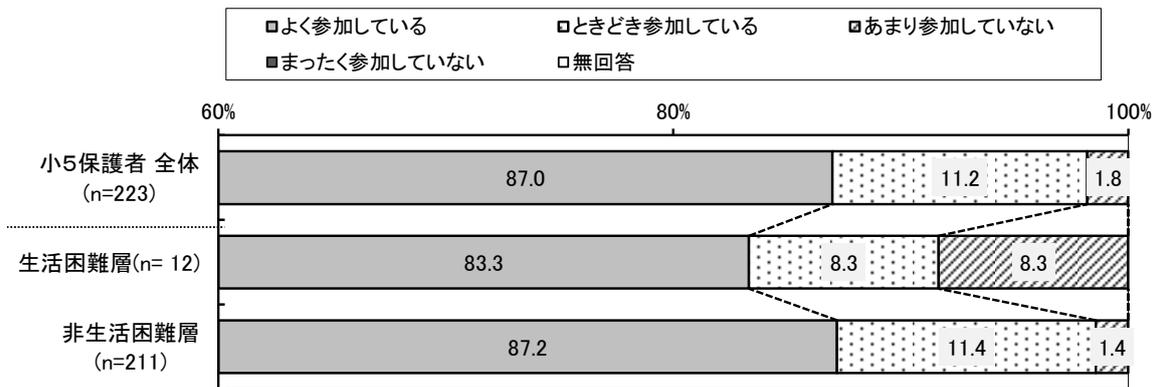
【小5保護者 問14／中2保護者 問12】

問14 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

保護者の授業参観や運動会などの学校行事への参加について、小5児童保護者では、「よく参加している」が87.0%で最も高く、次いで「ときどき参加している」が11.2%となっている。生活状況別でみると、「よく参加している」はいずれの層も8割台であるものの、「あまり参加していない」は生活困難層の8.3%が非生活困難層の1.4%を上回る。

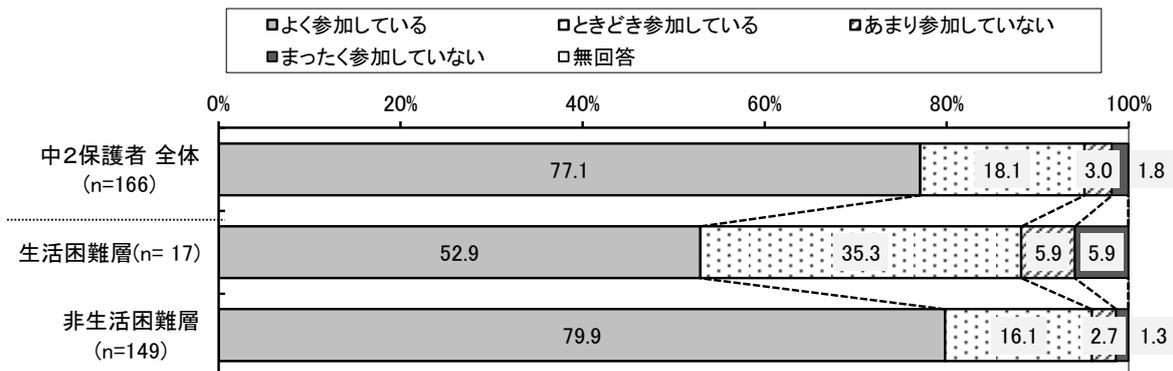
### ① 授業参観や運動会などの学校行事への参加

【小学5年生保護者・生活状況別】親の授業参観・運動会への参加



中2生徒保護者では、「よく参加している」が77.1%で最も高く、次いで「ときどき参加している」が18.1%となっている。生活状況別でみると、「よく参加している」は非生活困難層の79.9%が生活困難層の52.9%が上回る。

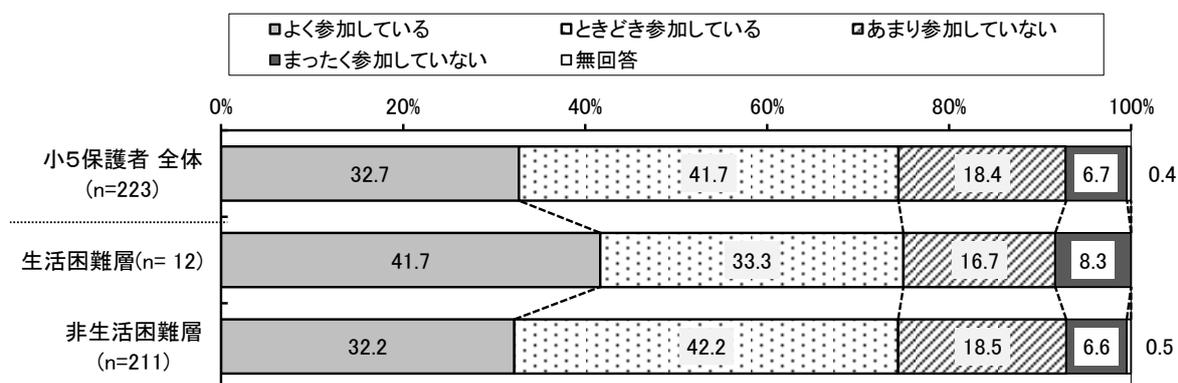
【中学2年生保護者・生活状況別】親の授業参観・運動会への参加



## ② P T A活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加

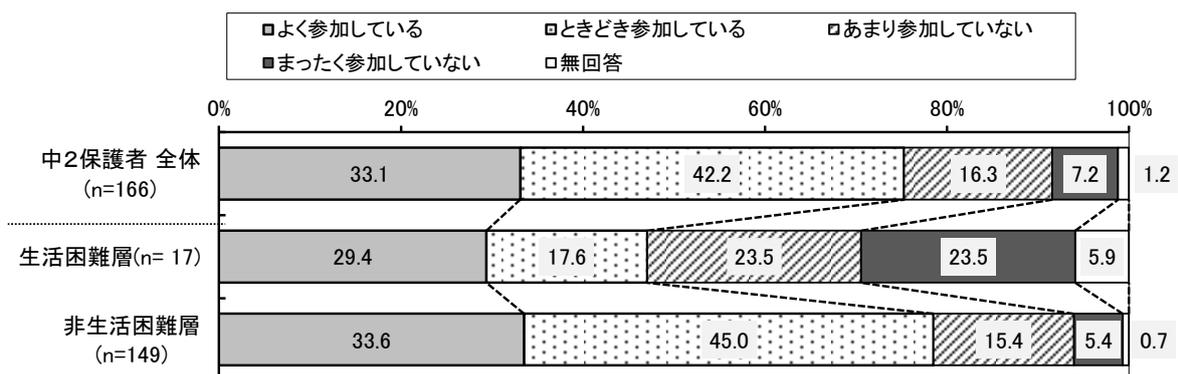
保護者のP T A活動や放課後学習支援等のボランティアなどへの参加について、小5児童保護者では、「ときどき参加している」が41.7%、「よく参加している」が32.7%となっている。生活状況別でみると、「よく参加している」は生活困難層の41.7%が非生活困難層の32.2%を上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】親のP T A活動やボランティアへの参加



中2生徒保護者では、「ときどき参加している」が42.2%、「よく参加している」が33.1%、「あまり参加していない」が16.3%となっている。生活状況別でみると、「よく参加している」は生活困難層が29.4%、非生活困難層が33.6%で大きな差は見られないが、「あまり参加していない」「まったく参加していない」は生活困難層が各23.5%であり、非生活困難層の各15.4%、5.4%を上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】親のP T A活動やボランティアへの参加



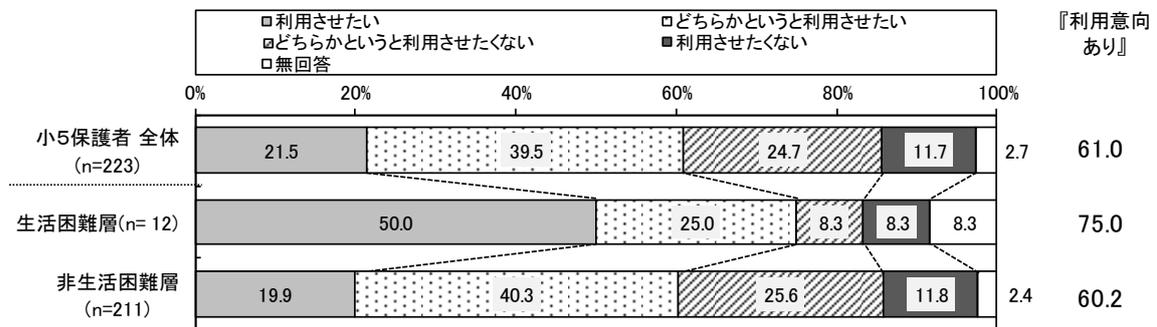
## (6) 子どもが食事できる居場所の利用意向

【小5保護者 問 15／中2保護者 問 20】

子どもたちだけ、あるいは、一人で食事することがないような居場所があれば、利用させたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

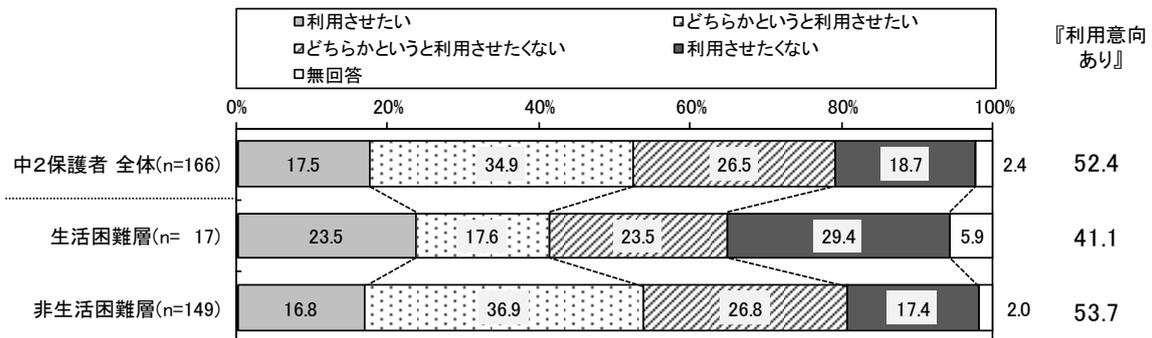
子どもが食事できる居場所の利用意向について、小5児童保護者では、「利用させたい」21.5%と「どちらかという利用させたい」39.5%を合わせた『利用意向あり』は61.0%となっている。生活状況別でみると、生活困難層で「利用させたい」が50.0%と非生活困難層の19.9%を大きく上回る。『利用意向あり』は、生活困難層75.0%、非生活困難層60.2%となっている。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもが食事できる居場所の利用意向



中2生徒保護者では、「利用させたい」17.5%と「どちらかという利用させたい」34.9%を合わせた『利用意向あり』は52.4%となっている。生活状況別でみると、生活困難層で「利用させたい」は23.5%と非生活困難層の16.8%を上回るものの、『利用意向あり』は、生活困難層の41.1%が非生活困難層の53.7%を下回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもが食事できる居場所の利用意向



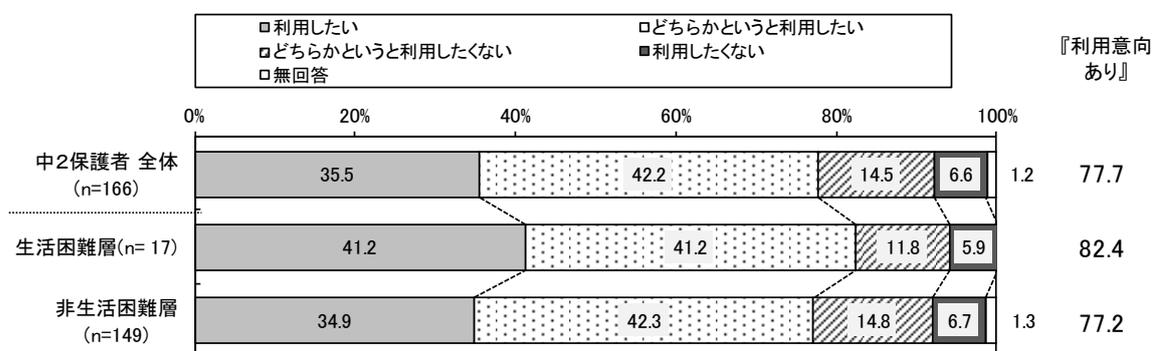
(7) 子どもが無料で勉強を教えてもらえる場所の利用意向

【中2保護者 問13】

自宅や学校以外の場所で、無料で、お子さんが大人や大学生のボランティアなどから教えてもらいながら勉強ができる場所があったら利用したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

子どもが無料で勉強を教えてもらえる場所の利用意向について、中2生徒保護者では、「利用させたい」35.5%と「どちらかという利用させたい」42.2%を合わせた『利用意向あり』は77.7%となっている。生活状況別でみると、『利用意向あり』は、生活困難層の82.4%が非生活困難層の77.2%を上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもが無料で勉強を教えてもらえる場所の利用意向



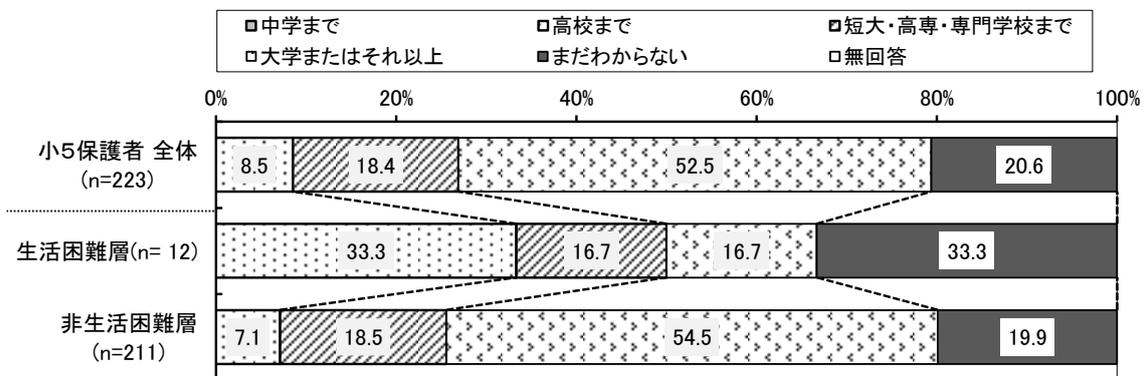
## (8) 子どもの将来の進学段階の予想

【小5保護者 問 16／中2保護者 問 14】

調査対象のお子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

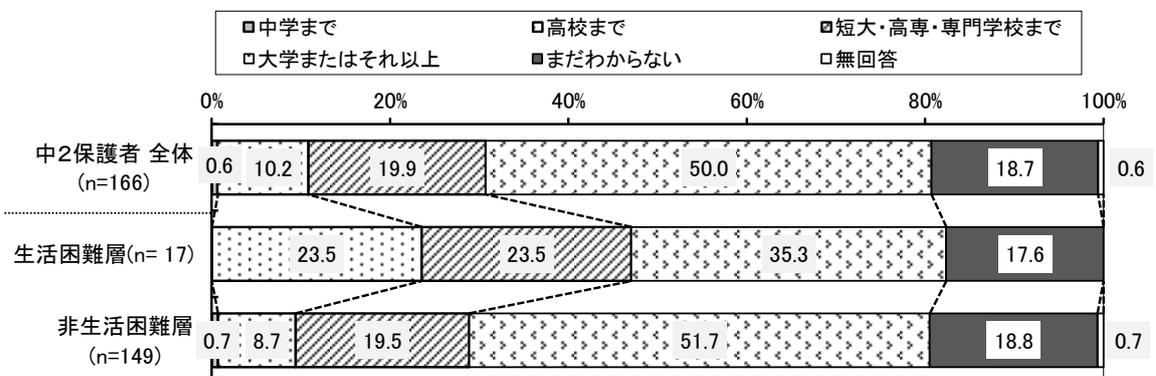
子どもの将来の進学段階の予想について、小5児童保護者では、「大学またはそれ以上」が52.5%で最も高く、次いで「まだわからない」が20.6%、「短大・高専・専門学校まで」18.4%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では、「高校まで」が33.3%と非生活困難層の7.1%を大きく上回る。反対に、非生活困難層では、「大学またはそれ以上」が54.5%と生活困難層の16.7%を大きく上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもの将来の進学段階の予想



中2生徒保護者では、「大学またはそれ以上」が50.0%で最も高く、次いで「短大・高専・専門学校まで」が19.9%、「まだわからない」が18.7%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では、「高校まで」が23.5%と非生活困難層の8.7%を大きく上回る。反対に、非生活困難層では、「大学またはそれ以上」が51.7%と生活困難層の35.3%を大きく上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもの将来の進学段階の予想



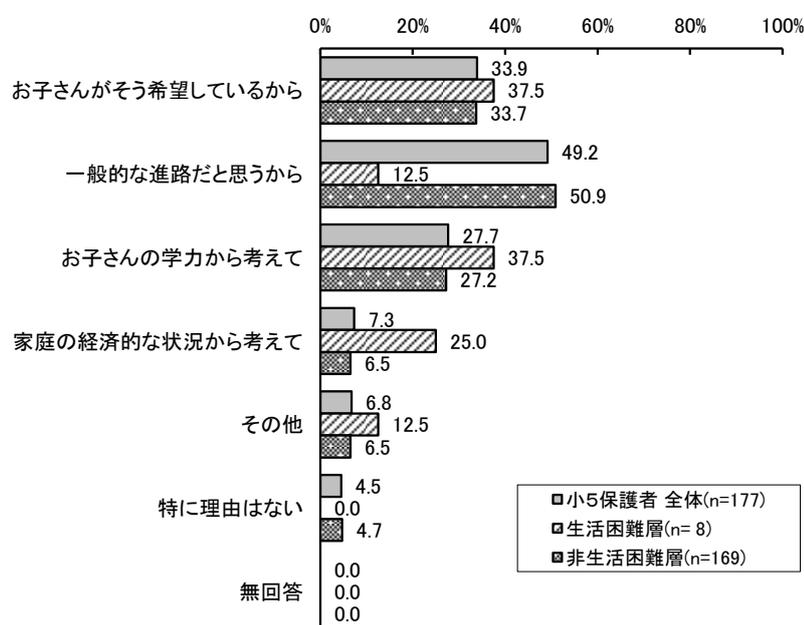
### (9) 子どもの将来の進学段階の理由

【小5保護者 問17／中2保護者 問15】

前問で1～4を選んだ場合、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

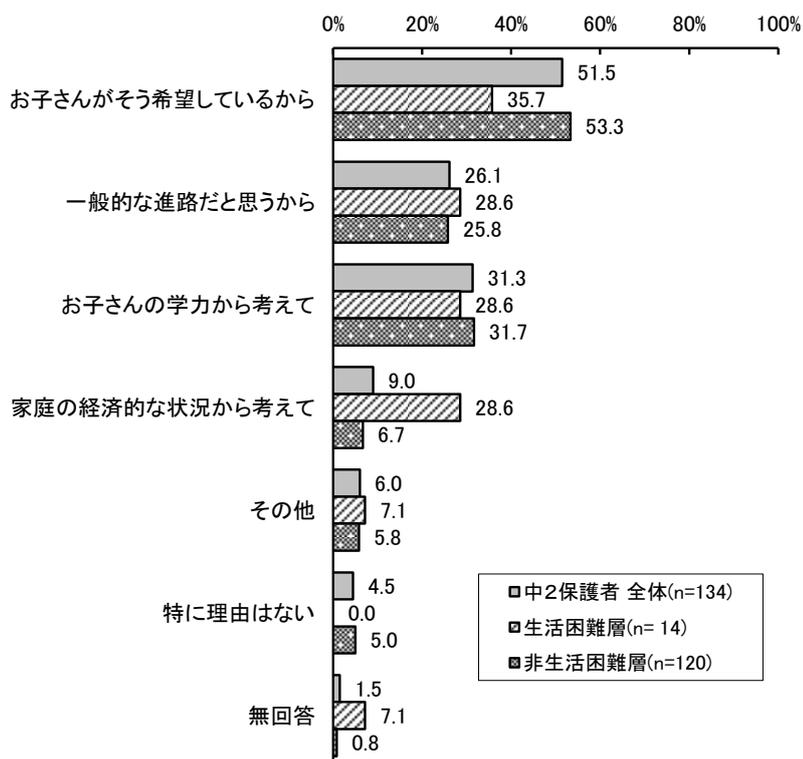
子どもの将来の進学段階の予想の理由について、小5児童保護者では、「一般的な進路だと思うから」が49.2%で最も高く、次いで「お子さんがそう希望しているから」が33.9%、「お子さんの学力から考えて」が27.7%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では、「お子さんがそう希望しているから」と「お子さんの学力から考えて」がともに37.5%と高くなっている。非生活困難層では「一般的な進路だと思うから」が50.9%で最も高く、生活困難層の12.5%を大きく上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもの将来の進学段階の理由



中2生徒保護者では、「お子さんがそう希望しているから」が51.5%、次いで「お子さんの学力から考えて」が31.3%、「一般的な進路だと思うから」が26.1%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では、「お子さんがそう希望しているから」が35.7%、「一般的な進路だと思うから」「お子さんの学力から考えて」「家庭の経済的な状況から考えて」がいずれも28.6%となっている。非生活困難層では「一般的な進路だと思うから」が53.3%で最も高くなっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもの将来の進学段階の理由



## (10) 子どもの高校進学にあたっての不安

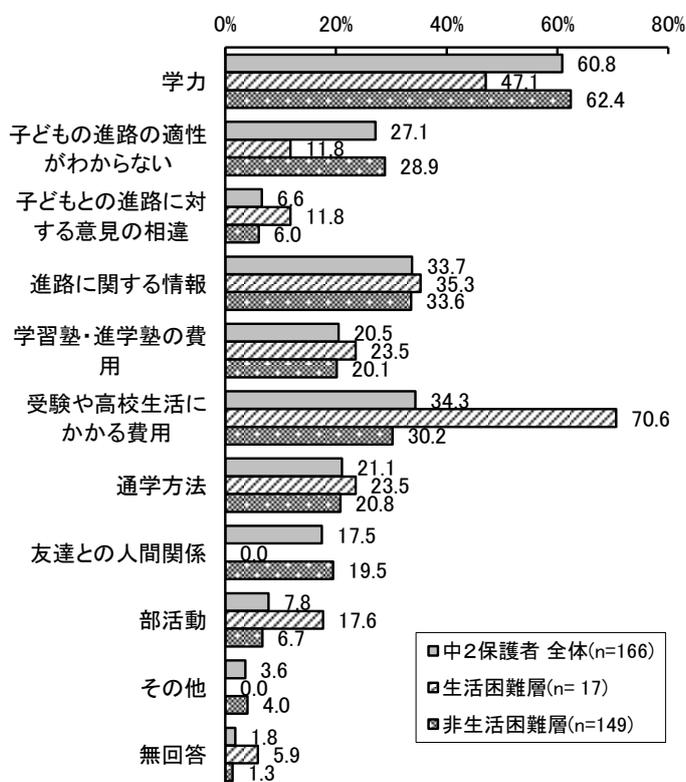
### 【中2保護者 問16】

調査対象のお子さんが高校に進学するにあたり、不安に思っていることは、どんなことですか。(あてはまるもの3つまでに○)

子どもの高校進学にあたっての不安については、中2生徒保護者では、「学力」が60.8%、次いでやや差があり「受験や高校生活にかかる費用」が34.3%、「進路に関する情報」が33.7、「子どもの進路の適性がわからない」が27.1%の順となっている。

生活状況別でみると、生活困難層では、「受験や高校生活にかかる費用」が70.6%と非生活困難層の30.2%を大きく上回る。非生活困難層では「学力」が62.4%で最も高くなっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもの高校進学にあたっての不安



### 3. 子どもの健康状況について

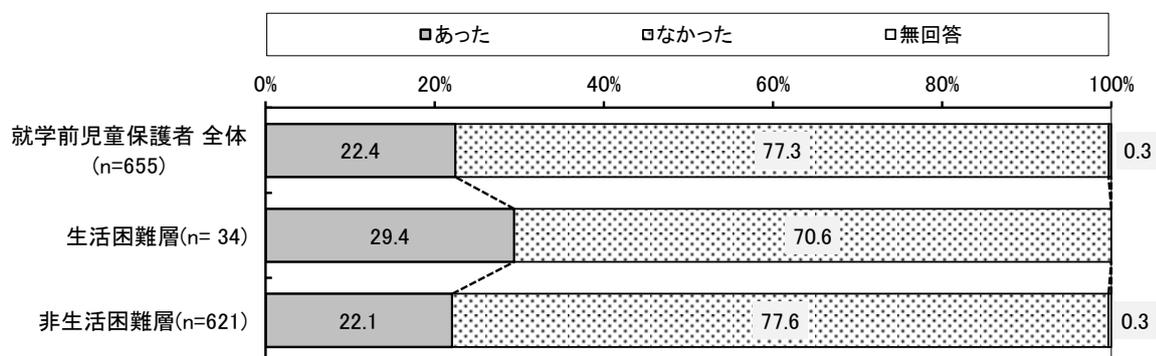
#### (1) 子どもを医療機関に連れていかなかったこと

【就学前児童保護者 問 14／小5保護者 問 18／中2保護者 問 17】

これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかったことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

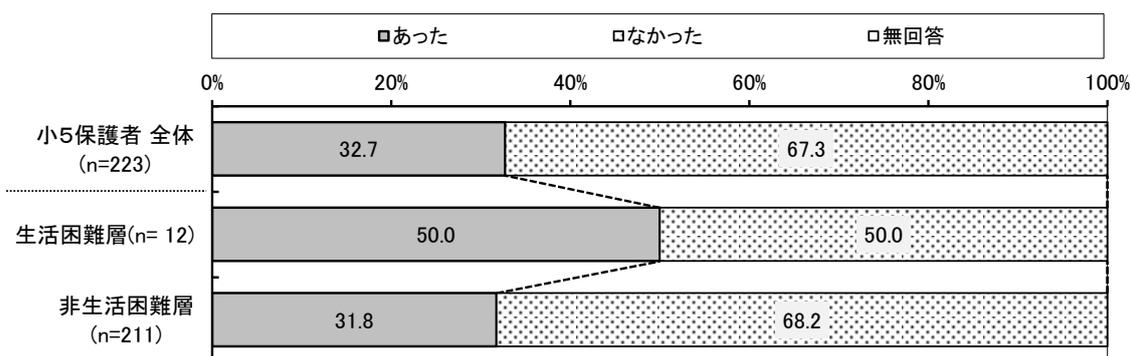
子どもを医療機関につれて行かなかったことについて、就学前児童保護者では、「なかった」77.3%が、「あった」22.4%を大きく上回る。生活状況別で見ると、「あった」は生活困難層の29.4%が非生活困難層の22.1%を上回る。

#### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかったこと



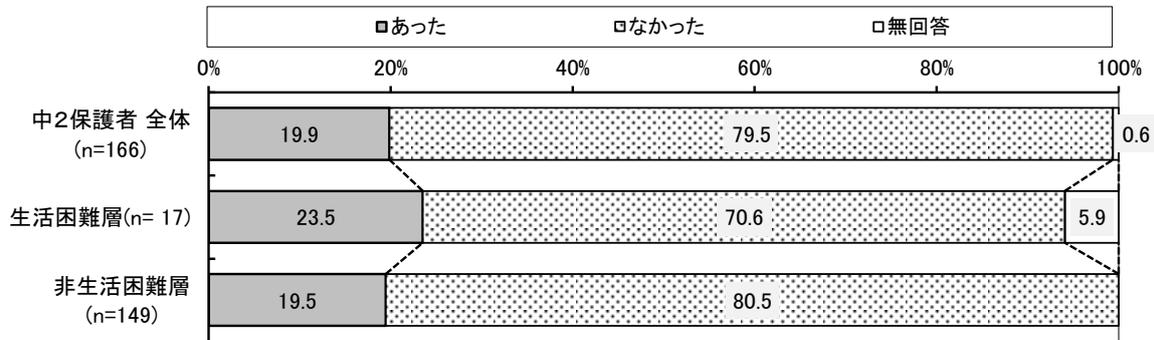
小5児童保護者では、「なかった」67.3%が、「あった」32.7%を大きく上回る。生活状況別で見ると、「あった」は生活困難層の50.0%が非生活困難層の31.8%を上回る。

#### 【小学5年生保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかったこと



中2生徒保護者では、「なかった」79.5%が「あった」19.9%を大きく上回る。生活状況別でみると、「あった」は生活困難層の23.5%が非生活困難層の19.5%をやや上回るものの、大きな差は見られない。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかったこと



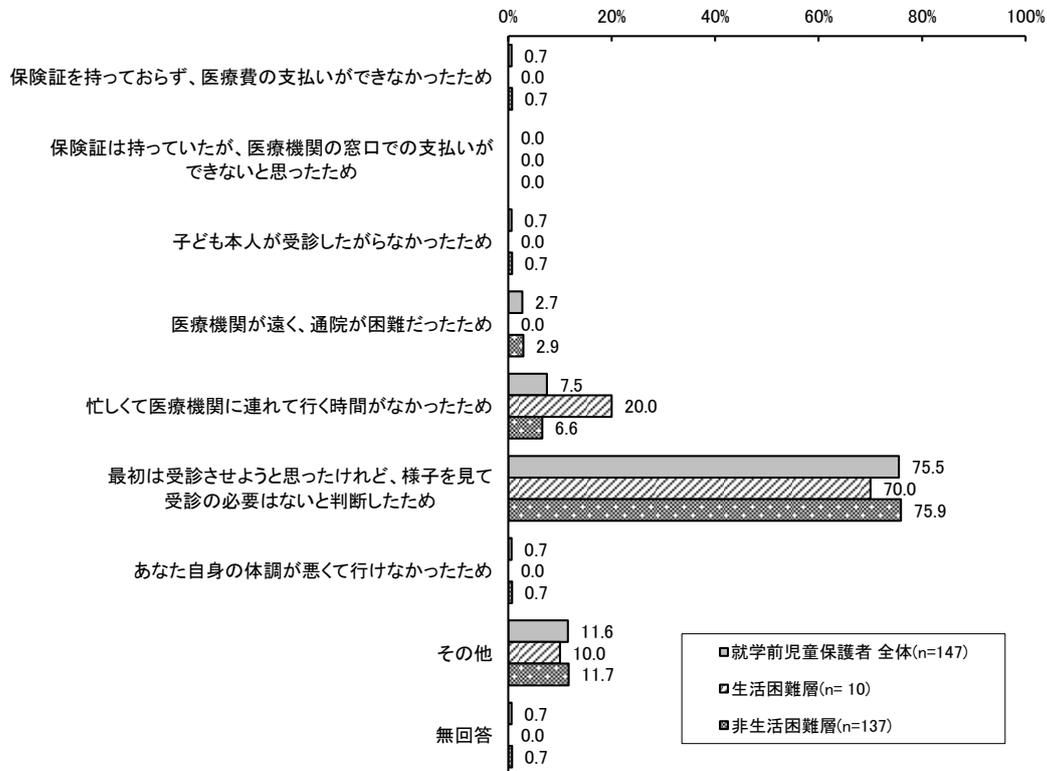
## (2) 子どもを医療に連れていかなかった理由

【就学前児童保護者 問 15／小5保護者 問 19／中2保護者 問 18】

前問で「1. あった」を選んだ場合、医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものに○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

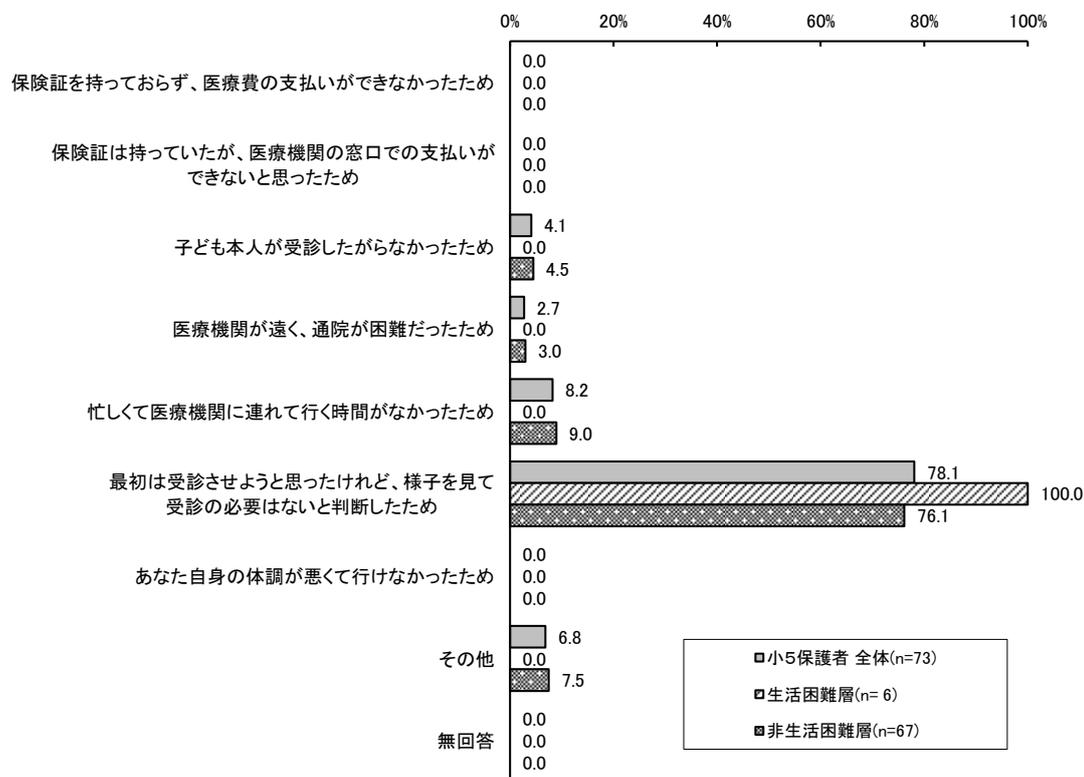
子どもを医療機関に連れていかなかったことがあると回答した人にその理由をたずねたところ、就学前児童保護者では、「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」の75.5%が主な回答である。生活状況別で見ると、いずれの層も「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」が7割台と高くなっているが、生活困難層では、「忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため」20.0%が非生活困難層の6.6%を上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかった理由



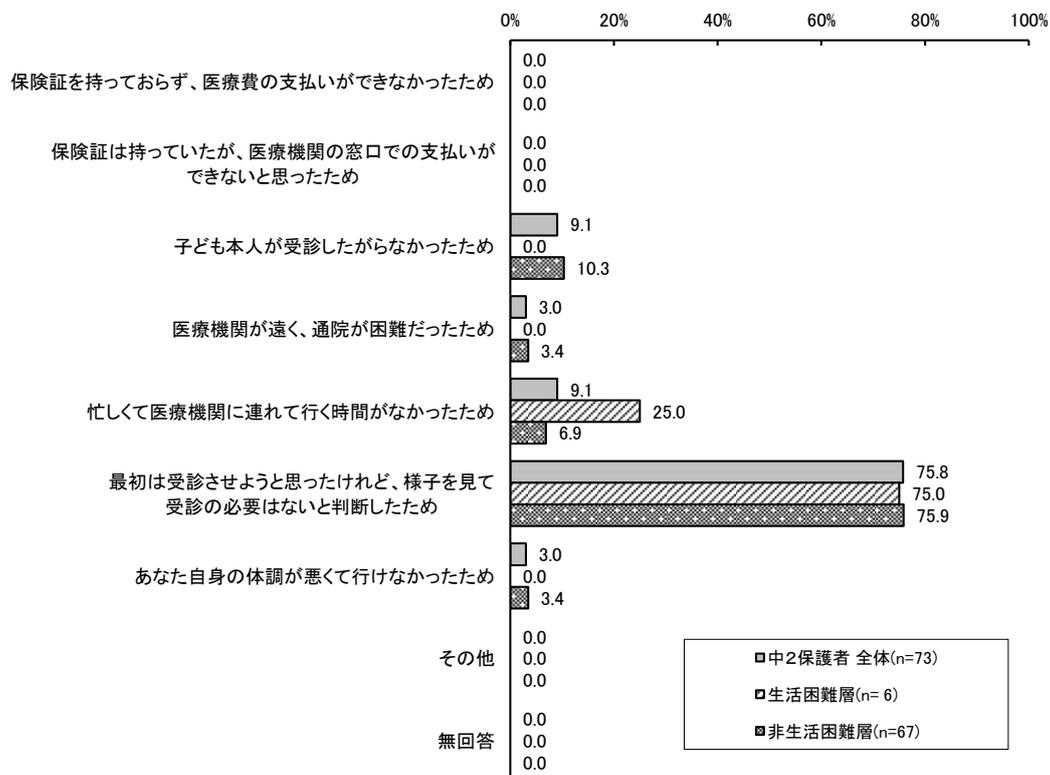
小5児童保護者では、「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」の78.1%が主な回答である。生活状況別で見ると、生活困難層は「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」が100%、非生活困難層でも76.1%で最も高い。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかった理由



中2生徒保護者では、「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」の75.8%が主な回答である。生活状況別で見ると、いずれの層も「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」が7割台半ばで最も高く、大きな差は見られない。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもを医療機関に連れていかなかった理由



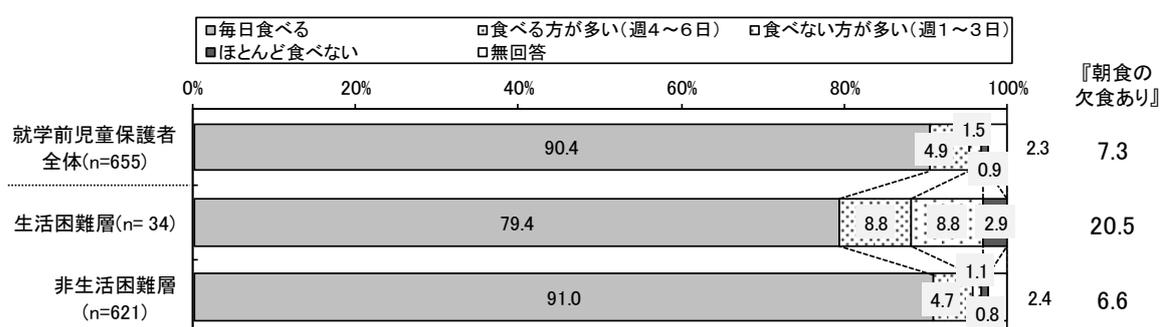
### (3) 子どもの朝食摂取

【就学前児童保護者 問 16／小5保護者 問 20／中2保護者 問 19】

お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(あてはまるもの1つに○)

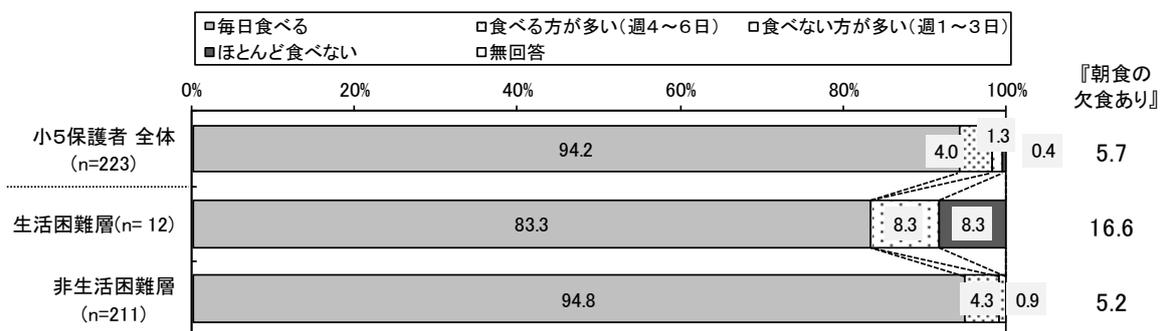
子どもの朝食の摂取について、就学前児童保護者では、「毎日食べる」が90.4%、「食べる方が多い(週4～6日)」が4.9%、「食べない方が多い(週1～3日)」が1.5%、「ほとんど食べない」が0.9%となっている。生活状況別では、「毎日食べる」は生活困難層の79.4%が非生活困難層の91.0%を下回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】子どもの朝食摂取



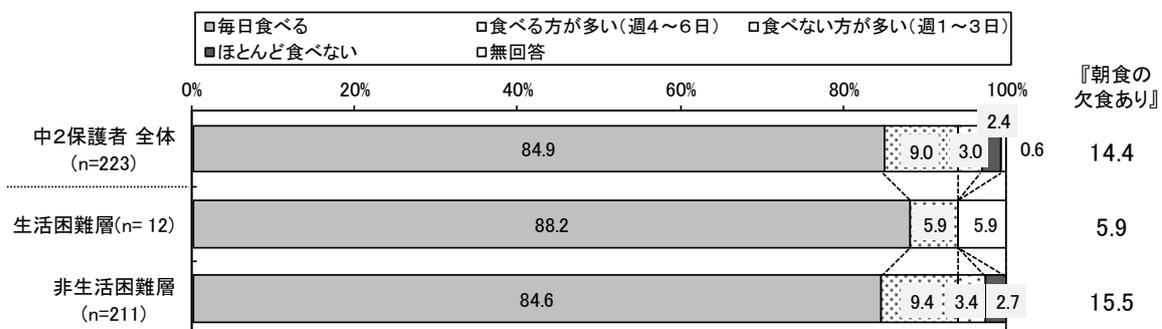
小5児童保護者では、「毎日食べる」が94.2%、「食べる方が多い(週4～6日)」が4.0%、「食べない方が多い(週1～3日)」が1.3%、「ほとんど食べない」が0.4%となっている。生活状況別では、「毎日食べる」は生活困難層の83.3%が非生活困難層の94.8%を下回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】子どもの朝食摂取



中2生徒保護者では、「毎日食べる」が84.9%、「食べる方が多い(週4～6日)」が9.0%、「食べない方が多い(週1～3日)」が3.0%、「ほとんど食べない」が2.4%となっている。生活状況別では、「毎日食べる」は生活困難層の88.2%が非生活困難層の84.6%を上回り、『欠食あり』は非生活困難層で15.5%となっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】子どもの朝食摂取



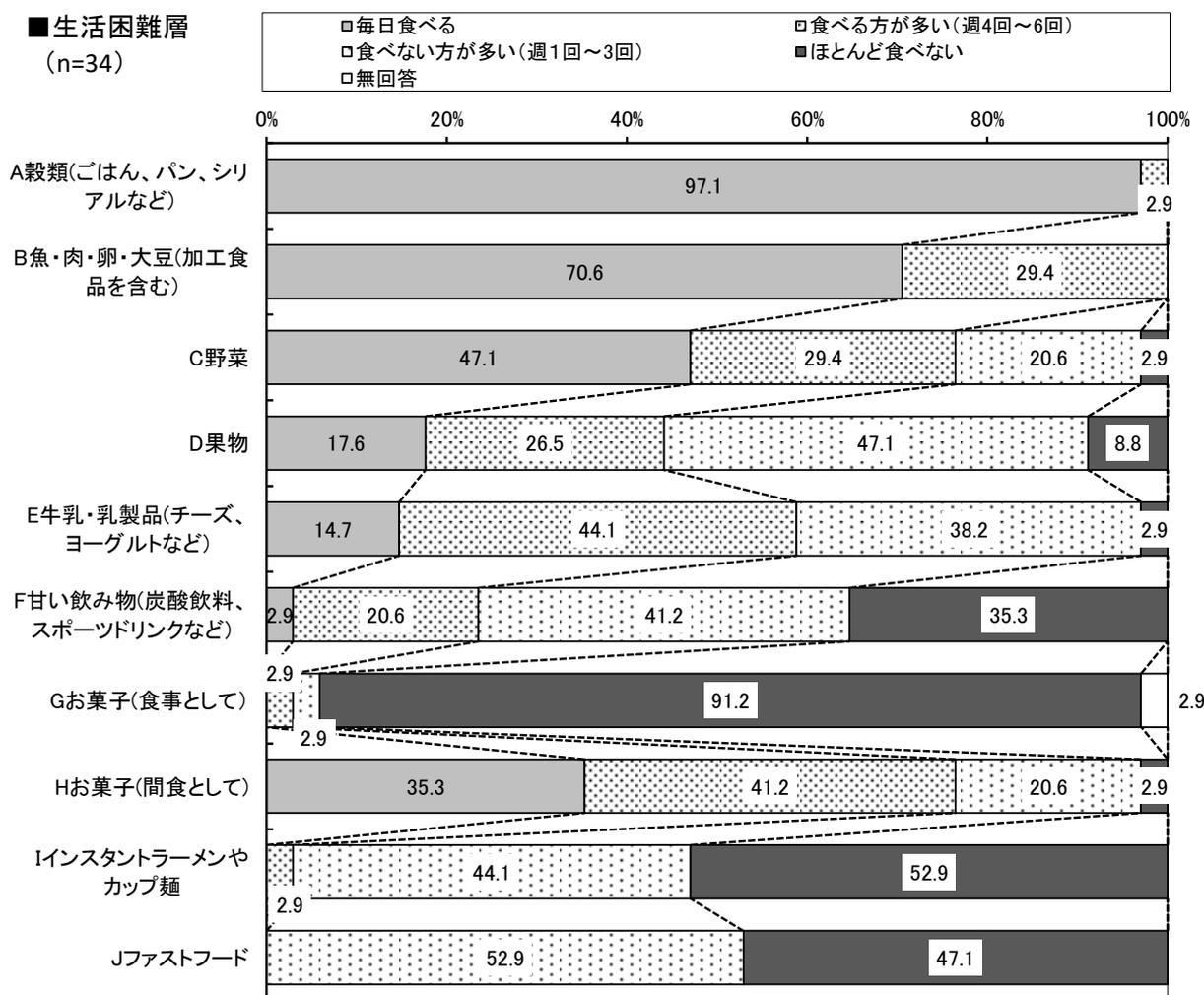
### (4) 給食を除く食品の摂取状況

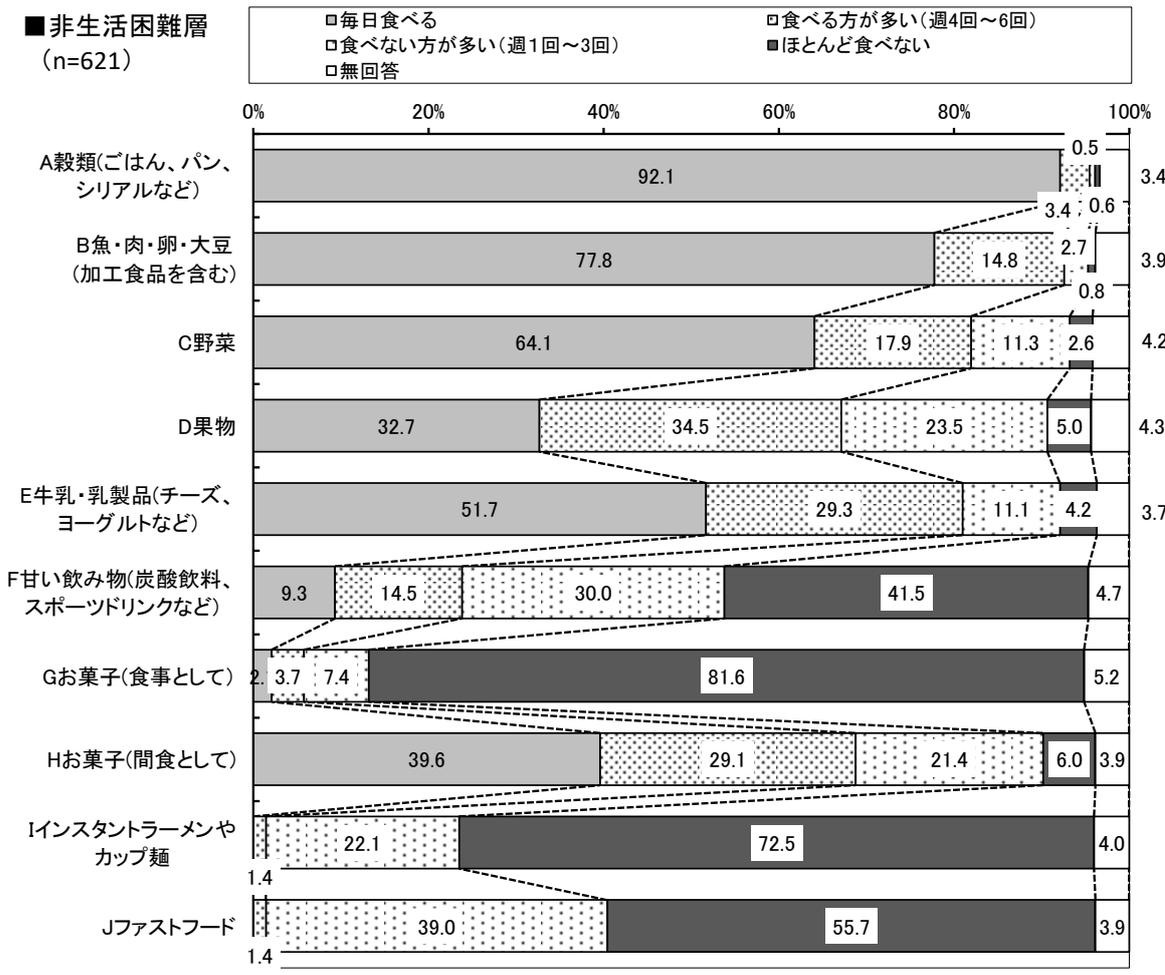
**【就学前児童保護者 問17】**

お子さんは、普段、保育所や幼稚園で出される給食をのぞいて、次の食品をどのくらいの頻度で食べ（飲み）ますか。この1カ月を振り返って最もあてはまる番号を選んでください。（A～Jそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

食品の摂取状況について、生活状況で差が見られるものは、「牛乳・乳製品」、「野菜」や「果物」であり、「毎日食べる」割合は、非生活困難層に比べ、生活困難層で低くなっている。

**【就学前児童保護者・生活状況別】給食を除く食品の摂取状況**





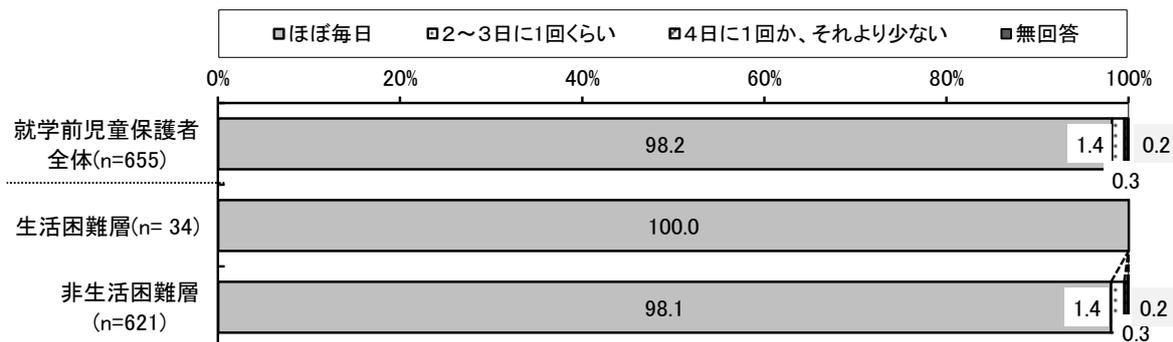
### (5) 子どもを風呂に入れる頻度

【就学前児童保護者 問18】

お子さんをお風呂（または、シャワー）に入れる回数ほどのくらいですか。（あてはまるもの1つに○）

子どもを風呂に入れる頻度について、就学前児童保護者では「ほぼ毎日」が98.2%、「2～3日に1回くらい」が1.4%、「4日に1回か、それより少ない」が0.3%となっている。生活状況別でも、大きな差は見られない。

【就学前児童保護者・生活状況別】子どもを風呂に入れる頻度



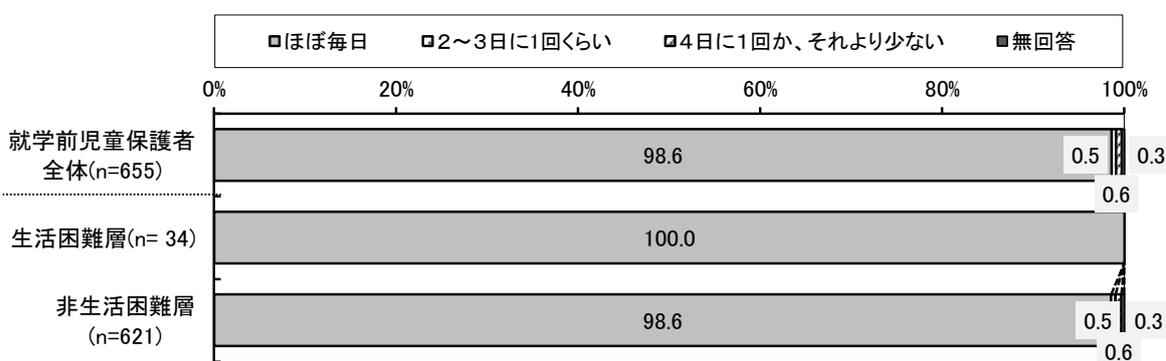
## (6) 子どもが下着を交換する頻度

### 【就学前児童保護者 問19】

お子さんが下着（パンツ）を交換する回数はどのくらいですか。（あてはまるもの1つに○）※お子さんがオムツを使用しており、1日に何度も交換する場合は、「1」をお選びください。

子どもが下着を交換する頻度について、就学前児童保護者では「ほぼ毎日」が98.6%、「2～3日に1回くらい」が0.5%、「4日に1回か、それより少ない」が0.6%となっている。生活状況別でも、大きな差は見られない。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもが下着を交換する頻度



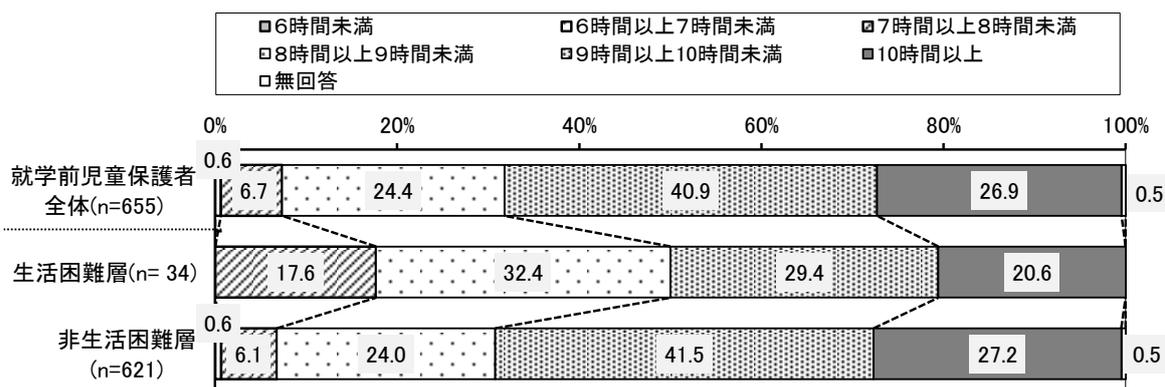
## (7) 子どもの睡眠時間

### 【就学前児童保護者 問20】

お子さんの睡眠時間を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

子どもの睡眠時間について、就学前児童保護者では「9時間以上10時間未満」が40.9%、次いで「10時間以上」が26.9%、「8時間以上9時間未満」が24.4%となっている。生活状況別で見ると、生活困難層は「7時間以上8時間未満」が17.6%と非生活困難層の6.1%を上回るなど、生活困難層で睡眠時間が短い傾向が見られる。非生活困難層では9時間以上との回答が7割近くを占める。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもの睡眠時間



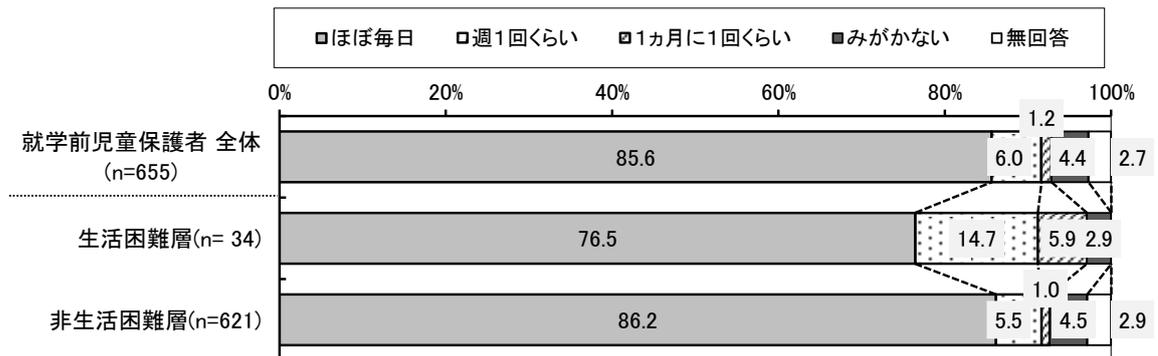
## (8) 保護者による子どもの歯の仕上げみがき

### 【就学前児童保護者 問 21】

お子さんの歯を保護者の方がみがくことはありますか。(あてはまるもの1つに○)

子どもの歯を保護者がみがく頻度について、就学前児童保護者では「ほぼ毎日」が85.6%で、主な回答となっている。生活状況別でみると、「ほぼ毎日」は非生活困難層の86.2%が、生活困難層の76.5%を上回る。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもの歯を磨くこと



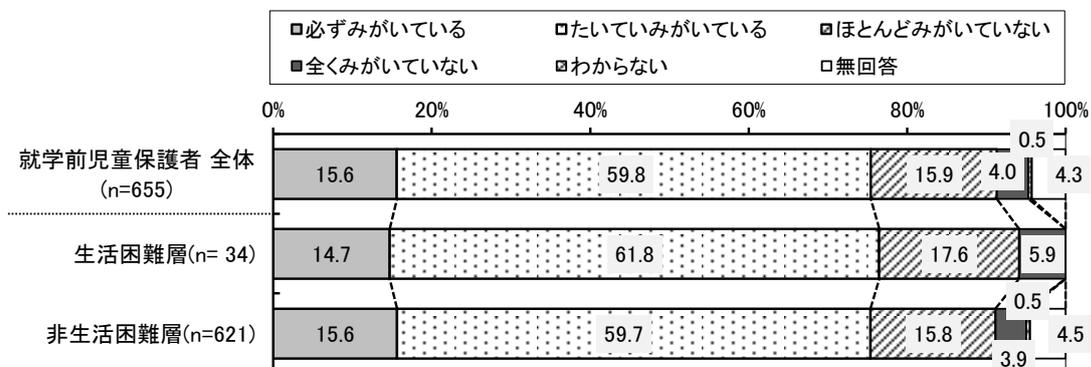
## (9) 子どもの歯みがきの状況

### 【就学前児童保護者 問 22】

お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。(あてはまるもの1つに○)

子どもが毎食後に歯をみがくかについて、就学前児童保護者では「たいていみがいている」が59.8%、次いで「ほとんどみがいていない」が15.9%、「必ずみがいている」が15.6%となっている。生活状況別では大きな差はみられない。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもの歯みがきの状況



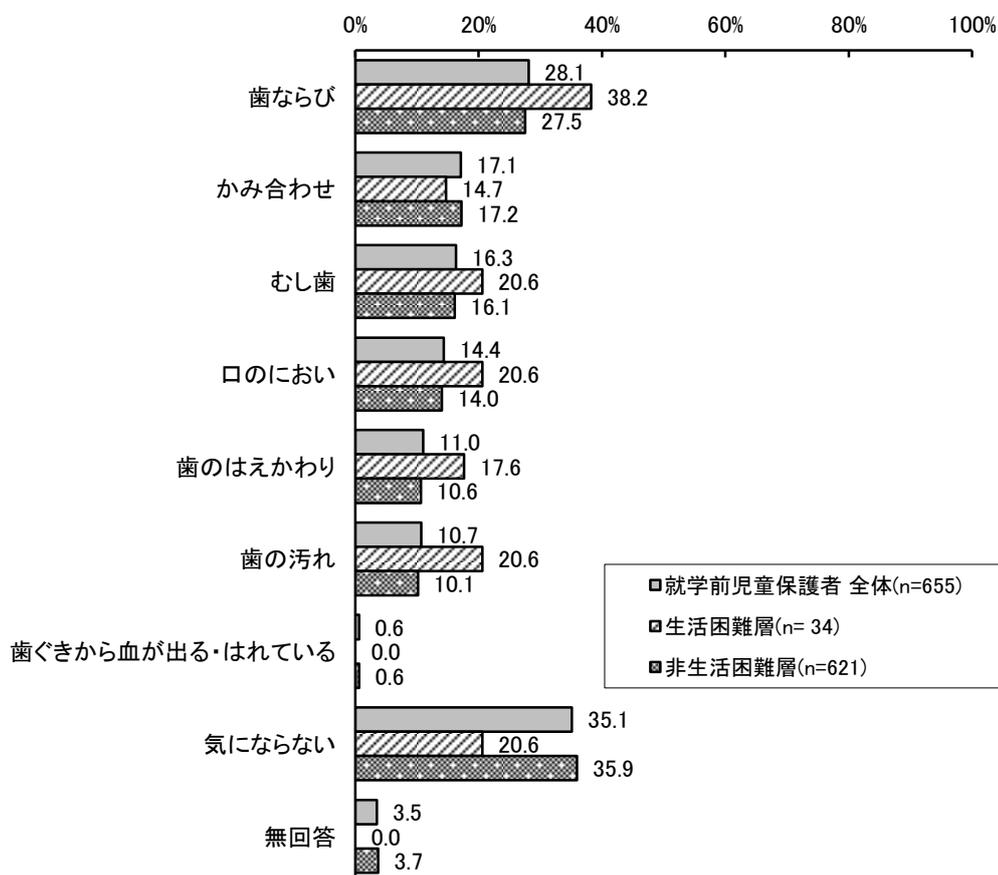
## (10) 子どもの歯や口のことで気になること

### 【就学前児童保護者 問 23】

お子さんの歯や口のことで、気になることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもの歯や口のことで気になることについて、就学前児童保護者では「気にならない」が35.1%で最も高く、次いで「歯ならび」が28.1%、「かみ合わせ」が17.1%、「むし歯」が16.3%となっている。生活状況別でみると、生活困難層で「歯ならび」が38.2%と非生活困難層の27.5%を上回るのをはじめ、各項目の割合が非生活困難層より高く、歯や口のことで気になることが多い状況がうかがえる。

### 【就学前児童保護者・生活状況別】子どもの歯や口のことで気になること



## 5. 現在の暮らしについて

### (1) 頼れる人の有無

【就学前児童保護者 問 24 / 小5保護者・中2保護者 問 21】

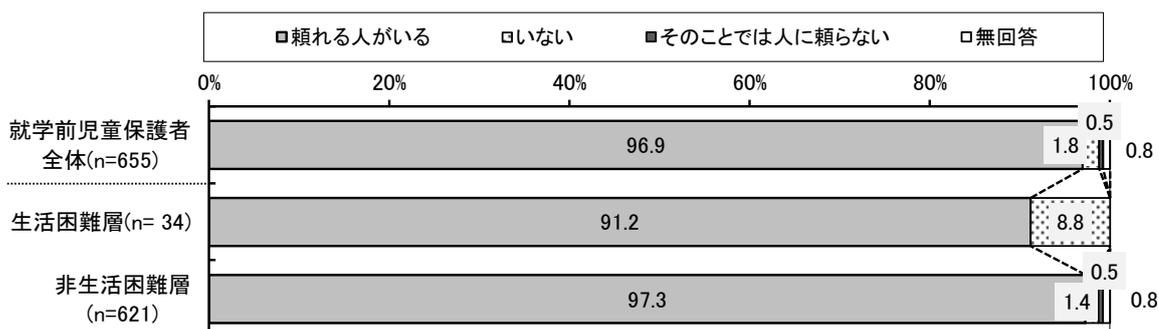
あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(a~c それぞれについて、1~3の  
あてはまるもの1つに○) また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。  
(①~⑦のあてはまるものすべてに○)

#### ① 子育てに関する相談

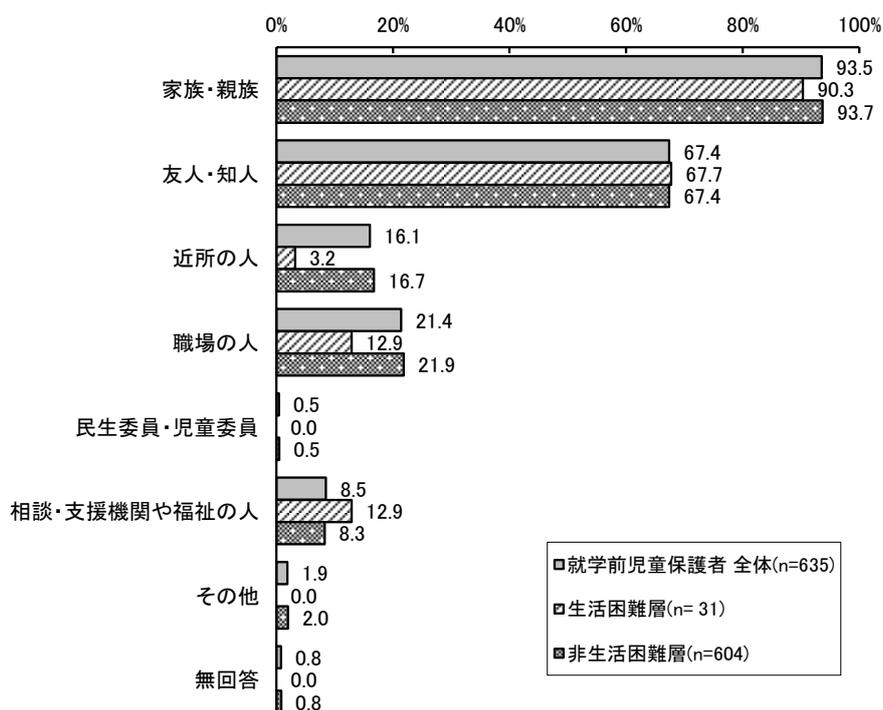
子育てに関する相談で頼れる人の有無について、就学前児童保護者の生活状況別では、  
いずれの層でも「頼れる人がいる」が9割台であるが、生活困難層は「いない」が8.8%  
と、非生活困難層の1.4%を上回る。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」  
が9割台で最も高く、次いで「友人・知人」が6割台となっている。一方で「職場の人」  
や「近所の人」との回答は、非生活困難層が生活困難層を上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる人の有無



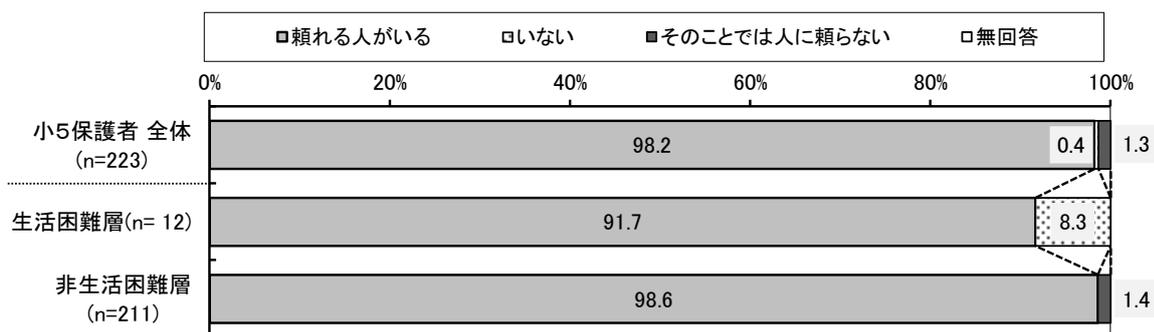
【就学前児童保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる相手



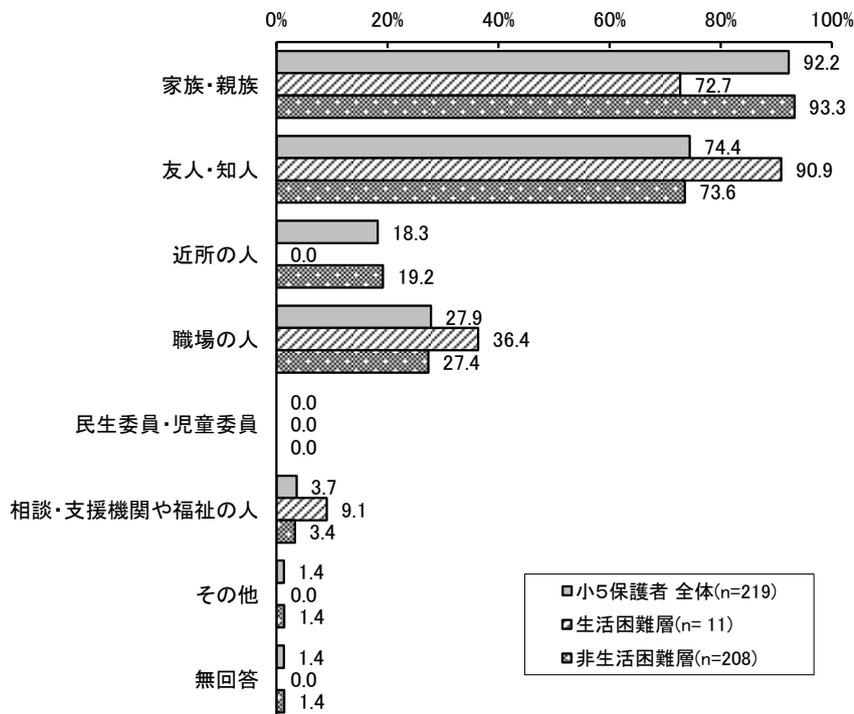
小5児童保護者の生活状況別では、「頼れる人がいる」は生活困難層が91.7%、非生活困難層が98.6%となっている。生活困難層は「いない」が8.3%、非生活困難層は「そのことでは人に頼らない」が1.4%である。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、生活困難層は「友人・知人」の90.9%が最も高く、次いで「家族・親族」が72.7%となっている。非生活困難層では反対に、「家族・親族」が93.3%で最も高く、次いで「友人・知人」が73.6%である。そのほか、生活困難層は「職場の人」が、非生活困難層は「近所の人」との回答の割合がそれぞれ高くなっている。

【小学5年生保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる人の有無



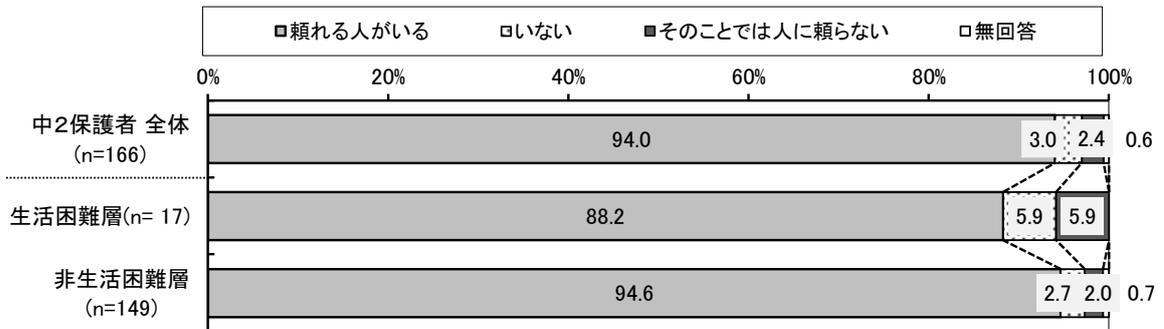
【小学5年生保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる相手



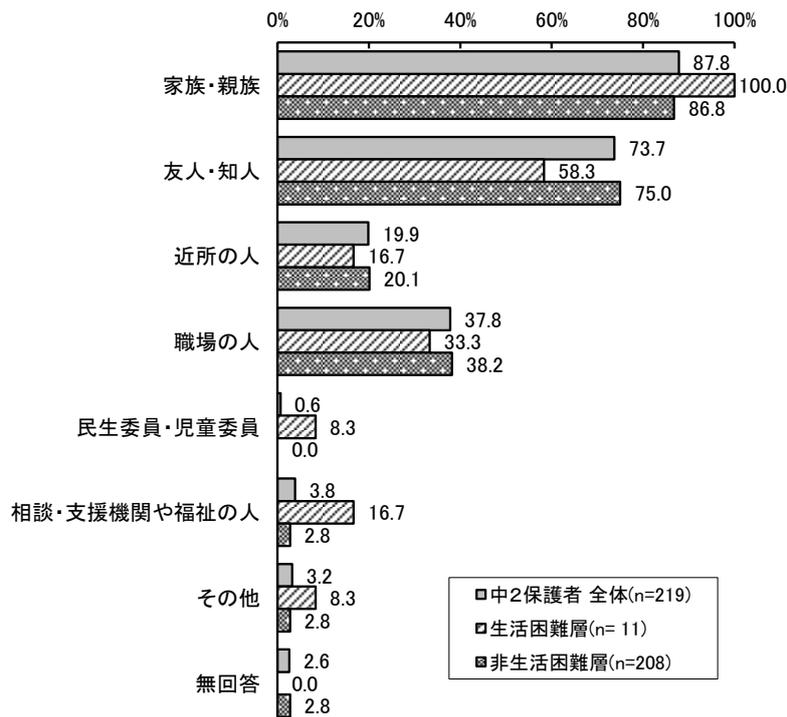
中2生徒保護者の生活状況別では、「頼れる人がいる」は生活困難層の70.6%が非生活困難層の96.6%を下回る。生活困難層は「いない」が17.6%となっている。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」「友人・知人」「職場の人」の順となっている。生活困難層では、「家族・親族」が100%と特に高くなっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる人の有無



【中学2年生保護者・生活状況別】子育てに関する相談で頼れる相手

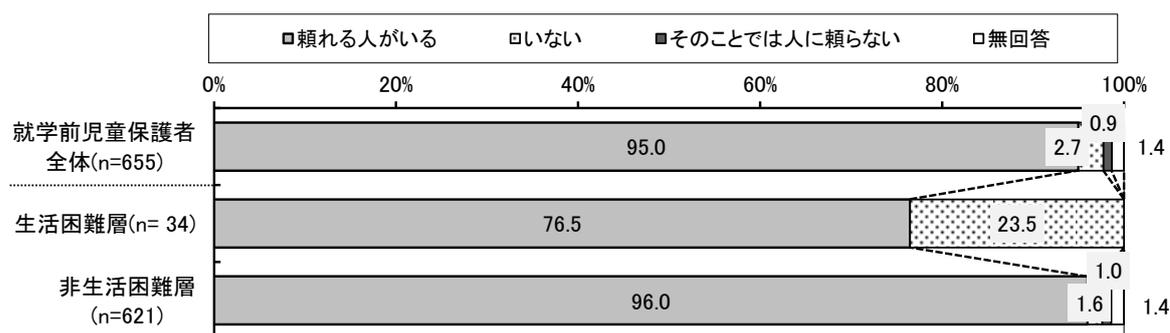


## ② 重要な事柄の相談

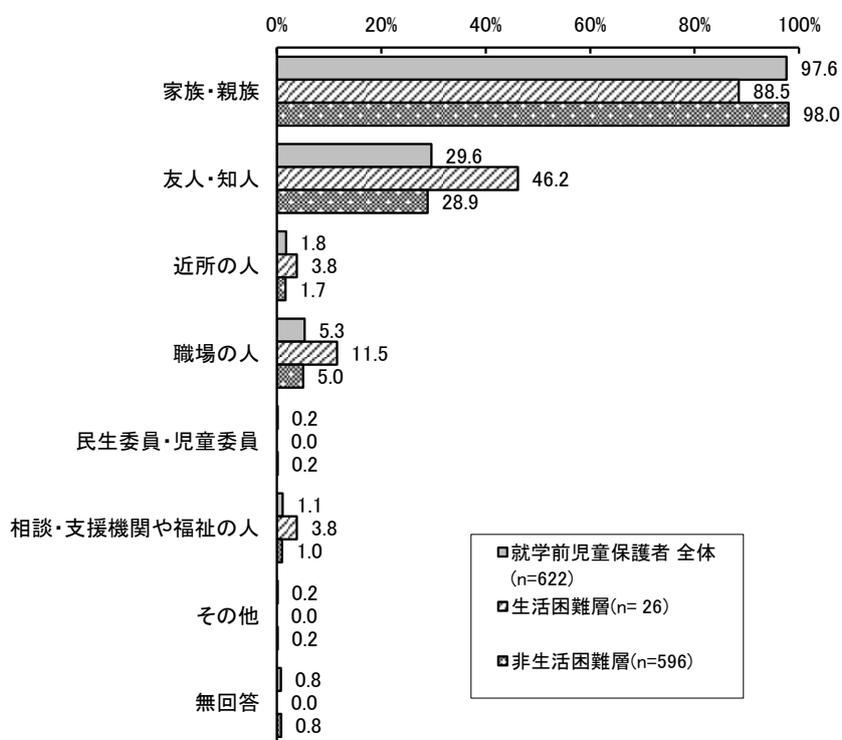
重要な事柄の相談で頼れる人の有無について、就学前児童保護者の生活状況別では、「頼れる人がいる」は生活困難層の76.5%が非生活困難層の96.0%を大きく下回る。生活困難層の「いない」は23.5%である。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」「友人・知人」の順であるが、非生活困難層では「友人・知人」が46.2%と非生活困難層の28.9%を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる人の有無



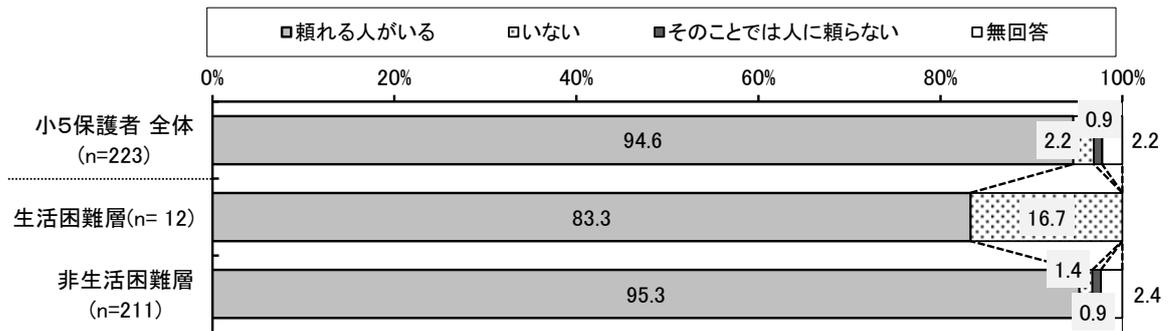
【就学前児童保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる相手



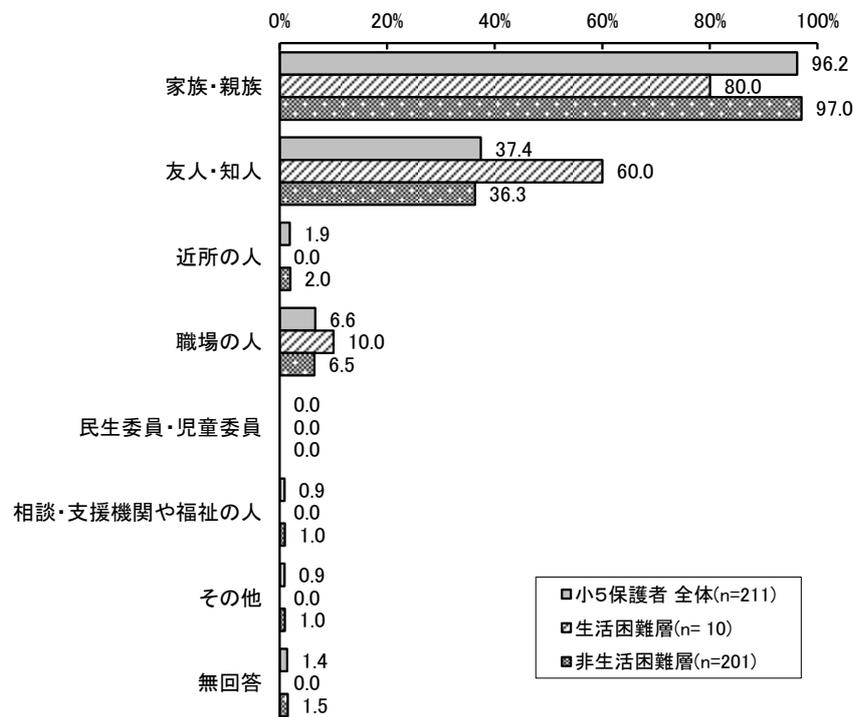
小5児童保護者の生活状況別では、「頼れる人がいる」は生活困難層が80.0%、非生活困難層が97.0%となっている。生活困難層は「いない」が16.7%と、非生活困難層の1.4%を大きく上回る。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」との回答が最も高いが、生活困難層は「友人・知人」の60.0%が非生活困難層の36.3%を大きく上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる人の有無



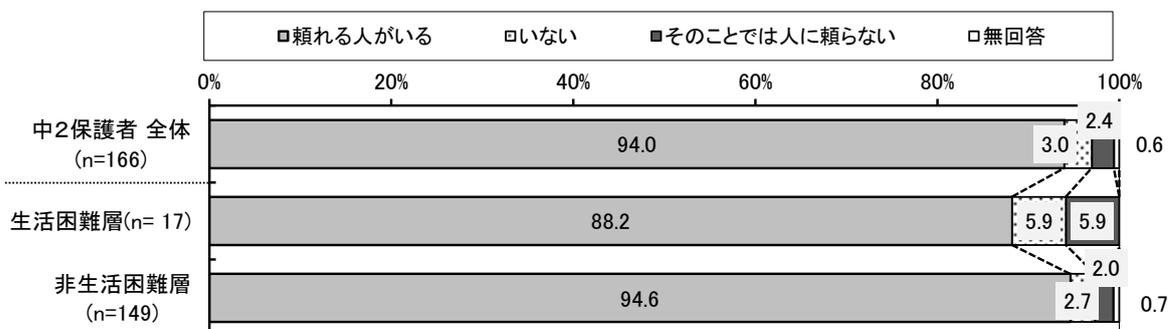
【小学5年生保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる相手



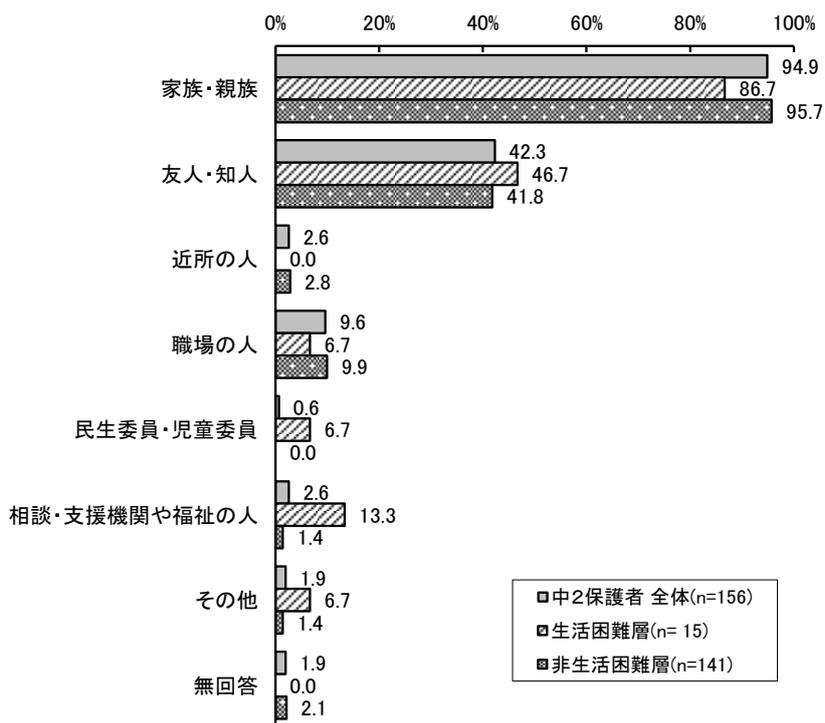
中2生徒保護者の生活状況別では、「頼れる人がいる」は生活困難層が88.2%、非生活困難層が94.6%となっている。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」との回答が最も高く、次いで「友人・知人」が主な回答となっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる人の有無



【中学2年生保護者・生活状況別】重要な事柄の相談で頼れる相手

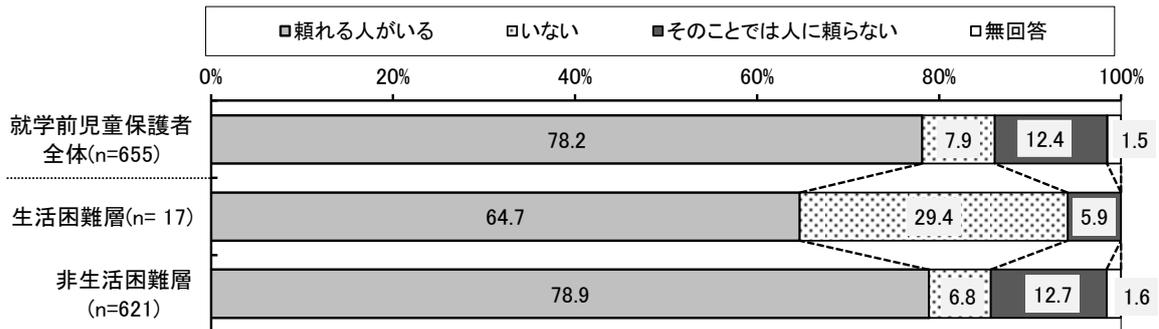


### ③ いざという時のお金の援助

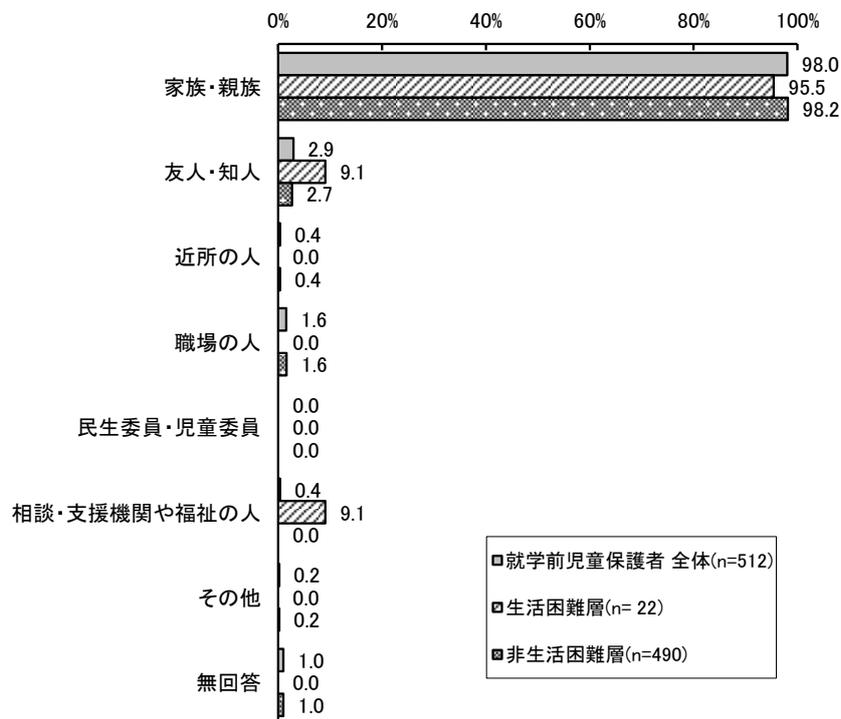
いざという時のお金の援助で頼れる人の有無について、就学前児童保護者の生活状況別では、「いない」は生活困難層の29.4%が非生活困難層の6.8%を大きく上回る。非生活困難層は「そのことでは人に頼らない」が12.7%と生活困難層の5.9%を上回る。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」が9割台で主な回答となっている。

【就学前児童保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる人の有無



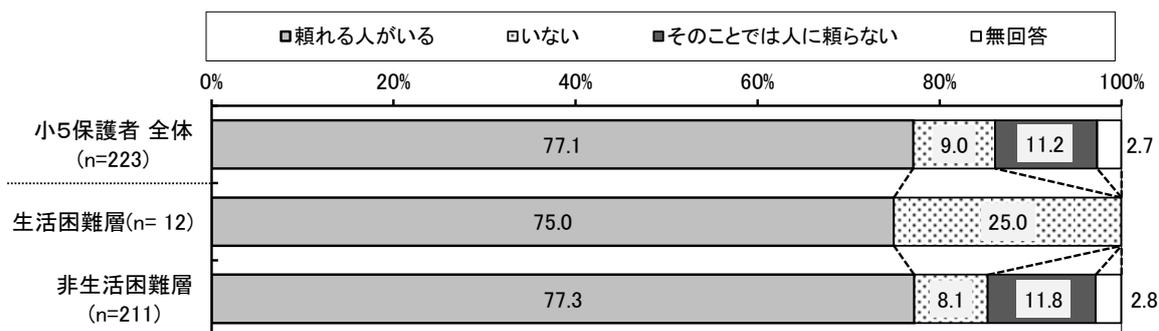
【就学前児童保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる相手



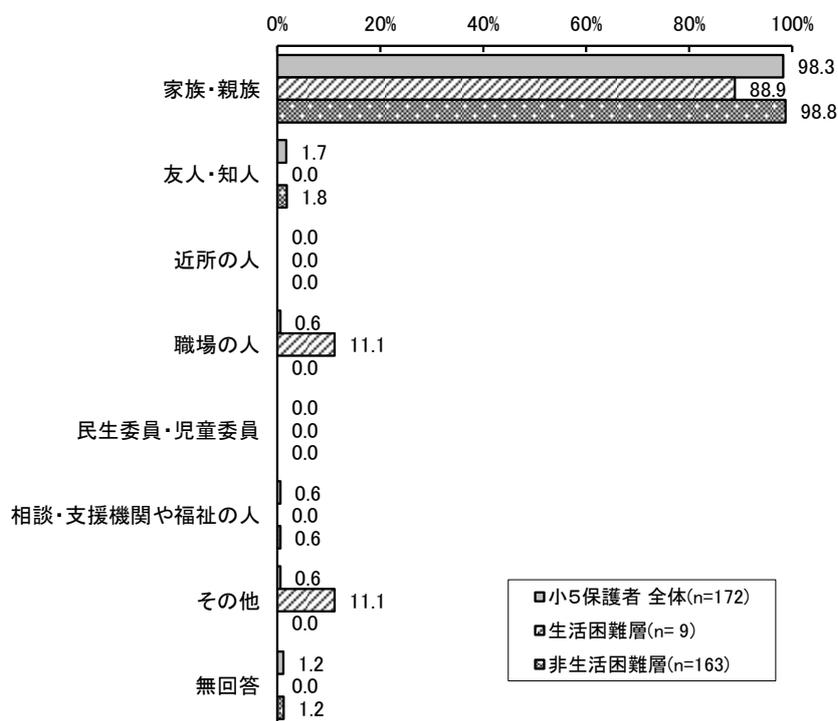
小5児童保護者の生活状況別では、「いない」は生活困難層の25.0%が非生活困難層の8.1%を大きく上回る。「そのことでは人に頼らない」は、非生活困難層が11.8%に対し、生活困難層は0%である。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」が主な回答となっている。

【小学5年生保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる人の有無



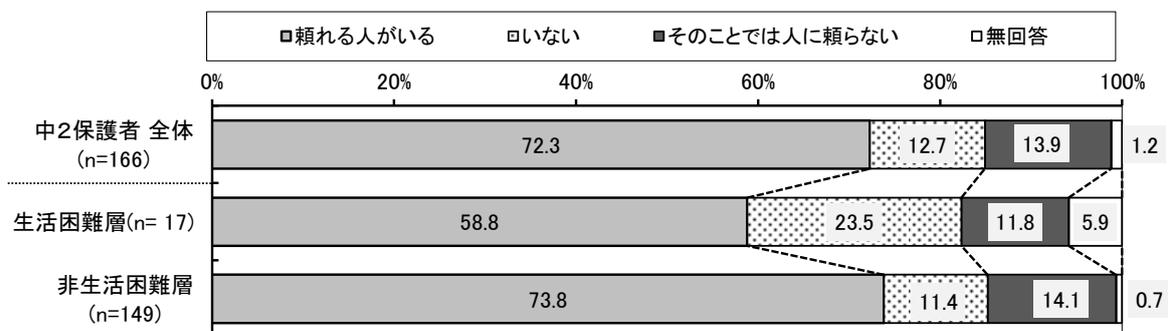
【小学5年生保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる相手



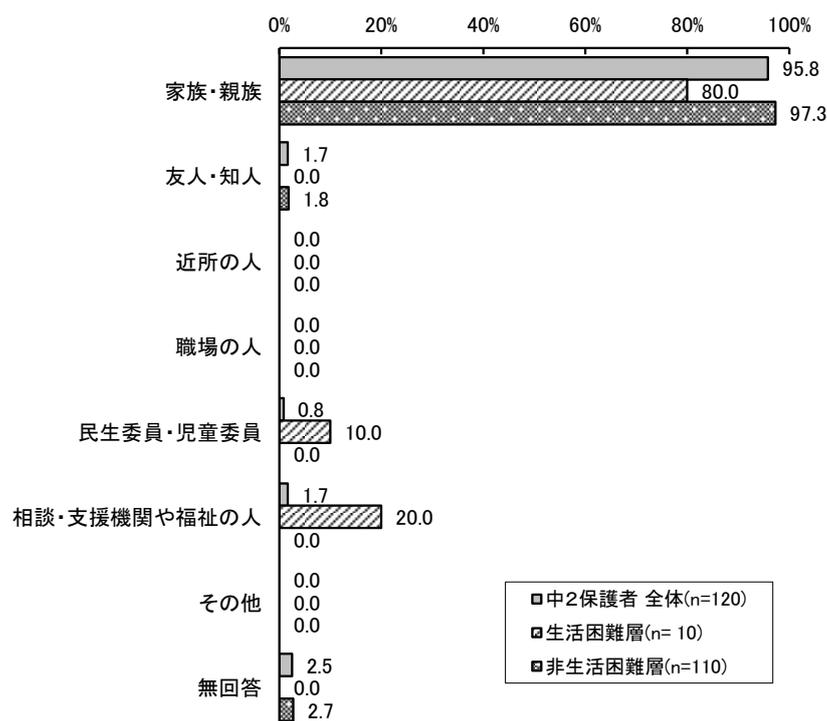
中2生徒保護者の生活状況別では、「いない」は生活困難層の23.5%が非生活困難層の11.4%を大きく上回る。「そのことでは人に頼らない」は、非生活困難層が14.1%、生活困難層が11.8%となっている。

頼れる人がいると回答した人にその相手をたずねると、いずれの層も「家族・親族」が主な回答となっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる人の有無



【中学2年生保護者・生活状況別】いざという時のお金の援助で頼れる相手



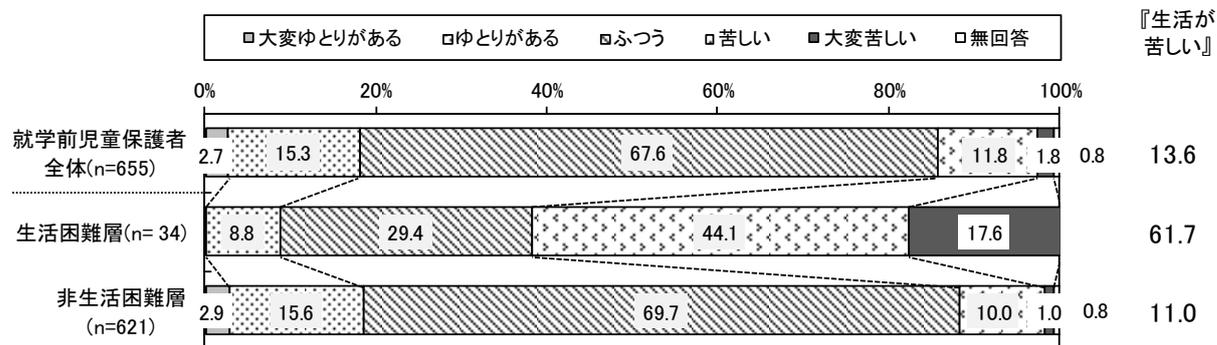
## (2) 現在の暮らしの状況

【就学前児童保護者 問 25 / 小5保護者・中2保護者 問 22】

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

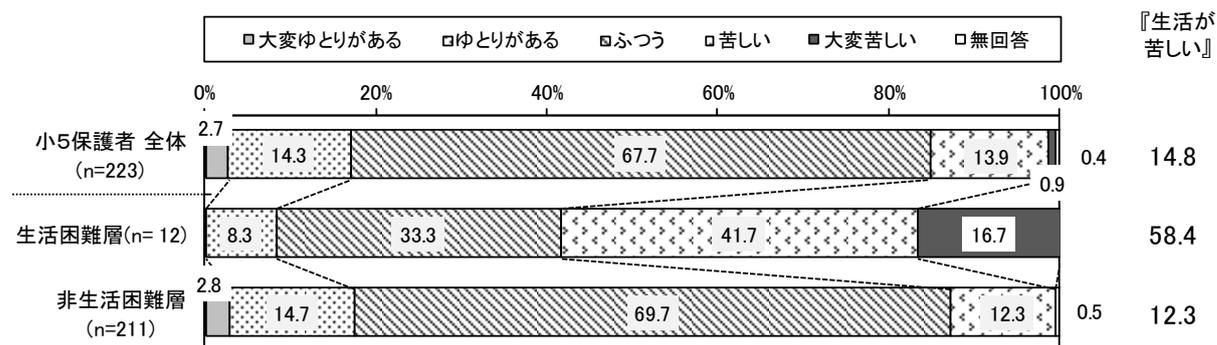
現在の暮らしの状況について、就学前児童保護者では、「ふつう」が67.6%で最も高く、次いでやや差があり「ゆとりがある」が15.3%、「苦しい」が11.8%となっている。生活状況別では、生活困難層で「苦しい」44.1%と「大変苦しい」17.6%を合わせた『生活が苦しい』が61.7%であり、生活困難層の11.0%を大きく上回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】現在の暮らしの状況



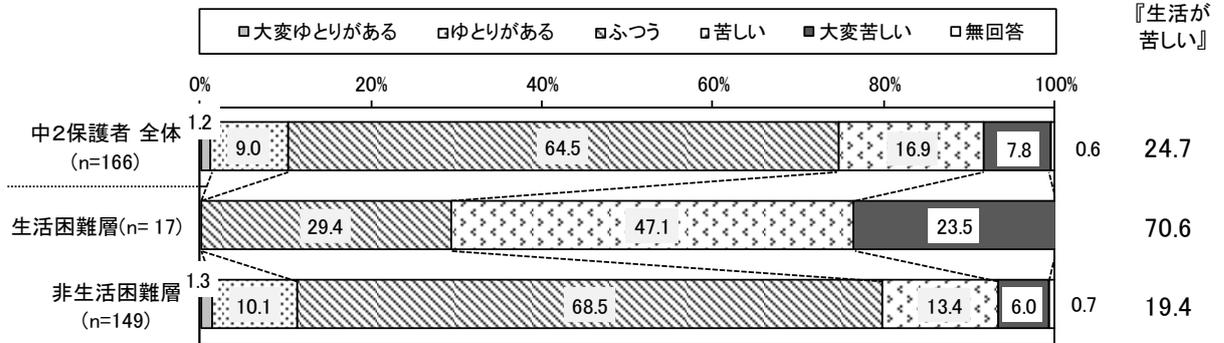
小5児童保護者では、「ふつう」が67.7%で最も高く、次いでやや差があり「ゆとりがある」が14.3%、「苦しい」が13.9%となっている。生活状況別では、生活困難層で「苦しい」41.7%と「大変苦しい」16.7%を合わせた『生活が苦しい』は58.4%であり、生活困難層の12.3%を大きく上回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】現在の暮らしの状況



中2生徒保護者では、「ふつう」が64.5%で最も高く、次いでやや差があり「苦しい」16.9%、「ゆとりがある」が9.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「苦しい」47.1%と「大変苦しい」23.5%を合わせた『生活が苦しい』は70.6%であり、生活困難層の19.4%を大きく上回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】現在の暮らしの状況



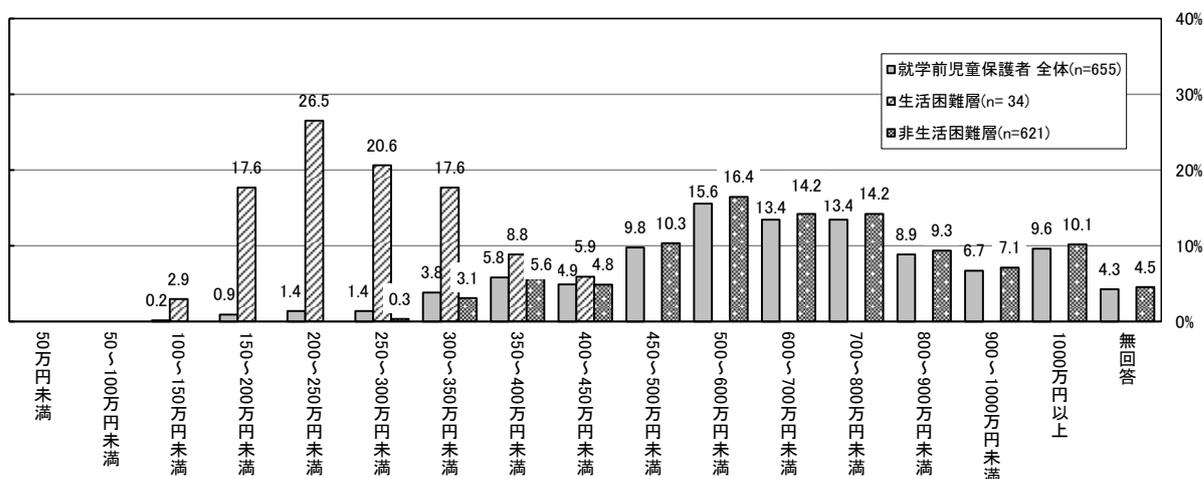
### (3) 世帯の年間収入

【就学前児童保護者 問26／小5保護者・中2保護者 問23】

世帯全体のおおその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

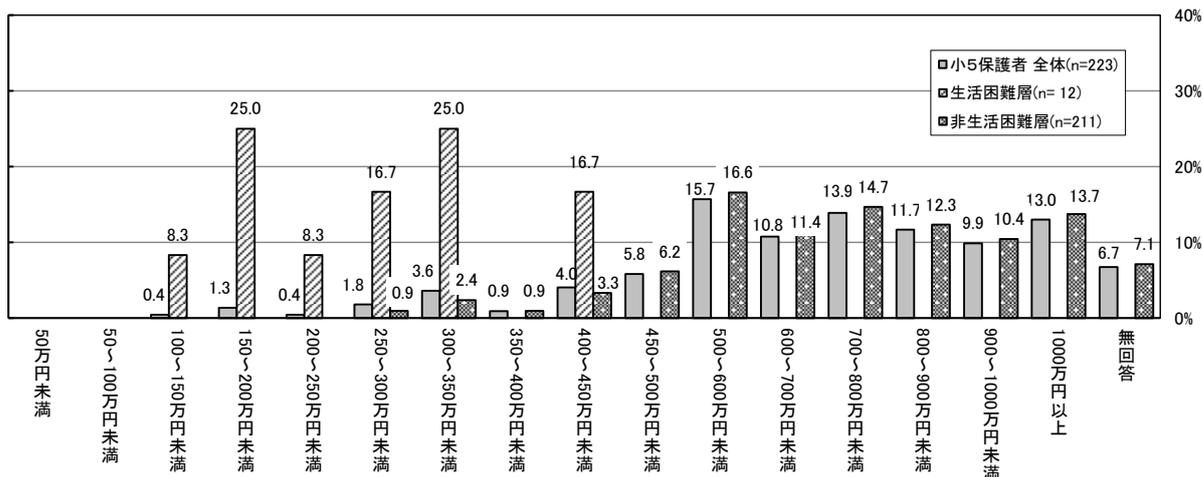
世帯の年間収入について、就学前児童保護者では、「500～600万円未満」が15.6%で最も高く、次いで「600～700万円未満」「700～800万円未満」がともに13.4%、「450～500万円未満」が9.8%、「1000万円以上」が9.6%などの順となっている。生活状況別では、生活困難層で「200～250万円未満」が26.5%、「250～300万円未満」が20.6%、「150～200万円未満」「300～350万円未満」がともに17.6%と、300万円未満の回答が7割近くになっている。非生活困難層では、500万円以上の回答が7割を占める。

【就学前児童保護者・生活状況別】世帯の年間収入



小5児童保護者では、「500～600万円未満」が15.7%で最も高く、次いで「700～800万円未満」が13.9%、「1000万円以上」が13.0%、「800～900万円未満」が11.7%、「600～700万円未満」が10.8%などの順となっている。生活状況別では、生活困難層で「150～200万円未満」と「300～350万円未満」がともに25.0%、「250～300万円未満」と「400～450万円未満」がともに16.7%であり、300万円未満との回答が6割近くになっている。非生活困難層では、500万円以上の回答が約8割を占める。

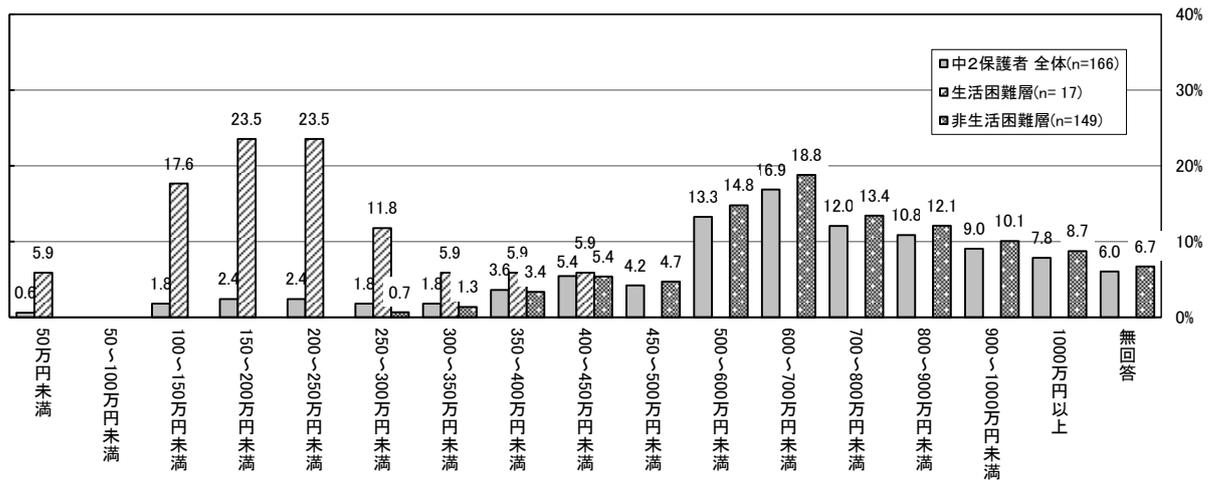
【小学5年生保護者・生活状況別】世帯の年間収入



中2生徒保護者では、「600～700万円未満」が16.9%で最も高く、次いで「500～600万円未満」が13.3%、「700～800万円未満」が12.0%、「800～900万円未満」が10.8%、「900～1000万円未満」が9.0%などの順となっている。

生活状況別では、生活困難層で「150～200万円未満」と「150～200万円未満」がともに23.5%、次いで「100～150万円未満」が17.6%、「250～300万円未満」が11.8%と300万円未満との回答が8割を超える。非生活困難層では、500万円以上との回答が8割近い。

【中学2年生保護者・生活状況別】世帯の年間収入



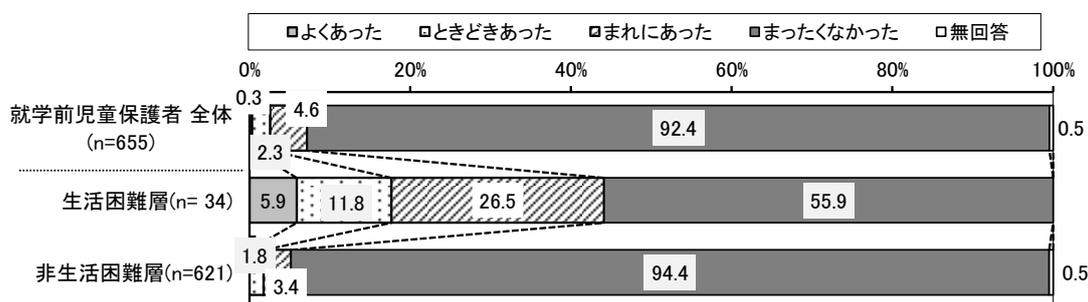
#### (4) お金が足りなくて食料が買えなかった経験

【就学前児童保護者 問 27／小5保護者・中2保護者 問 24】

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

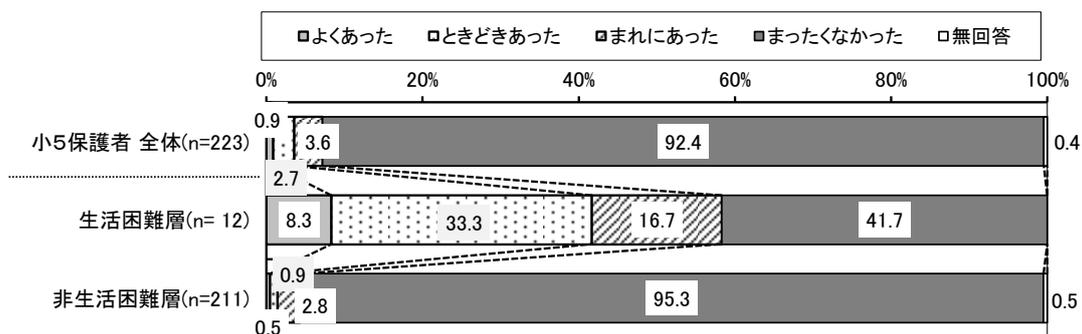
お金が足りなくて食料が買えなかった経験について、就学前児童保護者では、「まったくなかった」が92.4%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」5.9%、「ときどきあった」11.8%、「まれにあった」が26.5%であり、「まったくなかった」は55.9%と、非生活困難層の94.4%を大きく下回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】お金が足りなくて食料が買えなかった経験



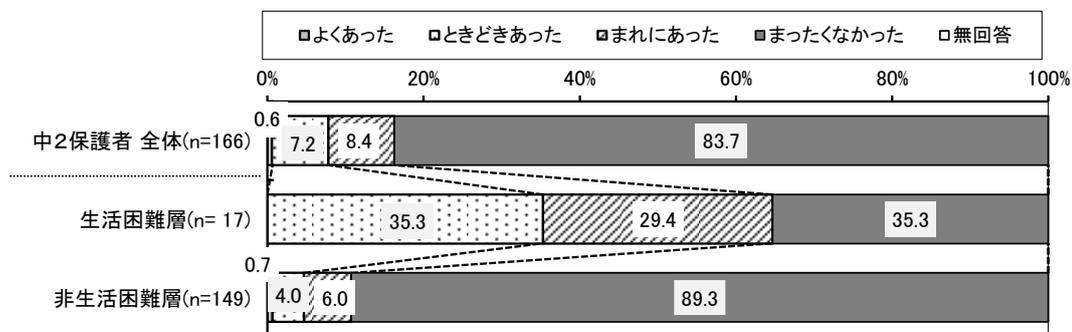
小5児童保護者では、「まったくなかった」が92.4%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」8.3%、「ときどきあった」33.3%、「まれにあった」が16.7%であり、「まったくなかった」は41.7%と、非生活困難層の95.3%を大きく下回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】お金が足りなくて食料が買えなかった経験



中2生徒保護者では、「まったくなかった」が83.7%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」は0%、「ときどきあった」35.3%、「まれにあった」が29.4%であり、「まったくなかった」は35.3%と、非生活困難層の89.3%を大きく下回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】お金が足りなくて食料が買えなかった経験



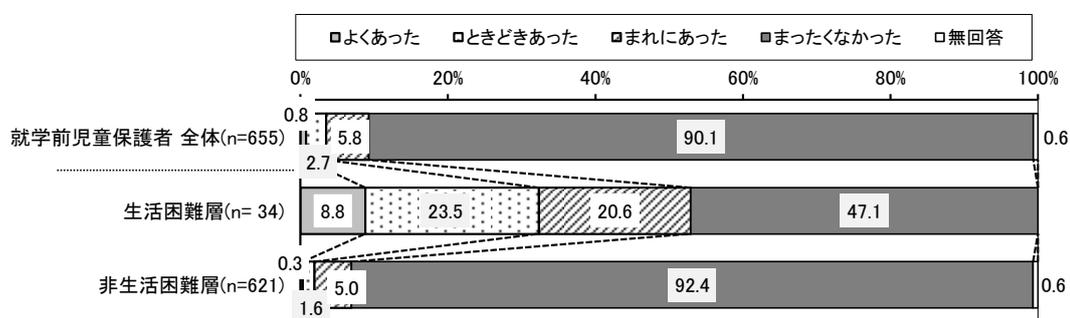
### (5) お金が足りなくて衣服が買えなかった経験

【就学前児童保護者 問 28／小5保護者・中2保護者 問 25】

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

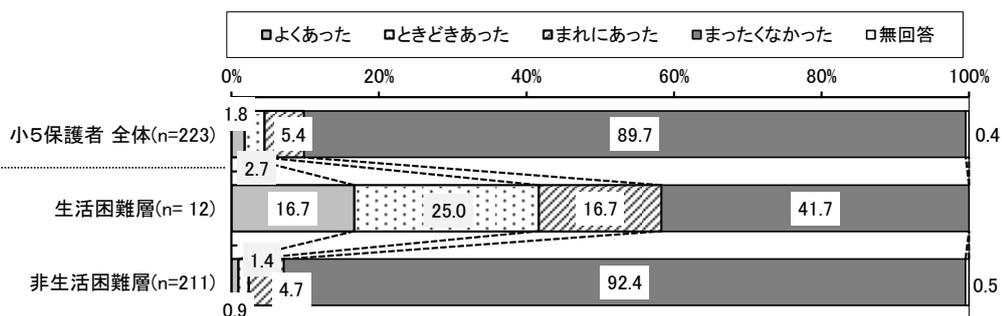
お金が足りなくて衣服が買えなかった経験について、就学前児童保護者では、「まったくなかった」が90.1%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」8.8%、「ときどきあった」23.5%、「まれにあった」が20.6%であり、「まったくなかった」は47.1%と、非生活困難層の92.4%を大きく下回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】 お金が足りなくて衣服が買えなかった経験



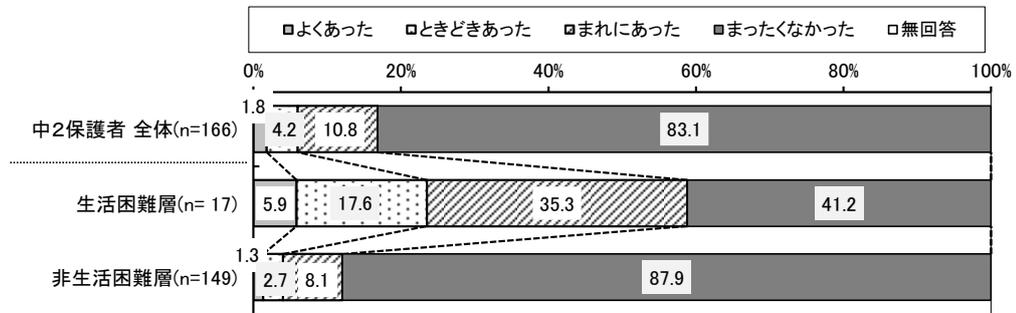
小5児童保護者では、「まったくなかった」が89.7%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」16.7%、「ときどきあった」25.0%、「まれにあった」が16.7%であり、「まったくなかった」は41.7%と、非生活困難層の92.4%を大きく下回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】 お金が足りなくて衣服が買えなかった経験



中2生徒保護者では、「まったくなかった」が83.1%と大半を占める。生活状況別では、生活困難層では「よくあった」は5.9%、「ときどきあった」17.6%、「まれにあった」が35.3%であり、「まったくなかった」は41.2%と、非生活困難層の87.9%を大きく下回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】お金が足りなくて衣服が買えなかった経験



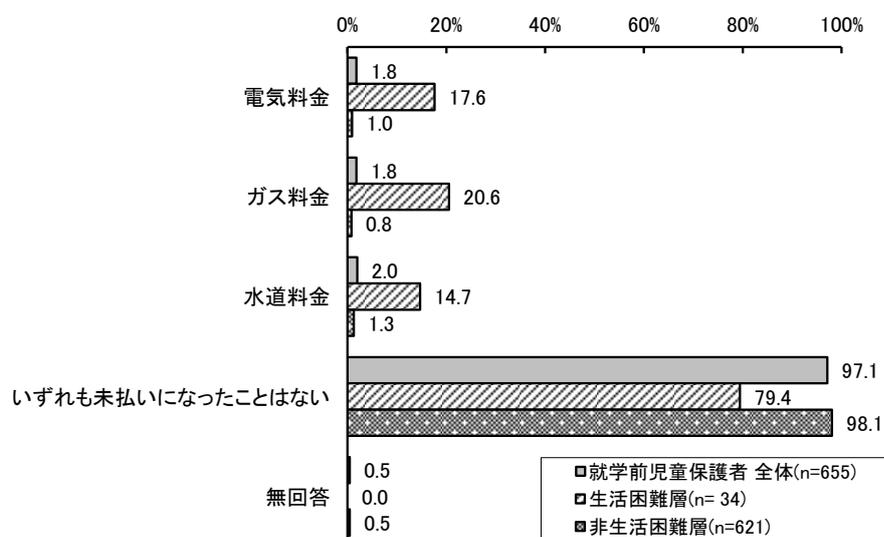
## (6) 公共料金の未払いの有無

【就学前児童保護者 問 29／小5保護者・中2保護者 問 26】

あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

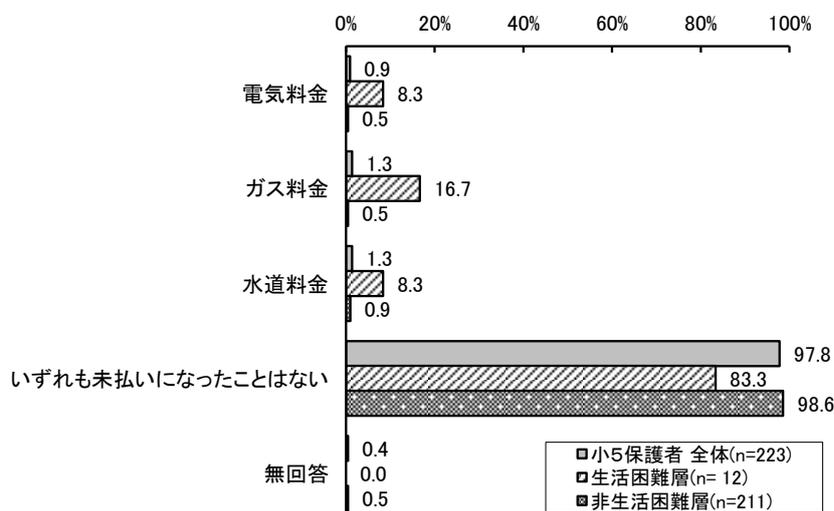
公共料金の未払いの有無について、就学前児童保護者では、「いずれも未払いになったことはない」が97.1%と大半を占める。生活状況別でみると、生活困難層では「ガス料金」が20.6%、「電気料金」17.6%、「水道料金」が14.7%であり、「いずれも未払いになったことはない」は79.4%と、非生活困難層の98.1%を大きく下回る。

【就学前児童保護者・生活状況別】公共料金の未払いの有無



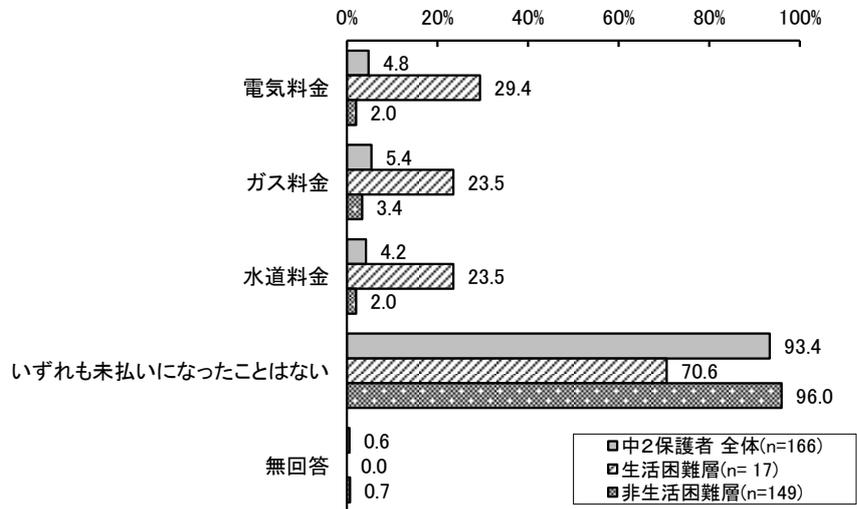
小5児童保護者では、「いずれも未払いになったことはない」が97.8%と大半を占める。生活状況別でみると、生活困難層では「ガス料金」が16.7%、「電気料金」「水道料金」がともに8.3%であり、「いずれも未払いになったことはない」は83.3%と、非生活困難層の98.1%を下回る。

【小学5年生保護者・生活状況別】公共料金の未払いの有無



中2生徒保護者では、「いずれも未払いになったことはない」が93.4%と大半を占める。生活状況別でみると、生活困難層では「電気料金」が29.4%、「ガス料金」「水道料金」がともに23.5%であり、「いずれも未払いになったことはない」は70.6%と、非生活困難層の96.0%を下回る。

【中学2年生保護者・生活状況別】公共料金の未払いの有無



## 6. 回答者自身の状況や悩みと支援について

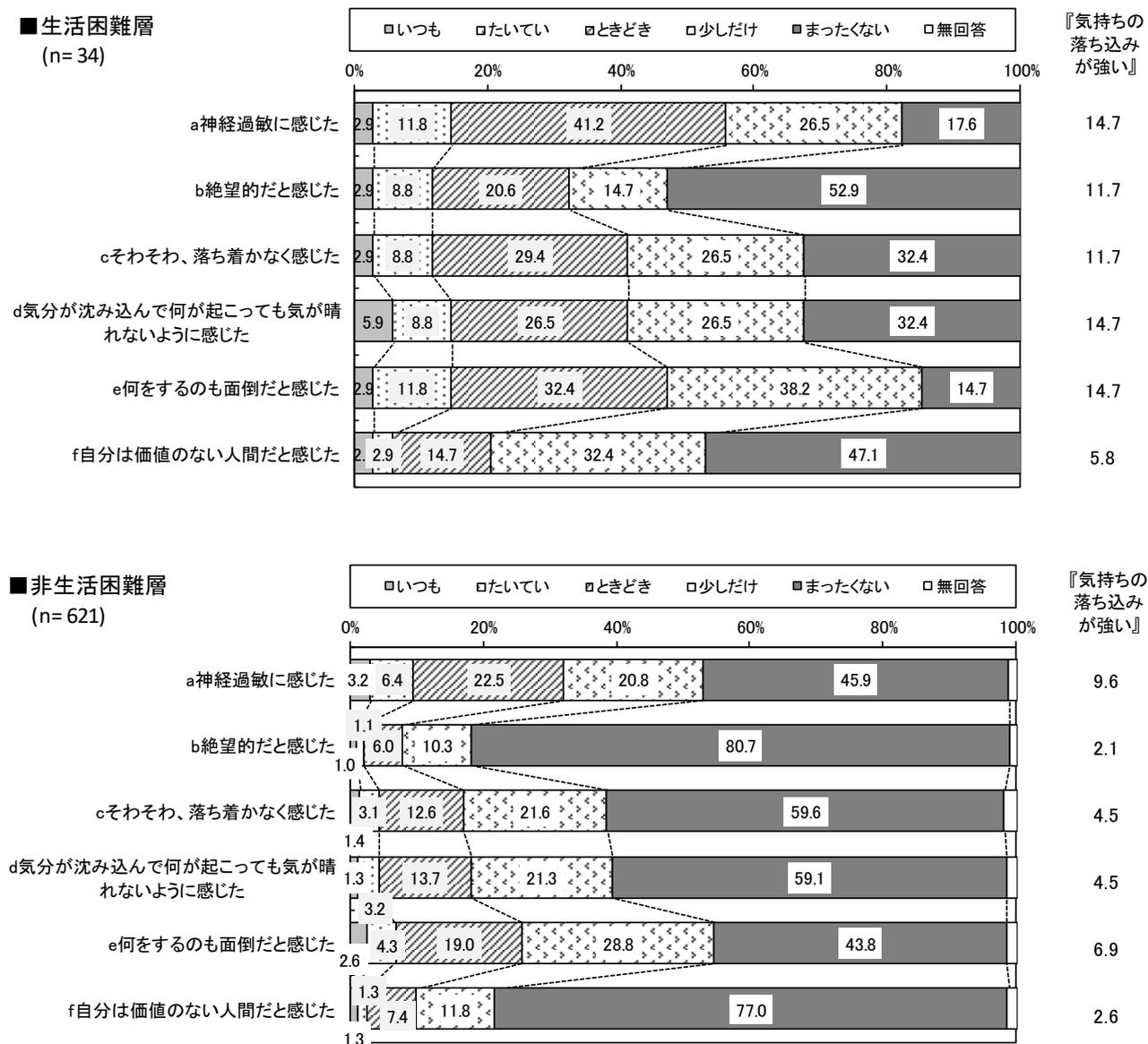
### (1) 回答者自身の気持ちについて

【就学前児童保護者 問 30 / 小5 保護者・中2 保護者 問 27】

次の a) ~ f) の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。  
(a ~ f それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

回答者自身の気持ちについて、就学前児童保護者の生活状況別では、すべての項目で「いつも」「たいてい」を合わせた『気持ちの落ち込みが強い』割合が生活困難層で高くなっている。一方、非生活困難層ではすべての項目で「まったくない」が最も高くあげられている。

【就学前児童保護者・生活状況別】あなたの気持ちについて

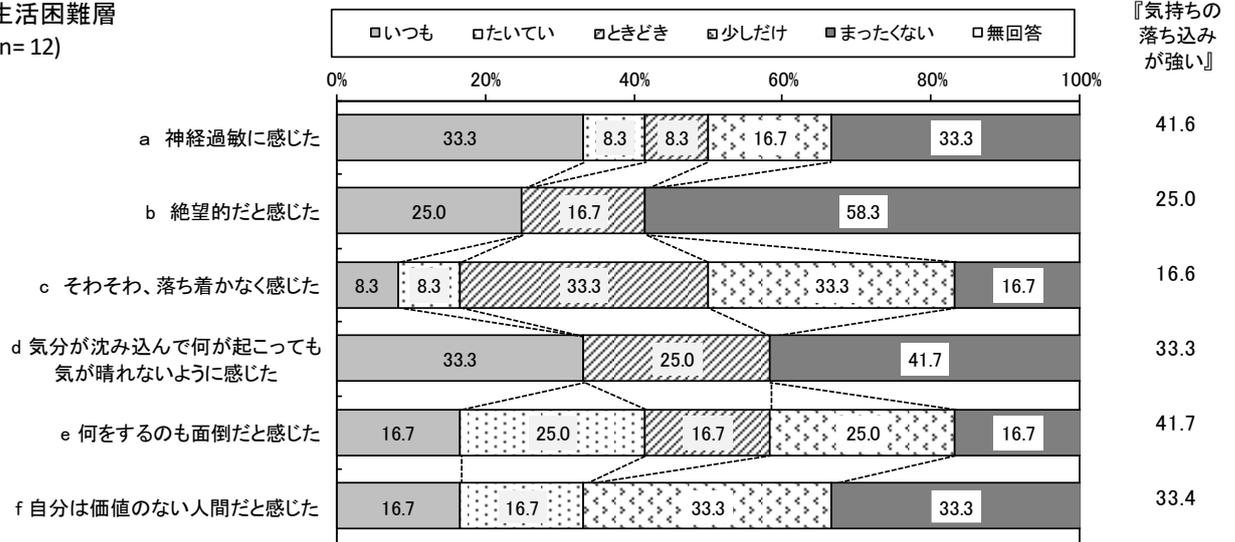


回答者自身の気持ちについて、小5児童保護者の生活状況別では、すべての項目で「いつも」「たいてい」を合わせた『気持ちの落ち込みが強い』割合が生活困難層で高くなっている。

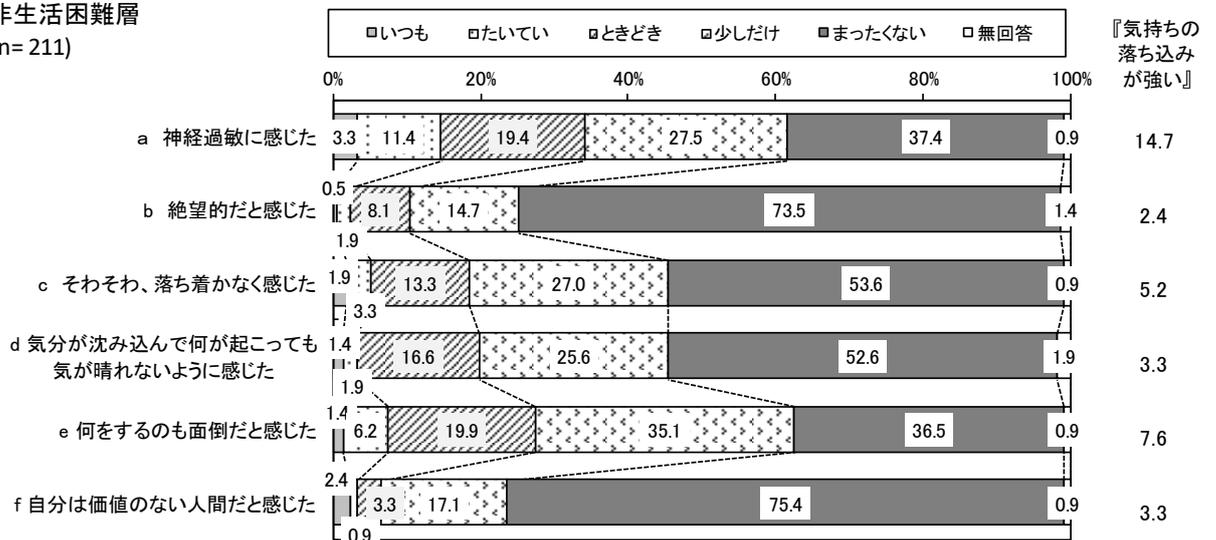
一方、非生活困難層ではすべての項目で「まったくない」が最も高くあげられている。

【小学5年生保護者・生活状況別】あなたの気持ちについて

■生活困難層  
(n=12)



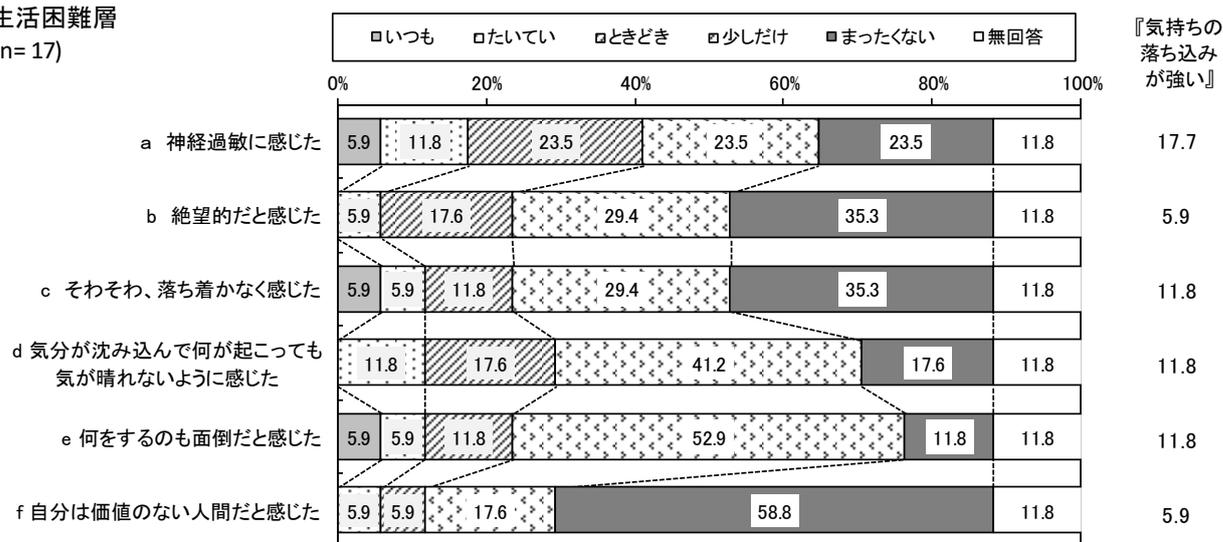
■非生活困難層  
(n=211)



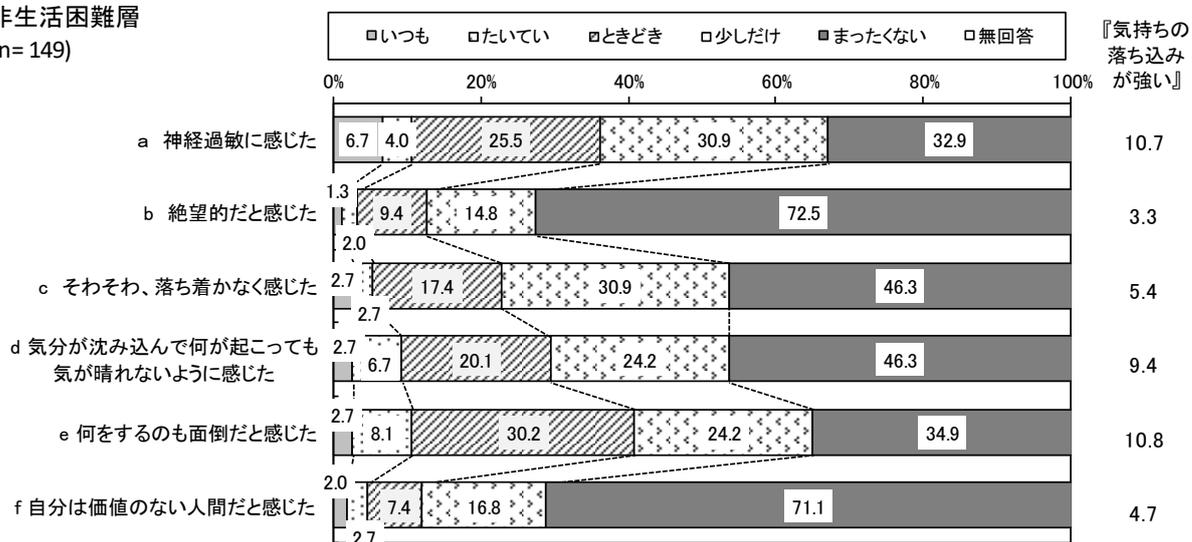
中2生徒保護者の生活状況別では、「いつも」「たいてい」を合わせた『気持ちの落ち込みが強い』割合はいずれの項目も数%～1割程度であり、生活状況による大きな差は見られない。一方、非生活困難層では「絶望的だと感じた」と「自分は価値のない人間だと感じた」の項目で「まったくない」が7割台と生活困難層に比べ割合が高くなっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】あなたの気持ちについて

■生活困難層  
(n=17)



■非生活困難層  
(n=149)



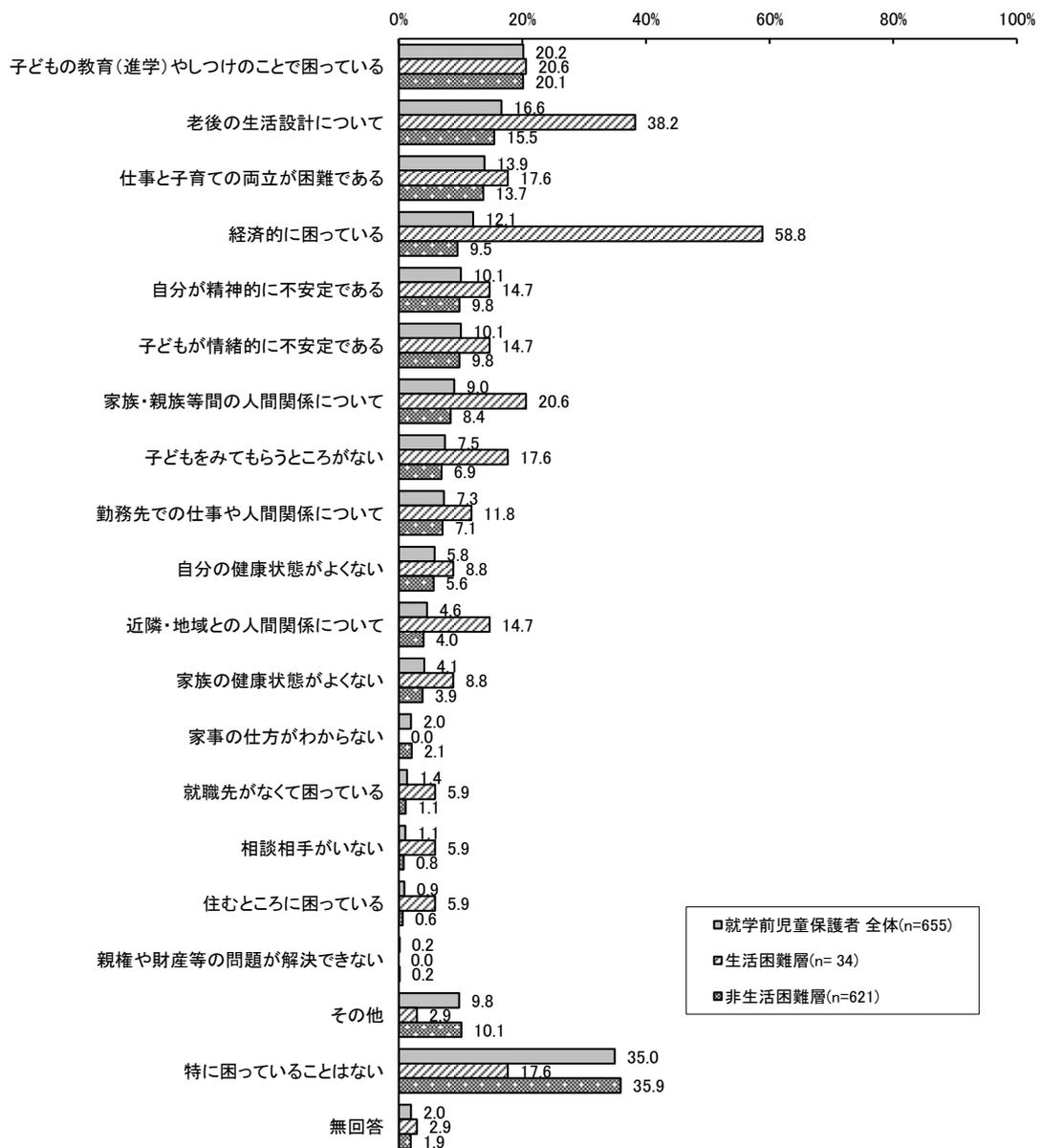
## (2) 現在の悩みや不安

【就学前児童保護者 問 31／小5保護者・中2保護者 問 28】

あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

現在の悩みや不安について、就学前児童保護者の生活状況別では、生活困難層の「経済的に困っている」が 58.8%と最も高く、非生活困難層の 9.5%を大きく上回る。生活困難層では、次いで「老後の生活設計について」が 38.2%、「家族・親族等間の人間関係について」「子どもの教育(進学) やしつけのことで困っている」がともに 20.6%、「仕事と子育ての両立が困難である」「子どもをみてもらうところがない」がともに 17.6%、「自分が精神的に不安定である」が 14.7%と多くの項目で非生活困難層の割合を上回り、「特に困っていることはない」は 17.6%にとどまる。非生活困難層では、「特に困っていることはない」が 35.9%で最も高く、次いで「子どもの教育(進学) やしつけのことで困っている」が 20.1%、「老後の生活設計について」15.5%などが主な回答となっている。

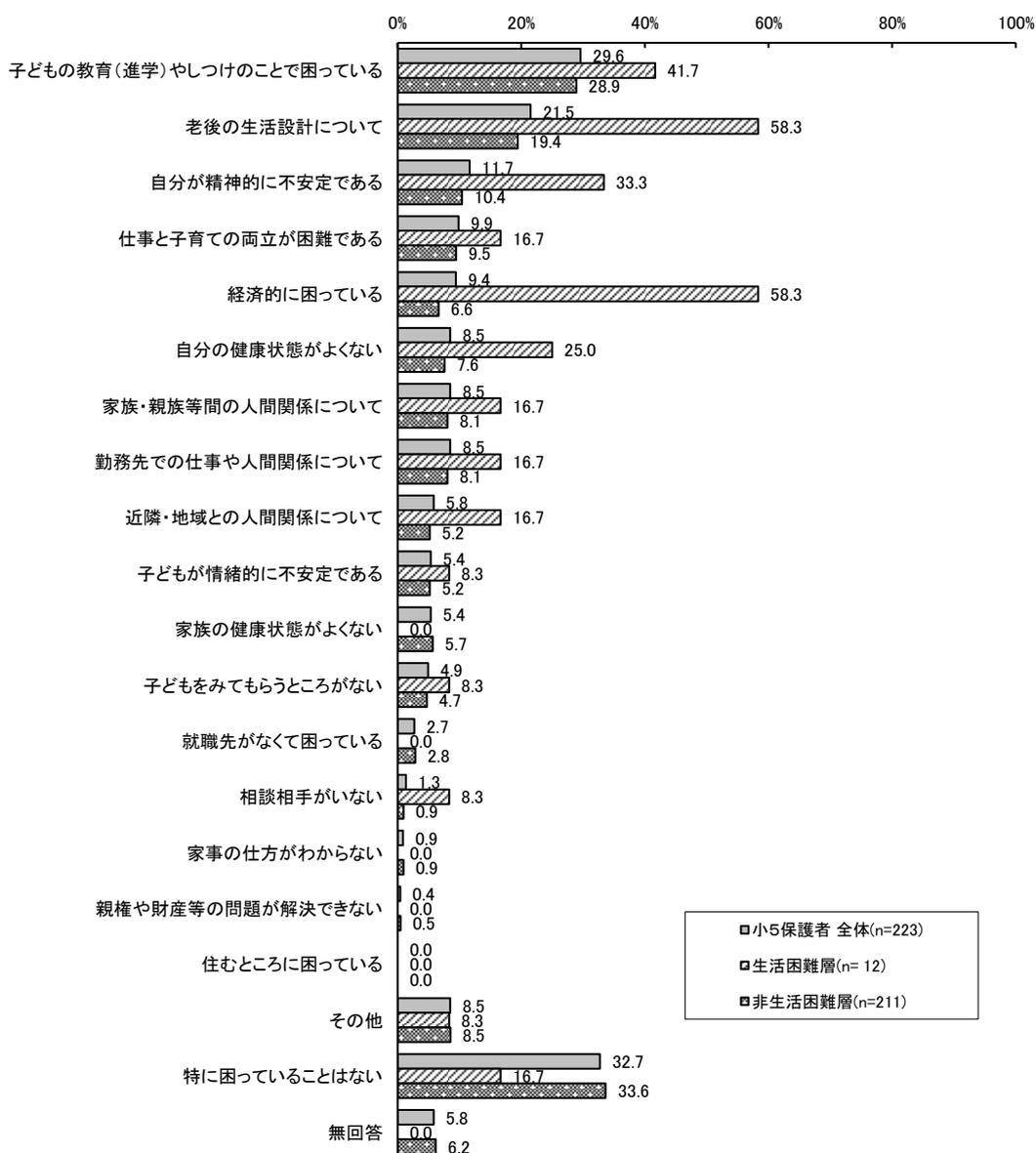
【就学前児童保護者・生活状況別】現在の悩みや不安



小5児童保護者の生活状況別では、生活困難層で「経済的に困っている」と「老後の生活設計について」がともに 58.3%と最も高く、非生活困難層の各 6.6%、19.4%を大きく上回る。生活困難層では、次いで「自分が精神的に不安定である」が 33.3%、「自分の健康状態がよくない」が 25.0%、「仕事と子育ての両立が困難である」「家族・親族等間の人間関係について」「勤務先での仕事や人間関係について」「近隣・地域との人間関係について」がいずれも 16.7%など多くの項目で非生活困難層の割合を上回り、「特に困っていることはない」は 16.7%にとどまる。

非生活困難層では、「特に困っていることはない」が 33.6%で最も高く、次いで「子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている」が 28.9%、「老後の生活設計について」19.4%などが主な回答となっている。

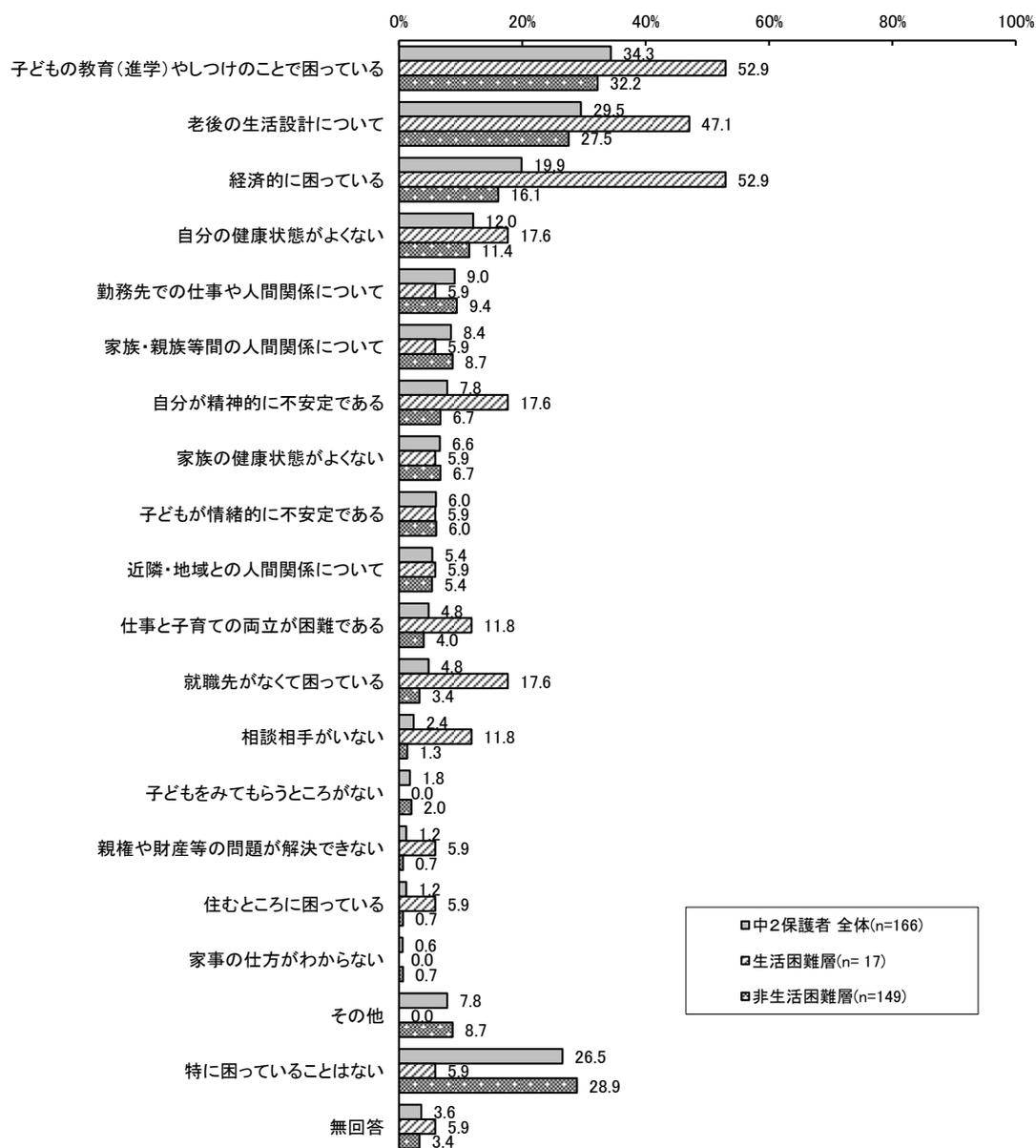
【小学5年生保護者・生活状況別】現在の悩みや不安



中2生徒保護者の生活状況別では、生活困難層で「子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている」と「経済的に困っている」がともに52.9%と高く、非生活困難層の各32.2%、16.1%を大きく上回る。生活困難層では、次いで「老後の生活設計について」が47.1%、「自分の健康状態がよくない」「自分が精神的に不安定である」「就職先がなくて困っている」がともに17.6%など多くの項目で非生活困難層の割合を上回り、「特に困っていることはない」は5.9%にとどまる。

非生活困難層では、「子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている」が32.2%で最も高く、次いで「特に困っていることはない」が28.9%、「老後の生活設計について」27.5%などが主な回答となっている。

【中学2年生保護者・生活状況別】現在の悩みや不安



### (3) 支援制度の利用

【就学前児童保護者 問 32／小5保護者・中2保護者 問 29】

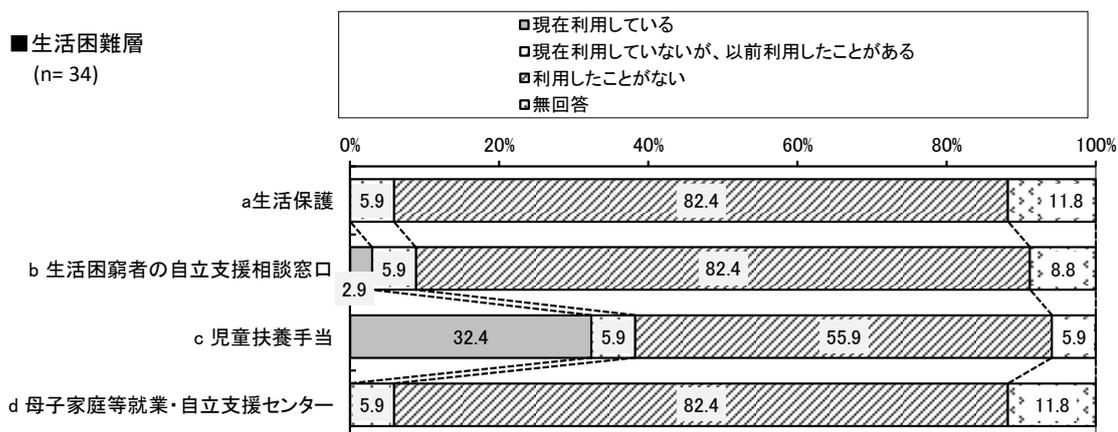
あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(a～e それぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○) また、「3利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(①～⑤のあてはまるもの1つに○)

支援制度の利用について、就学前児童保護者の生活状況別では、生活困難層で児童扶養手当の「現在利用している」が32.4%で最も高い。

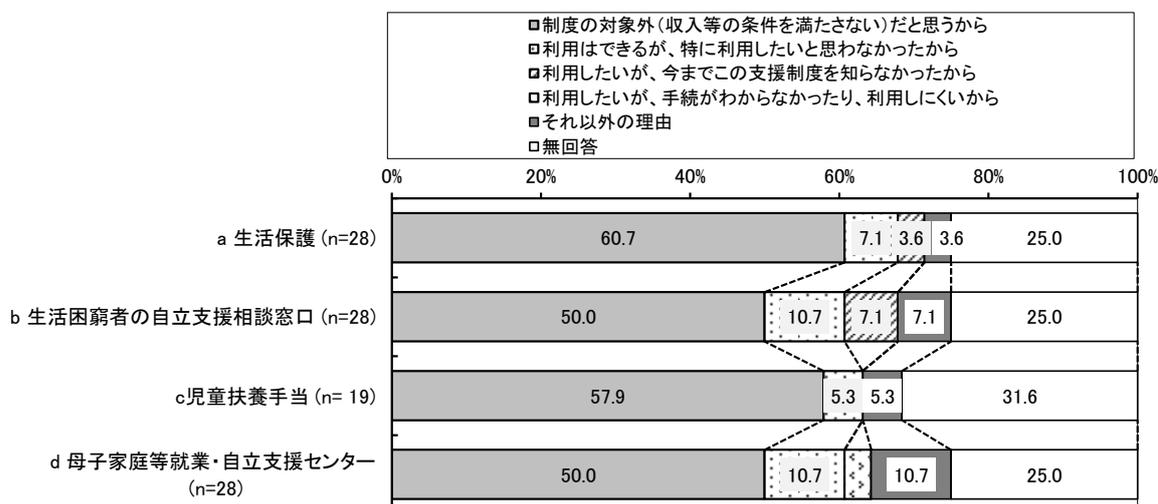
利用しない理由については、いずれも「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も高くなっている。自立支援相談窓口や母子家庭等就業・自立支援センターは、生活困窮者で「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」がともに1割程度となっている。

非生活困難層はいずれの制度も「利用したことがない」が9割以上を占め、利用しない理由は「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が8割以上となっている。

#### 【就学前児童保護者・生活困難層】支援制度の利用

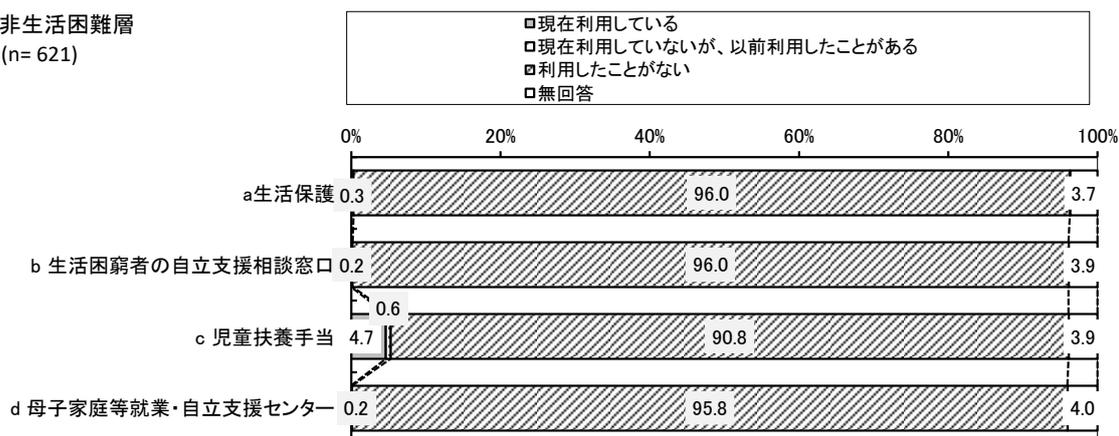


#### 【就学前児童保護者・生活困難層】支援制度を利用したことがない理由

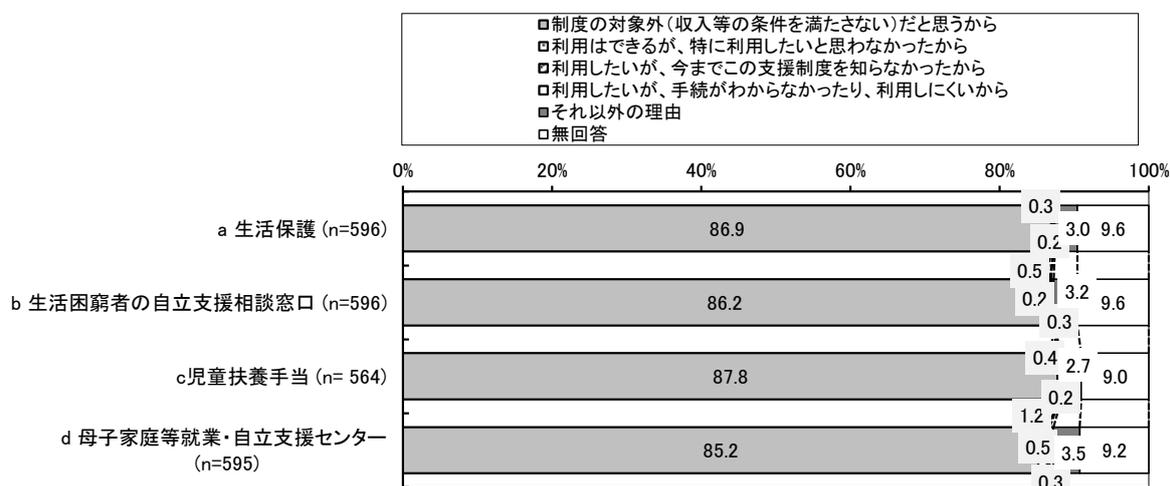


## 【就学前児童保護者・非生活困難層】支援制度の利用

■非生活困難層  
(n= 621)



## 【就学前児童保護者・非生活困難層】支援制度を利用したことがない理由

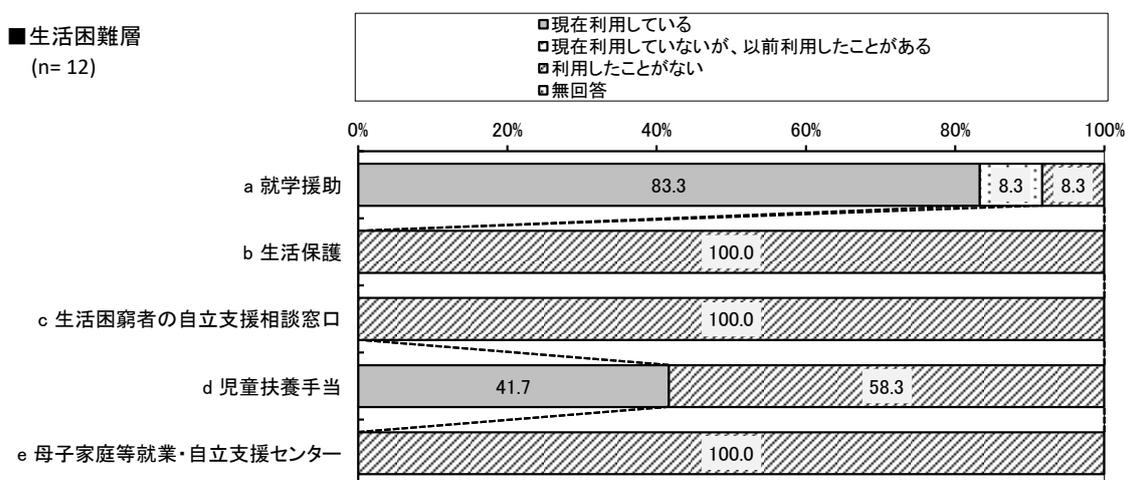


小5児童保護者の生活状況別では、生活困難層で「現在利用している」は就学援助が83.3%、児童扶養手当が41.7%となっている。

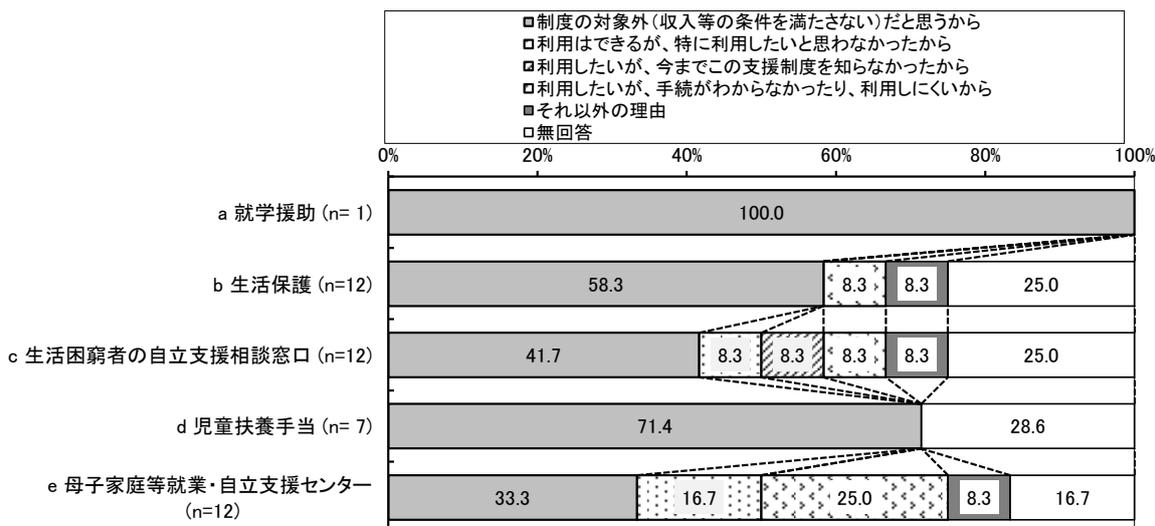
利用しない理由については、いずれも「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も高くなっている。母子家庭等就業・自立支援センターは、生活困窮者で「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が25.0%と高くなっている。

非生活困難層はいずれの制度も「利用したことがない」が9割以上を占め、利用しない理由は「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が8割以上となっている。

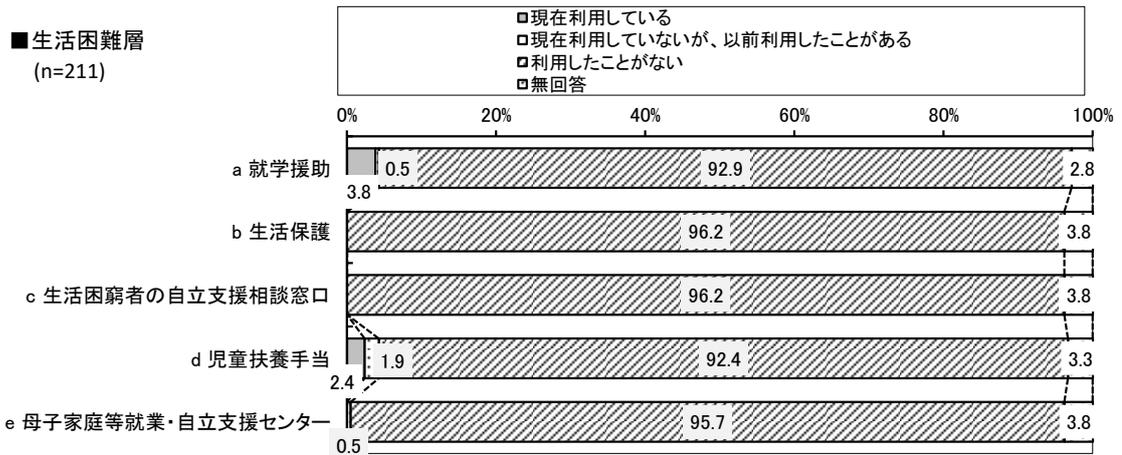
【小学5年生保護者・生活困難層】支援制度の利用



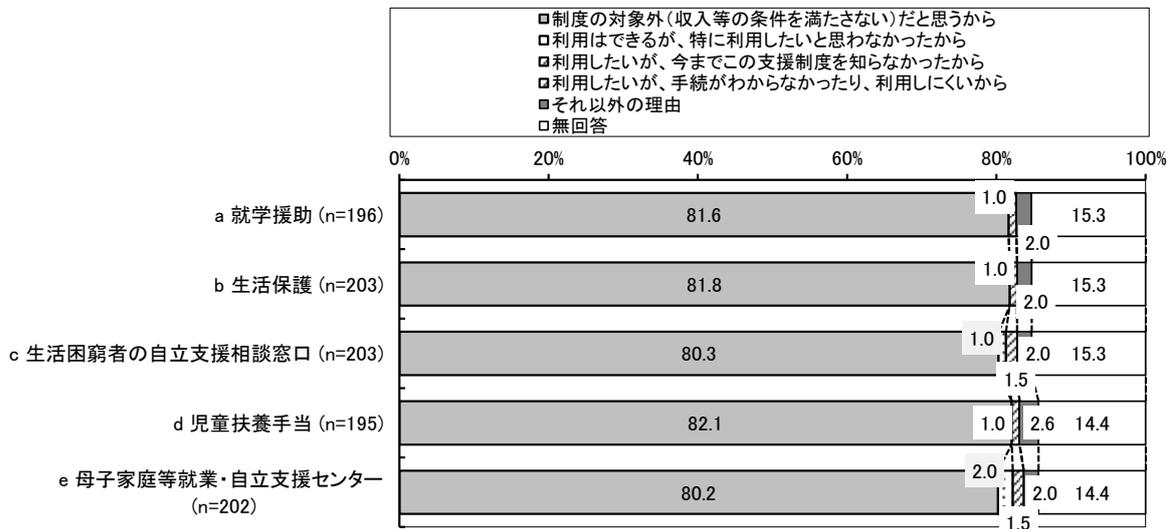
【小学5年生保護者・生活困難層】支援制度を利用したことがない理由



### 【小学5年生保護者・非生活困難層】支援制度の利用



### 【小学5年生保護者・非生活困難層】支援制度を利用したことがない理由

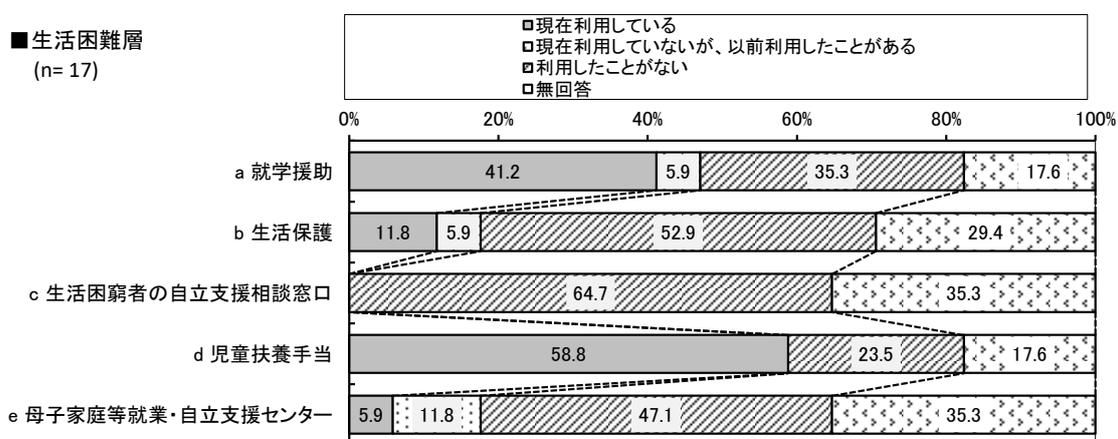


中2生徒保護者の生活状況別では、生活困難層で「現在利用している」は児童扶養手当が58.8%、就学援助が41.2%、生活保護が11.8%となっている。

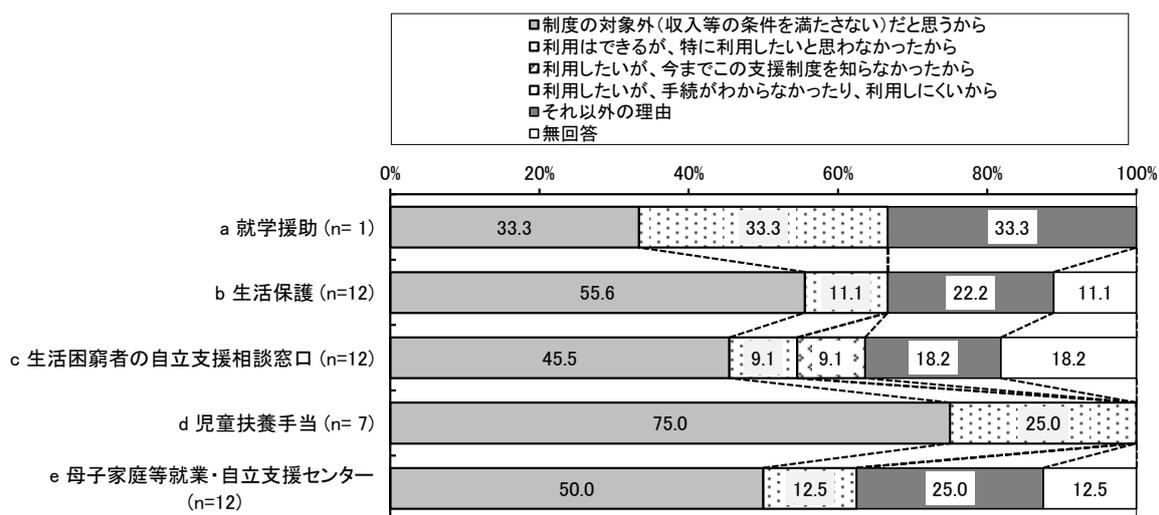
利用しない理由については、就学援助を除きいずれも「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も高くなっている。就学援助と児童扶養手当は、生活困窮者で「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が各33.3%、25.0%と高くなっている。

非生活困難層はいずれの制度も「利用したことがない」が8割台後半～9割以上を占め、利用しない理由は「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が8割を超えている。

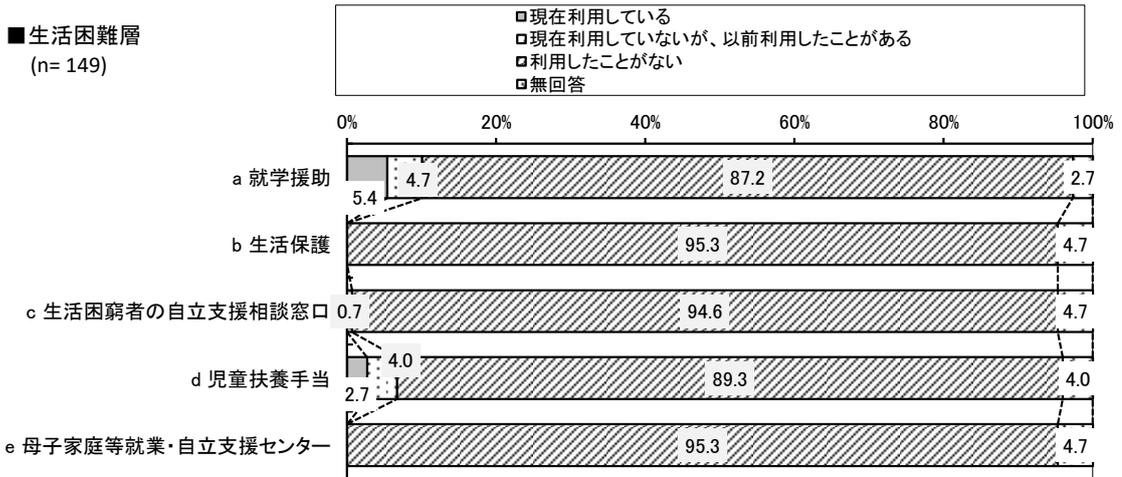
【中学2年生保護者・生活困難層】支援制度の利用



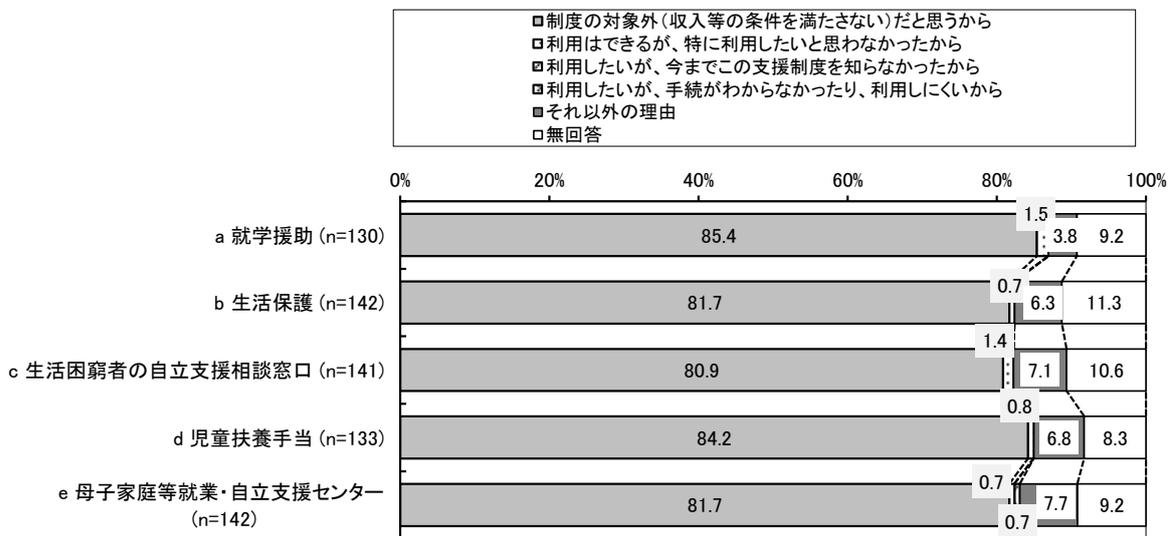
【中学2年生保護者・生活困難層】支援制度を利用したことがない理由



### 【中学2年生保護者・非生活困難層】支援制度の利用



### 【中学2年生保護者・非生活困難層】支援制度を利用したことがない理由



## 7. 自由回答

### (1) 就学前児童保護者

子育てについて、町への意見・要望などについて、自由記入方式でたずねたところ、214名の方から282件のご意見を頂いた。以下の表はその内容を分類したものである。

	項目	件数(件)
1	公園の充実について	49
2	子育て支援について	25
3	経済的支援について(生活費・医療費控除等)	20
3	まちづくりについて	20
5	保育所について(入所困難・保育内容等)	17
5	子どもの教育・学習・教育環境について	17
7	予防接種について	15
8	歩道・道路の整備について	14
9	一時預かりについて	11
10	学童・放課後児童クラブについて	10
11	遊び場について	9
12	通学路の安全について	8
13	乳幼児等健診について	6
13	市政について	6
13	アンケート調査について	6
16	交通手段の充実について	5
16	図書館について	5
16	教育費・保育費について	5
16	相談体制の充実について	5
20	子育て環境について	4
20	安全・住環境について	4
20	多様なイベントの充実について	4
20	情報提供の充実について	4
20	保育・子育ての悩みについて	4
25	医療機関の充実について	3
26	病児・病後児保育について	2
26	その他	2
28	就労・収入・ワークライフバランスについて	1
28	障がい児への支援・対応について	1
	合計	282

## (2) 小学5年生児童保護者

子育てについて、町への意見・要望などについて、自由記入方式でたずねたところ、68名の方から85件のご意見を頂いた。以下の表はその内容を分類したものである。

	項目	件数(件)
1	子どもの教育・学習・教育環境について	16
2	子どもの遊び場について	15
3	町の対応・支援策について	14
4	安全・住環境について	10
5	経済的支援について(生活費・医療費控除等)	9
6	保育・子育ての悩み(PTA・障がい・相談先)	6
7	就労・収入・ワークライフバランスについて	3
7	感想やお礼	3
7	その他	3
10	学童・放課後児童クラブについて	2
10	保育所について(入所困難・保育内容等)	2
12	教員の質について	1
12	教育費・保育料について	1
	合計	85

## (3) 中学2年生生徒保護者

子育てについて、町への意見・要望などについて、自由記入方式でたずねたところ、39名の方から52件のご意見を頂いた。以下の表はその内容を分類したものである。

	項目	件数(件)
1	町の対応・支援策について	16
2	子どもの教育・学習・教育環境について	10
3	子どもの遊び場について	8
3	経済的支援について(生活費・医療費控除等)	8
5	保育・子育ての悩み(PTA・障がい・相談先)	6
6	安全・住環境について	3
7	その他	1
	合計	52